SONY

3-222-216-**03** (1)

SONY コードレス留守番電話機 SPP-T55/T55PG

コードレス 留守番電話機

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

東京電話 オートコネクト.2

ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ 対応

名のってる

SPP-T55/T55 PG

設置と接続 10ページ

かける・受ける 20ページ

ナンバー・ディスプレイの使いかた 33ページ

電話帳機能の使いかた 45ページ

ナンバー・ディスプレイと電話帳機能をあわせて使う 64ページ

キャッチホン・ディスプレイの使いかた 74ページ

便利な使いかた 76ページ

留守番電話の使いかた 98ページ

外出先での操作 105ページ

おトクな東京電話への自動接続 114ページ

その他 122ページ

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、電源アダプターや充電台のプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、電源アダプターや充電台などが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



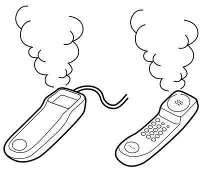
万一、異常が起きたら

親機から変な音・においがしたら、煙が出たら



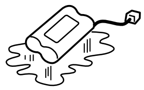
❶電源アダプターをコンセントから抜く
❷電話回線コードを抜く
❸お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する（修理時は、親機と子機を両方お持ちください）

子機・充電台から変な音・においがしたら、煙が出たら



❶子機なら、バッテリーをはずす 充電台なら、電源プラグをコンセントから抜く
❷お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する（修理時は、親機と子機を両方お持ちください）

バッテリーパックから液が漏れたら



- **すぐに火気から遠ざける**
- **目に入った場合は、きれいな水で洗った後、すぐに医師に相談する**
- **液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す**
- **お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する（修理時は、親機と子機を両方お持ちください）**

目次

初めてお使いになるかたは、まず「設置と接続」（☞10ページ）をお読みください。

⚠警告・⚠注意 4
この説明書の読みかた 7
こんなことができます 8

設置と接続　10～19

設置と接続の前に 10
準備1: 親機を準備する 12
準備2: 日付、時刻を合わせる 15
準備3: 電話がかかることを確かめる 16
準備4: 子機を充電する 18

かける・受ける

電話をかける 20
電話を受ける 22
通話の相手を待たせる（保留） 23
電話を取り次ぐ 24
親機と子機、子機と他の子機の間で話す（内線通話） 28
受話器や子機を置いたまま話す（スピーカーホン） 30

ナンバー・ディスプレイの使いかた

ナンバー・ディスプレイを使うために 33
ナンバー・ディスプレイを使う 36
特定の電話からつながらないようにする（おことわり機能） 40
おことわり登録から消去する 43
非通知理由音声呼び出し機能を解除する 44

電話帳機能の使いかた

電話帳機能・電話帳グループについて 45
電話帳に名前と電話番号を登録する 46
着信記録から登録する 52
再ダイヤルから登録する 54
電話帳を修正・消去する 56
電話帳を転送する 59
電話帳を使って電話をかける 60

ナンバー・ディスプレイと電話帳機能をあわせて使う

呼び出し音を相手の名前などに変える（音声呼び出し機能） 64

キャッチホン・ディスプレイの使いかた

キャッチホン・ディスプレイを使うために 74
キャッチホン・ディスプレイを受ける（キャッチボタン） 75

便利な使いかた

再ダイヤルから電話をかける 76
キャッチホンを受ける（キャッチボタン） 79
プッシュホンサービスを利用する(トーンボタン) 80
指定した時刻に子機のベルを鳴らす（モーニングコール機能） 81
クイック通話の設定を変える 83
指定した子機を先に鳴らす（優先着信） 84
ベル音量を調節する 85
留守番電話の応答を聞こえなくする（おやすみ応答） 86
表示窓のコントラストを調整する 87
親機表示窓のバックライトの色を切り換える 88
電話の自動応答をやめる（自動応答解除） 89
子機で着信メロディーを利用する 90
着信音／モーニングコールを取り込んだメロディーに変える 91
ドアホンの呼び出しに答える 93
ドアホンと外出先で通話するには（ドアホン転送機能） 95
パソコンと接続する（パソコンコネクト機能） 96
コードレス通信ユニットをつなぐ（デジタルチューナーリンク） 97

留守番電話の使いかた

留守番電話の基本の使いかた 98
自分で応答メッセージを録音する 101
応答メッセージを選ぶ 102
ベルの鳴る回数を変える 103
用件を消す 104

外出先での操作

外出先で用件を聞く（リモコン操作） 105
用件を外出先に転送する（用件転送） 109

おトクな東京電話への自動接続

東京電話オートコネクト.2とは？ 114
ご利用にあたってのお願い 115
東京電話オートコネクト.2のご利用について 117
東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は 119
「着信メロディ呼出」サービスを利用する 120

その他

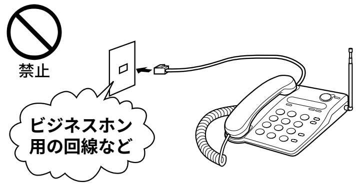
正しくお使いいただくために 122
停電時のご使用について 123
親機を壁に取り付ける 125
ドアホンをつなぐ 126
故障かな？と思ったら 127
自己診断表示（アルファベットで始まる表示が出たら） 132
主な仕様 134
保証書とアフターサービス 135
各部の名前 136
索引 ..... 裏表紙

⚠警告



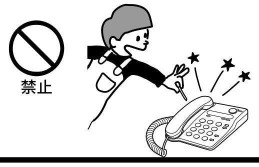
下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

ホームテレホン・ビジネスホン用の回線などに接続しない



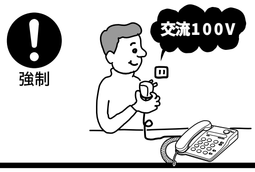
家庭用電話をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に接続すると必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となります。
回線の種類などをお確かめのうえご使用ください。

内部に水や異物を入れない



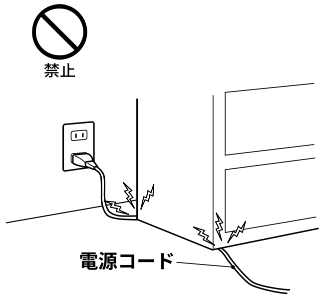
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源アダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本機は国内専用です



電源アダプター・充電台は交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけない



電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグまたはアダプター本体を持って抜く。
- 電源コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

内部を開けない



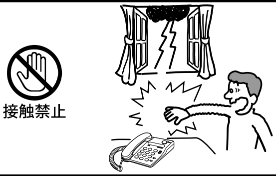
故障・感電・火災の原因となります。 お客様が本機の分解や改造をすることは法律で禁止されています。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光の当たる場所には置かない



火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機、電話回線コード、電源アダプター、充電台に触れない



感電の原因となります。

電子レンジや高圧容器に、バッテリーパック、電話機本体や充電台を入れない



バッテリーパックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、電話機本体、充電台の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグまたは電源アダプターに触らない

感電の原因となることがあります。

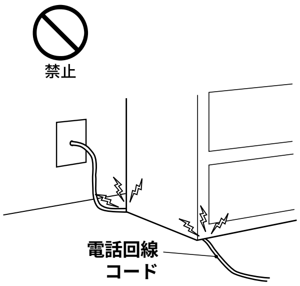


電話回線コードを傷つけない

電話回線コードを傷つけると、感電の原因となることがあります。

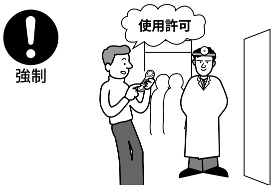
- 電話回線コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電話回線コードを抜くときは、必ずプラグのツメを押さえて抜く。
- 電話回線コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電話回線コードが傷んだら、新しいものにお取り替えください。
詳しくは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



医療機器の近くで使用する場合は必ず使用許可を得る

本機の発する電磁波が、医療機器に影響を及ぼす場合があります。医療機器の近くで本機をご使用になる場合は、必ず使用許可を得てください。



お手入れの際、電源プラグまたは電源アダプターを抜く

電源プラグまたは電源アダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



壁にしっかり取り付ける

壁に取り付ける場合は、機器の重みにより落下しないよう堅固に取付・設置してください。けがの原因となることがあります。



幼児の手の届かないところに置く

小さい部品や付属品を幼児が誤飲する恐れがあります。



スピーカー部や充電台に磁気カード類を近づけない

キャッシュカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気を使用したカード類をスピーカー部や充電台に近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。



電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

- 指定された充電台以外で充電しない。
- 火の中に入れない。電池の＋と－端子を金属などでショートさせたり、分解、加熱しない。コイン、ヘヤーピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- 充電式電池に貼ってあるビニールをはがしたり、傷つけない。
- 水、雨水、海水などで濡れた電池を充電したり、使用しない。
- 電池内部の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

- 指定された電池を使用する。
- 電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

⚠注意

- コネクターを正しい向きで差し込む。コネクターのコードはねじらない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 付属のバッテリーパックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で使用すると、充電池の液が漏れたり、発熱する原因となることがあります。
- ニカド電池はそのまま廃棄しないで下記の「リサイクルのお願い」に従ってください。

リサイクルのお願い

Ni-Cd

ニカド電池は、リサイクルできます。不要になったニカド電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会　　TEL：03-3434-0261
　　　　　　　　　　　ホームページ：http://www.baj.or.jp

この説明書の読みかた

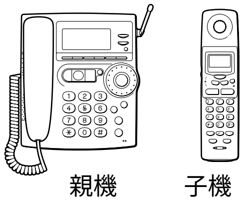
本機をお使いになる前に、接続と初期設定の作業が必要です。この取扱説明書の10〜19ページにある設置と接続の項目を必ずお読みになって、設置と接続と初期設定を確実に行ってください。

この取扱説明書では、SPP-T55とSPP-T55PGの両方の説明をしています。
お使いの機種により機能や操作が異なるところがあります。

● SPP-T55をお買い上げのお客様へ

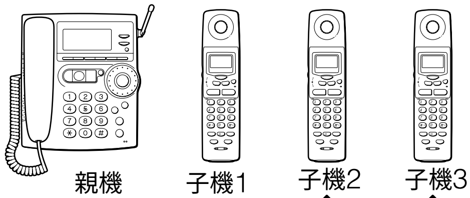
SPP-T55には子機が１台付属されています。

別売りの子機を増設していない場合



「**子機1台の場合**」と書いてある部分をお読みください。

別売りの子機SPP-HC555またはSPP-HG600を増設している場合

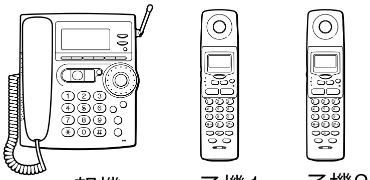


「**子機が2台以上ある場合**」と書いてある部分をお読みください。

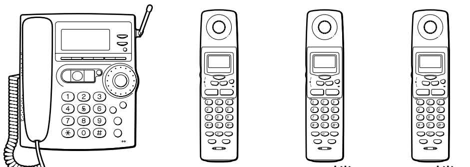
● SPP-T55PGをお買い上げのお客様へ

SPP-T55PGには子機が2台付属されています。

別売りの子機を増設していない場合



別売りの子機SPP-HC555またはSPP-HG600を増設している場合



「**子機が2台以上ある場合**」と書いてある部分をお読みください。

その他の部分については、お使いの機種に関係なくお読みください。

本書で使っているマーク

- ボイスガイドの内容
- 参照ページ
- ご注意または確認事項
- ちょっと一言（知っていると便利な情報）

親機、**子機** 親機と子機で操作方法が違うときに、使っています。
どちらかで操作してください。

こんなことができます

- 親機、子機ともそれぞれ100人分(1人につき2つずつ)の電話番号を登録して簡単に電話をかけることができます。
 —**電話帳機能(☞45〜63ページ)**
- 親機に登録した電話帳を1件ずつ子機に転送できます。 —**電話帳転送機能(☞59ページ)**
- テープ不要のDSP録音(Digital Signal Processor)で、簡単に留守録の用件再生やスキップなどができます。 **(☞100ページ)**
- 親機・子機とも持たずに通話(ハンズフリー)できます。 —**スピーカーホン(☞30ページ)**
- 親機・子機それぞれで、最近かけた10件の電話番号が残ります。この番号を電話帳に登録できます。 —**再ダイヤル機能(☞76ページ)**
- 電話がかかってきたとき、子機のベルを親機よりも先に鳴らすことができます。
 —**優先着信(☞84ページ)**
- 市内通話から市外通話までおトクな東京電話へ自動的に接続し、電話がかけられます。
 —**東京電話オートコネクト**.2(☞114、120**ページ)**
- 指定した時刻に子機でベルを鳴らすことができます。 —**モーニングコール機能(☞81ページ)**
- おやすみ中に電話がかかってきたとき、応答メッセージや相手の声を聞こえなくすることができます。 —**おやすみ応答設定(☞86ページ)**
- 親機の表示窓のバックライトの色を緑またはアンバーに切り換えることができます。
 (☞88ページ)
- 別売りのドアホンターミナルを使って、別売りのドアホンを2台までつなげます。ドアホンをつないだとき、ドアホンからの呼び出しに答えることができます。 **(☞93、126ページ)**
- 親機にはパソコンコネクト端子がついているので、パソコンをつなぐことができます。
 —**パソコンコネクト(☞12、96ページ)**
- 別売りのコードレス通信ユニットを接続することができます。
 —**デジタルチューナーリンク(☞97ページ)**
- 正しく動作していないとき、その状態をお知らせします。—**自己診断表示機能(☞132ページ)**
- 設定や登録などの操作を登録メニューで案内してくれます。 —**登録メニュー(☞右記)**

親機

(登録)を押すと、下記の登録メニューが出ます。

登録メニュー ▼
1. 電話帳
2. 日時設定

(登録)の次に押すボタン	表示内容	参照ページ
(1)	1. 電話帳	☞46
(2)	2. 日時設定	☞15
(3)	3. おやすみ応答	☞86
(4)	4. 暗証番号	☞105
(5)	5. ナンバー・ディスプレイ	☞33
(6)	6. 応答メッセージ録音	☞101
(7)	7. メロディー転送	☞90
(8)	8. メロディー設定	☞91
(#)	#. おことわり先	☞41
(＊)	＊.その他の登録	☞下記

(＊)ボタン(その他の登録操作)を押すと、その他の登録メニューが出ます。

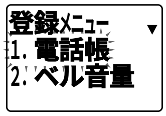
その他の登録 ▼
1. ベル回数
2. 自動応答設定

(登録)(＊)の次に押すボタン	表示内容	参照ページ
(1)	1. ベル回数	☞103
(2)	2. 自動応答設定	☞89
(3)	3. 回線選択	☞17
(4)	4. 応答メッセージ選択	☞102
(5)	5. 非通知理由呼出	☞44
(6)	6. コントラスト調整	☞87
(7)	7. ドアホン転送	☞95
(8)	8. パソコン接続	☞96

登録操作についてのご注意
- 登録操作中に電話がかかってくると、登録は中止されます。受話器を取るか(スピーカーホン)を押して電話をかけようとしたときも、登録は中止されます。
- 20秒以上(電話帳登録時は1分以上)何も操作しないと登録は中止されます。
- 途中で登録操作をやめるには、(再生/停止)を押します。

子機

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押すと、下記の登録メニューが出ます。



ジョグダイヤル（子機間通話／登録）の次に押すボタン	表示内容	参照ページ
1	1. 電話帳	☞46
2 または ＊	2. ベル音量	☞85
3 または 通話	3. クイック通話	☞83
4	4. 親機音声	☞73
5 または ＃	5. モーニング時刻	☞81
6	6. メロディー設定	☞92
7	7. コントラスト調整	☞87

登録操作についてのご注意

- 登録操作中に電話がかかってくると、登録は中止されます。（通話）を押すか（スピーカー）を押して電話をかけようとしたときも、登録は中止されます。
- 20秒以上（電話帳登録時は1分以上）何も操作しないと登録は中止されます。
- 途中で登録操作をやめるには、（切）を押します。

ナンバー・ディスプレイを使うと、以下のようなことができます。

- 電話に出る前に、かけてきた相手の電話番号などが分かります。
  —**ナンバー・ディスプレイ対応**（☞33ページ）
- NTTの通信中情報通知サービスに対応、通話中の割り込み者の電話番号などが分かります。
  —**キャッチホン・ディスプレイ対応**（☞74ページ）
- 二度と受けたくない電話（おことわり先は20件まで登録可能）を自動的に切ってくれます。
  —**おことわり機能**（☞40ページ）
- かかってきた相手の電話番号などが日時とともに自動的に10件まで残ります。
  —**着信記録**（☞36ページ）
- 着信記録の検索中、用件を簡単に再生できます。
  —**ダイレクト用件再生**（☞38ページ）
- 非通知のおことわり登録が非通知からの着信なしでできます。（☞42ページ）

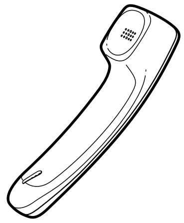
電話帳機能とあわせて使うと

- 電話帳に登録してある人からの電話はグループごとにベルの鳴りかたが変わります。
  —**グループ別着信音鳴り分け機能**（☞39ページ）
- 電話帳に登録してある相手だけに、自分で録音しておいた留守応答メッセージで応答できます。
  —**自動切り換え応答機能**（☞102ページ）
- 電話帳に登録してある相手の呼び出し音を名前や宛先に代えて使うことができます。
  —**音声呼び出し機能**（☞64ページ）
- 電話帳に登録してある相手から電話がかかると、あらかじめ録音してある音声（70種類）で知らせます。また、非通知理由（非通知、公衆電話、表示圏外）からの着信も音声で知らせます。
  —**誰からコール機能**（☞65ページ）
- 電話帳に登録してある相手から電話がかかると、誰あての電話なのかをあらかじめ録音してある家族の呼び名（10種類）で知らせます。
  —**ご指名コール機能**（☞68ページ）
- 親機と子機、または子機のみの電話帳に登録してある人からの電話は呼び出し音声で知らせます。
  —**親機音声設定**（☞73ページ）
- 電話帳グループに登録してある人から留守中に入った用件を携帯電話、PHS、ポケベルなどに転送できます。—**グループ留守電転送**（☞111ページ）
- 音声呼び出しをワンタッチで切り換えたり、子機に登録してある人からの電話を着信音を鳴り分けて知らせます。 —**名のってるボタン**（☞72ページ）

設置と接続の前に

箱の中身を確かめる

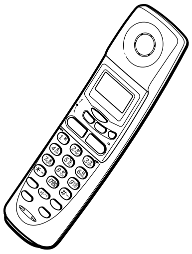
受話器



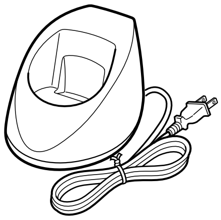
親機



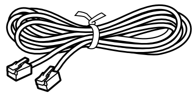
子機
（SPP-T55PGのみ2台）



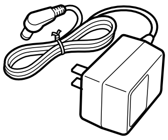
充電台
（SPP-T55PGのみ2台）



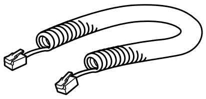
電話回線接続コード
（長さ2m、6極2芯）



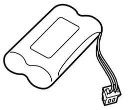
電源アダプター
（コード長さ1.8m）



受話器コード



バッテリーパック
（SPP-T55PGのみ2個）



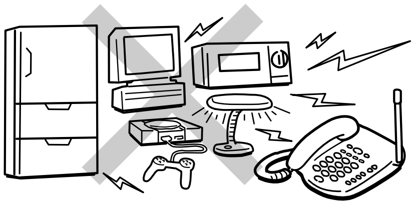
- 取扱説明書
- 保証書
- 「東京電話オートコネクト.2」パンフレット（1式）
- ソニーご相談窓口のご案内
- 内線呼び出し番号一覧シール3枚（SPP-T55PGのみ）

親機の置き場所について

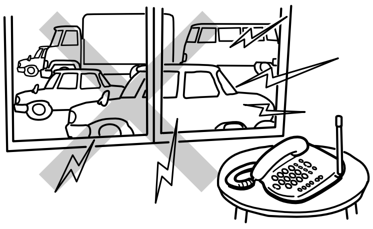
- コードレス電話機は、親機と子機の間で電波を使って交信します。磁気や電気雑音の影響を受けると、雑音が入ったり、通話が切れたりすることがあります。
  次のような場所では使用しないでください。

ー 妨害電波を発生する恐れがあるものの近く

テレビゲーム機、パソコン、テレビ、ビデオ、ステレオ、電子レンジ、冷蔵庫、こたつ、無線機、インバーター式蛍光灯、携帯電話の充電器など。



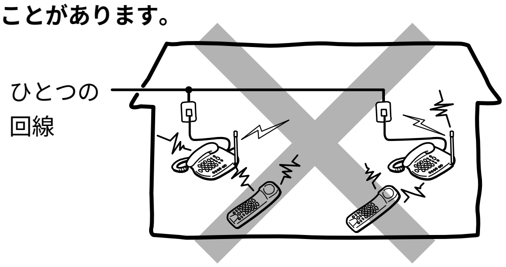
ー 交通の激しい道路の近く



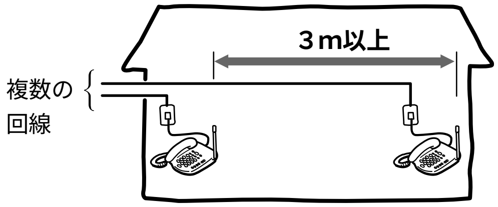
設置と接続

● 2組以上のコードレス電話機（親機を2台以上）をお使いの場合は、

ー ひとつの電話回線につなぐと、正常に動作しないことがあります。



ー 複数の電話回線（異なる電話番号）につなぐときは、3m以上離す。



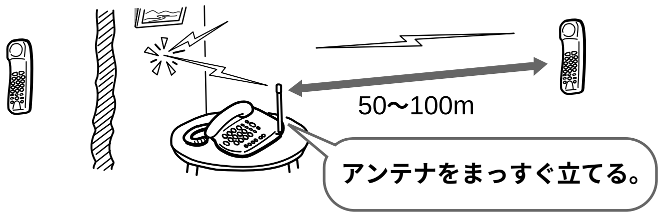
● ターミナルアダプターのアナログポートに複数のコードレス電話機をつなぐ場合は、親機間を3m以上離してください。

ご注意

● この電話機は、コードレス電話、留守番電話として使うために、電源が必要です。電話回線と家庭用電源コンセントの両方につなぐことができる場所を選んでください。
● 次のような場所には置かないでください。誤動作、変形、変色、故障の原因となることがあります。
　ー 直射日光の当たる場所
　ー 熱い場所（ストーブなどの暖房機の近く）、極端に寒い場所
　ー 不安定な場所、振動の多い場所
　ー 湿気の多い場所
　ー 風通しの悪い場所、ほこりの多い場所
● 雑音が大きいときは、親機の設置場所を変えてみてください。
● 放送局の近くで使う場合やラジオ放送が混信するときは、お買い求めの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

子機の通話範囲について

親機から約50〜100メートルの範囲で使えます。子機が2台以上ある場合、子機間通話は子機が親機から約25〜50メートルまでの範囲で使えます。ただし、使用環境（コンクリート壁、金属の扉、金属箔のついた断熱材など）によって通話範囲は左右されます。初めてお使いのとき、使用できる範囲をご確認ください。



子機が親機から離れすぎていると

通話できないことがあります。子機から「ピッ・ピッ・ピッ…」という音（圏外警告音）が出たら、通話できる距離まで親機に近づいてください。約15秒以内ならそのまま通話できます。離れすぎたままでいると通話が切れてしまいます。

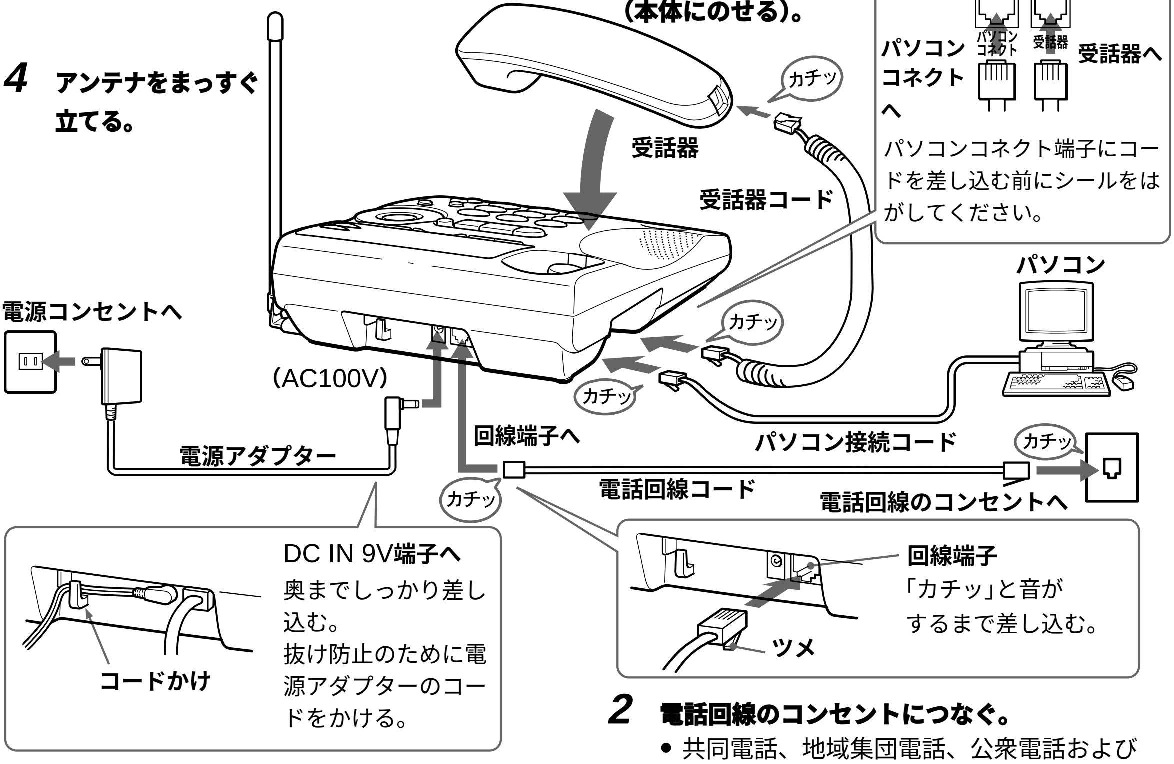
準備1: 親機を準備する

親機をつなぐ

電話回線と家庭用電源コンセントにつなぎます。

1 受話器を本体につなぐ（本体にのせる）。

4 アンテナをまっすぐ立てる。



2 電話回線のコンセントにつなぐ。

- 共同電話、地域集団電話、公衆電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。
- 構内交換機（PBX）に接続すると、「内線ベルが鳴ったとき電話が切れる」など、正しく動作しないことがあります。詳しくはお使いの構内交換機のメーカーにお問い合わせください。
- コンセントの形が合わないときは、別売りアクセサリーが必要です。（☞下記「電話回線のコンセントの種類」）

3 電源コンセント（AC100V）につなぐ。

> **ISDN回線のターミナルアダプターをご利用のかたへ**
> ターミナルアダプターの仕様によっては、本機との接続に不具合が生じる場合があります。
> 詳しくは、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。

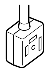
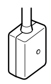
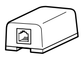
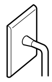
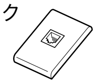
- 1つの回線に複数の電話機をつなぐ場合は14ページをご覧ください。
- パソコンをつないで使う場合は96ページをご覧ください。

ご注意

- 電話回線コードと電源コードを束ねないでください。雑音の原因となります。

電話回線のコンセントの種類

電話回線のコンセントには以下の4種類があります。
ご自宅のコンセントに合った方法で接続してください。

コンセントの型	接続に必要なソニーの別売りアクセサリー
モジュラー 	不要（そのままつなぐことができます）
3ピンジャック 	テレホンモジュラーアダプターTL-30 
直付け型ローゼット 	テレホンモジュラーローゼットTL-32CRなど（取り付け工事が必要*） 
埋め込み 	テレホンモジュラージャックコンセントTL-31（取り付け工事が必要*） 

* 電話工事担任者による工事が必要です。お買い上げ店かソニーサービス窓口、またはNTT（局番なしの116番）へご依頼ください。

つづく→

電源アダプターを接続すると

約30秒間、留守番電話の初期設定が行われます。

↓

初期設定が行われている間は使えません。
「ピー」と鳴るまでお待ちください。

↓

「ピー」と鳴ります。

「安くておトクな東京電話対応。詳しくは箱に入っているパンフレットをご覧ください。日時を設定してください。」が聞こえます。

↓

必ず15ページ「準備2:日付、時刻を合わせる」を行ってください。

表示窓の「東京電話」はデータ受信が終わるまで点滅したままです。

ご注意

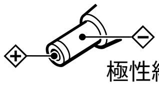
電話回線コードを接続しないで電源アダプターを接続すると、デモモード（色々な表示が次々に出て、ボタンを押しても操作できない）が始まることがあります。この場合、電話回線コードを接続してしばらくすると、デモモードは止まり初期設定が行われます。

ちょっと一言

本機はお買い上げ時にナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっています。ナンバー・ディスプレイを使うかたは設定を「する」にしてください（☞33ページ）。

電源アダプターの接続について

- この製品には、付属の電源アダプター（極性統一型プラグ・EIAJ*規格）をご使用ください。付属以外の電源アダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



極性統一型プラグ

- プラグは最後まで押し込んでください。
  ＊日本電子機械工業会の略

ご使用にあたってのお願い

本機のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は、不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

東京電話 オートコネクト.2（東京電話オートコネクト.2）

必ず、ご使用前にお読みください。

この電話機は、市内通話から市外通話までおトクな東京電話へ自動的に接続して電話をかける、「東京電話オートコネクト.2」が数日後にはご利用になれる状態になっております。
東京電話オートコネクト.2は、登録料金や基本料金は必要ありません。
電話機をつなぐだけで数日後にはご利用いただけ、東京電話をご利用になった通話料金についてのみ、TTNetより請求書が送付されます（NTTの基本料金などは従来通りNTTから請求されます）。詳しくは、114ページをご覧ください。

「東京電話オートコネクト.2」をご利用にならない場合は、必ず次の操作を行ってください。
受話器を置いたままで、（東京電話）、（0）、（登録）を続けて押す。
詳しくは、119ページをご覧ください。

お問い合わせは＜TTNetお客さまセンター＞まで

TTNetフリーフォン0081-1581（**通話料金無料**）

※必ず0081からダイヤルしてください。

受付時間 9:00〜21:00（年中無休）

上記電話番号でつながらない場合は、0120-158-165（通話料金無料）

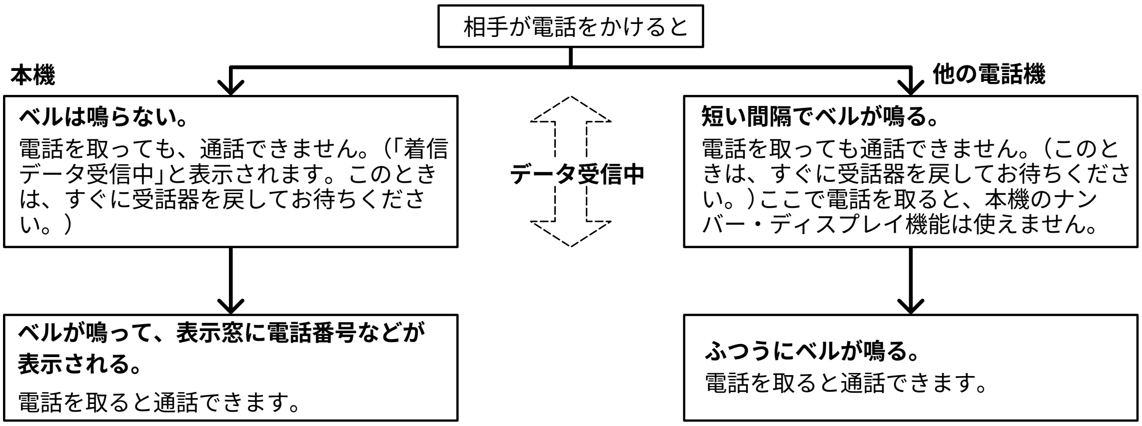
準備1: 親機を準備する（つづき）

ナンバー・ディスプレイをお使いの場合の接続について

ご注意

- 1つの回線にはナンバー・ディスプレイ対応の電話機は1台しかつなげません。
  2台以上お使いのときは、本機以外の電話機はナンバー・ディスプレイが機能しないように設定してください。
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用できない場合があります。詳しくは、NTTにお問い合わせください。

- **他の電話機をお使いの場合**



本機以外に留守番電話をご使用の場合は、他の電話機の留守番機能が働かないようにしてください。留守番応答すると、本機のナンバー・ディスプレイ機能が使えない場合があります。

- **FAX、モデムとの接続**
  機種によっては、本機、FAX、モデムの動作が制約されたり、本機と接続できない場合があります。詳しくは、FAX、モデムのメーカーにお問い合わせください。
- **ISDN回線のターミナルアダプターとの接続**
  ナンバー・ディスプレイ機器対応のターミナルアダプターをお使いください。詳しくは、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。
- **新電電アダプター（回線自動選択装置）との接続**
  アダプターの事業者にお問い合わせください。
- **ホームテレホン、構内交換機（PBX）など**
  接続できません。詳しくは、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。

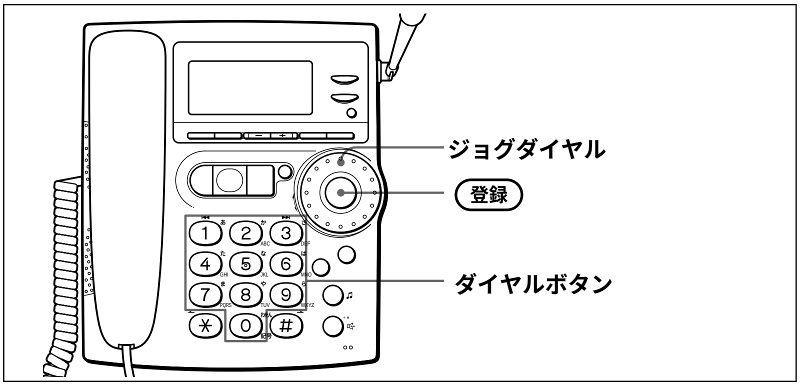
同じ回線に他の電話機をつないだ場合の取り次ぎについて

1つの回線で複数の電話機コンセントがある場合、または別売りの電話機アクセサリーを使って1つの回線から複数のジャックに分岐する場合は、同じ回線に本機と他の電話機を同時につなぐことができます。
その際、以下の点にご注意ください。

- **本機の親機または子機で保留（☞23ページ）にした電話に他の電話機で出るには**
  本機の親機で保留にした場合は、必ず受話器を戻してください。
  本機の子機で保留にした場合は、必ず充電台に戻すか（切）を押してください。
  その後で他の電話機の受話器を取ると、保留は自動的に解除されます。(電話機の種類によっては自動的に解除されない場合もあります。)
- **他の電話機で取った電話を本機の親機または子機に取り次いだ場合**
  その電話をさらに子機（または親機）に取り次ぐ（☞24ページ）ときは、必ず（保留）(親機)、（保留/消去）（子機）を押してから（内線）を押してください。

準備2: 日付、時刻を合わせる

年、月、日、時刻の設定が必要です。（日時は親機に表示されます。）
親機で操作します。



ご注意

- 時計の精度は1ヵ月に±60秒程度の誤差があります（25°Cにて）。
- 長い停電のあとは、2000年1月1日にリセットされます。
  日付、時刻を設定し直してください。
- 日時設定を行わないと、モーニングコールの時刻設定（☞81ページ）はできません。

1 **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**

2 **（2）を押す。または、ジョグダイヤルを回して「2.日時設定」を点滅させ、（登録）を押す。**

日時設定
2000年01月01日
24：00

3 **年月日を押す。**

年は、西暦の末尾2桁を入力します。

ひと桁の月日を設定するときは前に「0」を付けます。

例：2000年12月5日は「0」「0」「1」「2」「0」「5」と押す。

日時設定
2000年12月05日
24：00

時刻表示になります。

4 **時刻を押す。**

24時間制です。ひと桁の時刻を設定するときは前に「0」を付けて4桁を入力します。

例：午後10時6分は「2」「2」「0」「6」と押す。

日時設定
2000年12月05日
22：06

5 **（登録）を押す。**

「ピー」と鳴り、時計が動き始めます。

日時設定
設定しました

ちょっと一言

- 手順4で時刻を間違えて入力したときは、（＊）、（#）で点滅しているところを動かして、正しい時刻を上書きすることができます。
- 手順5は、テレビなどの時報に合わせて（登録）を押すと便利です。手順4と5の間は約60秒待つことができます。

時刻がずれると、東京電話オートコネクト.2が正しく働かない場合がありますので、定期的に時刻を確認し、ずれていたら正しい時刻に設定し直してください。

準備3: 電話がかかることを確かめる

電話回線には3種類あります。この種類は、NTTとの回線契約により異なります。初めてお使いになるとき、親機を接続するだけで自動的に回線の種類を検出し設定します（自動回線選択）。

親機で操作します。

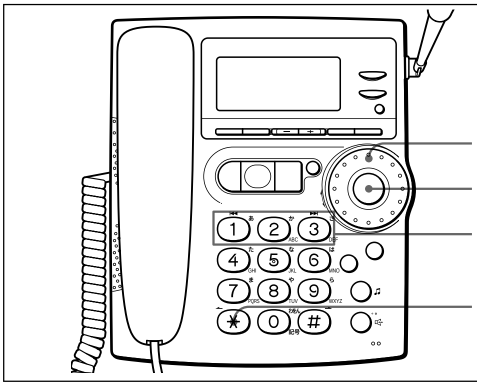
電話をかけてみる

117（時報）や177（天気予報）などにかけてみてください。（有料）

かかったときは次ページの回線選択は不要です。18ページの「準備4：子機を充電する」に進んでください。

かからなかった場合は、次ページの手順で回線選択を行ってください。

電話がかからないときは（回線選択）



ちょっと一言

- 以下のような場合、設定が必要になります。
  – 引っ越しなどで、電話会社との回線契約を変更されたとき
  – ファクシミリにつないだとき
  – 構内交換機（PBX）につないだとき
- 回線の種類は3つあります。手順4でそのうちの1つを選びます。
  (1) 低速ダイヤル回線（10PPS*）
  (2) 高速ダイヤル回線（20PPS*）
  (3) プッシュ回線
  * PPS（Pulse Per Second）：ダイヤル速度の単位です。
- 手順4で(0)を選ぶと自動回線選択に戻ります。（自動回線選択中は、ランプが点滅します。）

1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**

登録メニュー ▼
1. 電話帳
2. 日時設定

2 **(*)を押す。または、ジョグダイヤルを回し、「*.その他の登録」を点滅させ、(登録)を押す。**

その他の登録 ▼
1. ベル回数
2. 自動応答設定

3 **(3)を押す。または、ジョグダイヤルを回し、「3.回線選択」を点滅させ、(登録)を押す。**

回線選択 ▼
1. 10PPS (ダイヤル)
2. 20PPS (ダイヤル)

4 **(3)を押す。または、ジョグダイヤルを回し、「3.トーン（プッシュ）」を点滅させる。**

回線選択 ▲
2. 20PPS (ダイヤル)
3. トーン (プッシュ)

5 **(登録)を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

6 **電話をかけてみる。**

電話がかかったらプッシュ回線です。

電話がかからなかったら

手順4で(2)を押します。電話がかかったら、高速ダイヤル回線です。かからなかったら、低速ダイヤル回線です。手順4で(1)を押します。

準備4: 子機を充電する

> **⚠危険** • **バッテリーパックに巻かれているビニールを、はがしたり傷つけたりしないでください。**
> • **バッテリーパックのコードをねじらないでください。**

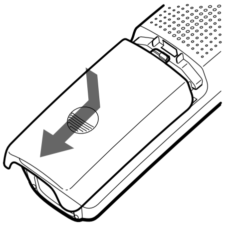
ちょっと一言
子機の充電中に電話をかけるときは親機でかけてください。

初めてお使いになるときは、まず付属のバッテリーを約10時間充電してください。

充電のしかた

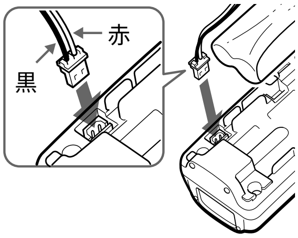
1　バッテリーを入れる。

①電池ぶたを開ける。



少し押しながらずらす。

②コネクターをしっかり差し込む。



③バッテリーを入れる。

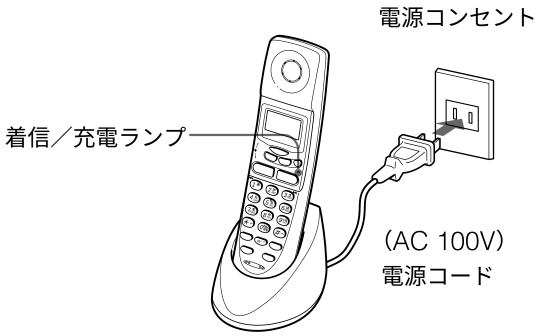
コードをねじらずにコードかけにかけてください。



④電池ぶたを閉める

2　電源コンセントにつないだ充電台に、子機を置く。

着信／充電ランプが点灯し、充電が始まります。10時間以上そのままにしておいてください。



ボタン面を手前に向けて置いてください。

ご注意
- 充電中は充電台や子機が温かくなりますが、故障ではありません。
- 充電台の電源コードは束ねないでください。雑音の原因になります。

> 充電中は充電台の電源コードを抜かないでください。
> 子機をのせたまま充電台の電源コードをはずすと、子機が通話状態（通話ボタンのランプが点灯）になります。この場合は、充電台を電源コンセントにつないでください。

バッテリーについて

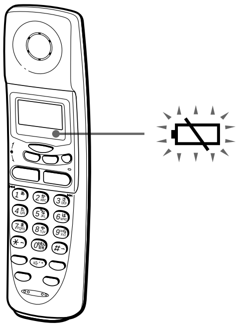
子機は充電台の上に常に置いていなくても使えますが、長時間充電台から離しておくとバッテリーが空になってしまうので、通話後は充電台に戻すことをおすすめします。バッテリーが常に充電された状態でお使いになれます。

使用可能時間について（充分に充電されたバッテリーの場合）

通話しているとき： 連続約6時間
充電台に戻さずに電話を待っているとき：約240時間(約10日間)
長期間お使いにならないときは10時間以上充電してからバッテリーを抜いておいてください。

通話中にバッテリーが消耗したとき（表示窓に⌧表示が点滅し、「ピッ・・・ピッ・・・」と鳴ったとき）は

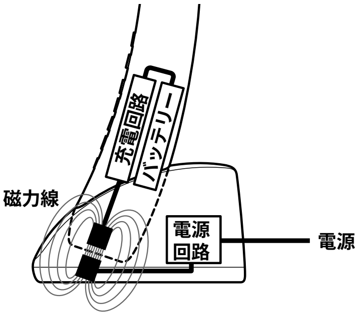
次の方法で親機で通話できます。
1 子機の(保留/消去)を押す。
2 子機を充電台に戻すか(切)を押す。
3 親機の受話器を取り上げる。
子機はその後充電台にのせておき、約10時間以上充電してください。



バッテリーの寿命について

- 子機のバッテリーは消耗品です。バッテリーの寿命は使いかたや使用頻度によりますが、1〜2年が目安です。
- 充分に充電しても使用できる時間が極端に短くなってきたら、バッテリーの寿命です。新しいバッテリー（別売りのバッテリーパックBP-T50）にお取り替えください。詳しくは、販売店かソニーサービス窓口にお問い合わせください。
- バッテリーを長持ちさせるには、通話が終わるたびに子機を充電台に戻して常に充電しておくことをおすすめします。

充電台について



付属の充電台は、電磁誘導による、充電端子のない無接点充電方式を採用しています。

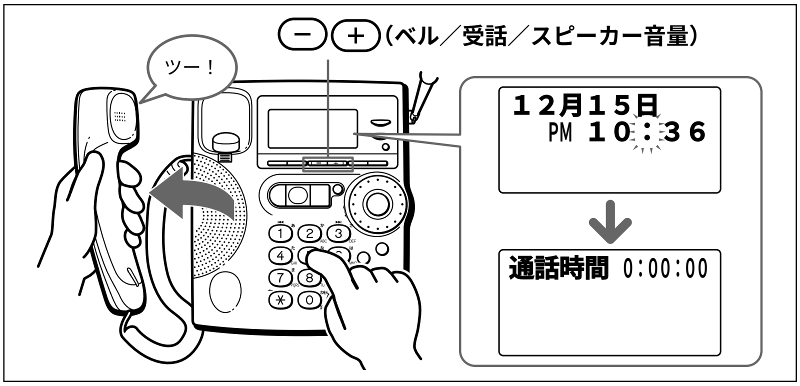
ご注意
- 金属（コイン、クリップなど）を充電台の上に置かないでください。充電台や金属が熱くなることがあり危険です。
- 磁気に弱い物（キャッシュカード、テレホンカード、フロッピーディスクなど）は近づけないでください。充電台から出ている磁力線により、それらが使えなくなってしまうことがあります。
- ラジオを近くに置かないでください。
ラジオから「ブーン」という雑音が聞こえることがあります。その場合は、ラジオの向きを変えるか、雑音のなくなる位置まで離してみてください。

電話をかける

接続はお済みですか？（☞10ページ「設置と接続」）

（☞10ページ「設置と接続」）

親機でかける



ご注意

表示窓に「C43」が出たら、子機が使われています。

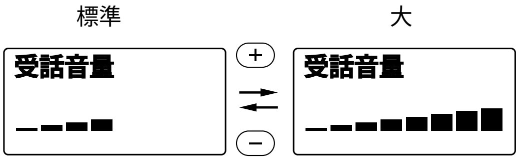
受話器を取り「ツー」という音を確かめてから電話番号を押す。

通話が終わったら

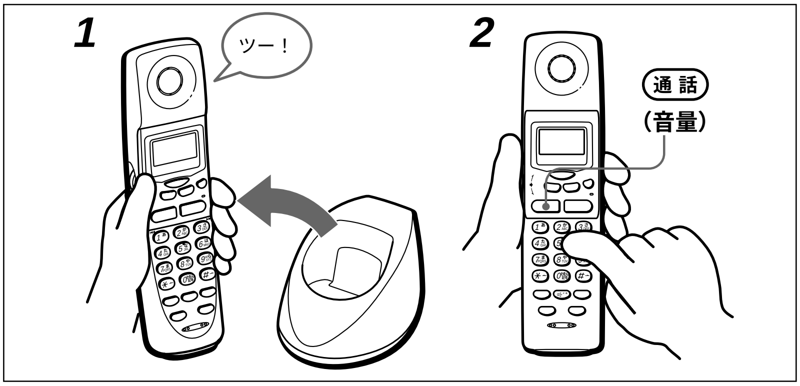
受話器を戻します。

受話音量を調節するには（標準←→大の2段階）

相手の声が聞きにくいときなどに、調節します。
受話器を持って通話中に＋（大）または−（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押します。
お買い上げ時は「標準」になっています。



子機でかける



ちょっと一言

バッテリーを長持ちさせるためには、通話が終わるたびに子機を充電台に戻して常に充電しておくことをおすすめします。

ご注意

- 子機の充電中に充電台の電源コードを抜かないでください。電源コードをはずすと、子機が通話状態（通話ボタンのランプが点灯）になります。
- (通話)を押したときに「ピーピー・・・」という音がした場合は、親機が使われているので、子機で通話できません。

1 **充電台から取る。**

充電台にのせていないときは
(通話)を押します。

2 **電話番号を押す。**

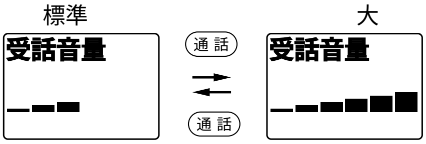


通話が終わったら

充電台に戻すか、(切)を押します。

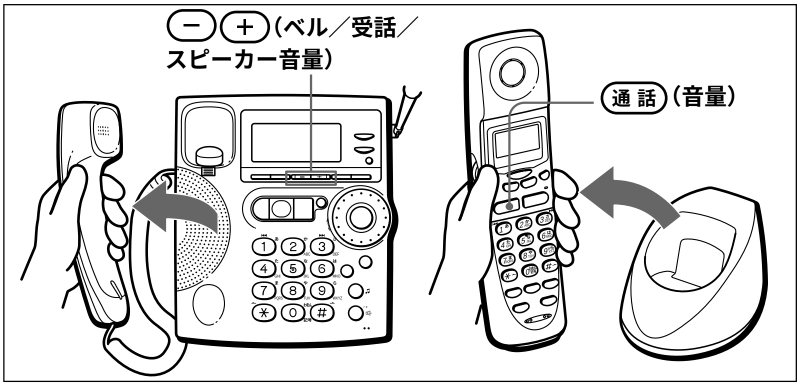
受話音量を調節するには（標準←→大の2段階）

相手の声が聞きにくいときなどに、調節します。
子機を持って通話中に(通話)（音量）を押します。
お買い上げ時は、「標準」になっています。



(通話)を押すごとに切り換わります。

電話を受ける



ご注意

- 子機のベルは親機より1、2回遅れて鳴る場合があります。子機のベルが鳴り始めてから子機を取ってください。
- 子機の充電中に充電台の電源コードを抜かないでください。電源コードをはずすと、子機が通話状態（通話ボタンのランプが点灯）になります。

ちょっと一言

バッテリーを長持ちさせるためには、通話が終わるたびに子機を充電台に戻して常に充電しておくことをおすすめします。

親機 **ベルが鳴ったら受話器を取る。**

子機 **ベルが鳴ったら充電台から取る。**

充電台にのせていないときは

ベルが鳴ったら（通話）を押します。



通話が終わったら

親機 受話器を戻します。

子機 充電台に戻すか、（切）を押します。

ベルが鳴っても電話に出ないと

15回ベルが鳴ると、「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直しください。」のメッセージが流れます。

このメッセージを流さないようにする方法については、「電話の自動応答をやめる。」（☞89ページ）をご覧ください。

キャッチホンが入ったときは

親機 （キャッチ）を押します。

子機 （キャッチ/再生）を押します。

もとの通話に戻るにはもう一度押します。（詳しくは☞79ページ）

受話音量を調節するには（標準←→大の2段階）

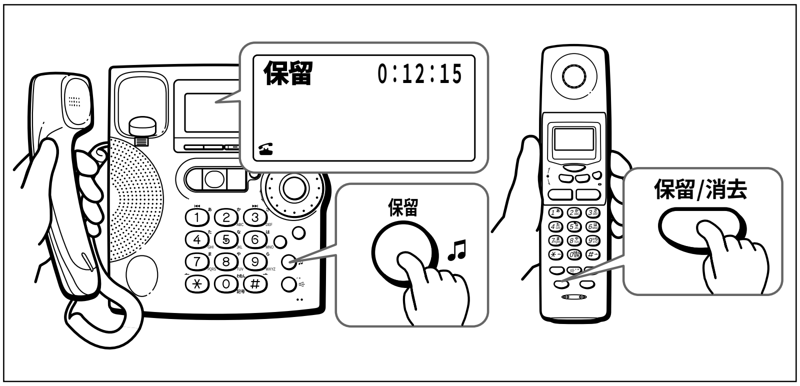
相手の声が聞きにくいときなどに、調節します。

親機 受話器を持って通話中に（＋）（大）または（−）（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押します。

子機 子機を持って通話中に（通話）（音量）を押します。

通話の相手を待たせる（保留）

相手に待ってもらう間、メロディーが流れます。



ちょっと一言

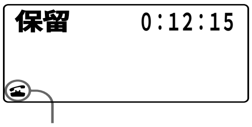
- スピーカーホン（☞30、31ページ）で通話中にも同じように保留にすることができます。
- 同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

親機で通話中に保留にする

ちょっと一言

- 右の手順1で保留にしたあと、受話器を戻しても電話は切れません。通話に戻るには受話器を取ります。
- 保留にしたあと、(内線)を使って取り次ぐことができます（☞24ページ）。

1 **通話中に(保留)を押す。**



点滅します。

2 **通話に戻るにはもう一度(保留)を押す。**

親機で保留にした電話に子機で出るには

親機で保留にしたあと、受話器を戻します。子機を充電台から取るか(通話)を押すと、子機で出られます。

子機で通話中に保留にする

ちょっと一言

- 右の手順1で保留にしたあと、充電台に戻すか、(切)を押しても電話は切れません。通話に戻るには充電台から取るか(通話)を押します。
- 保留にしたあと、(内線)を使って子機から親機へ取り次ぐことができます（☞25ページ）。また子機が2台以上ある場合は、子機から子機へ取り次ぐこともできます（☞26ページ）。

1 **通話中に(保留/消去)を押す。**

通話ボタンが点滅します。

2 **通話に戻るにはもう一度(保留/消去)または(通話)を押す。**

子機で保留にした電話に親機（または他の子機）で出るには

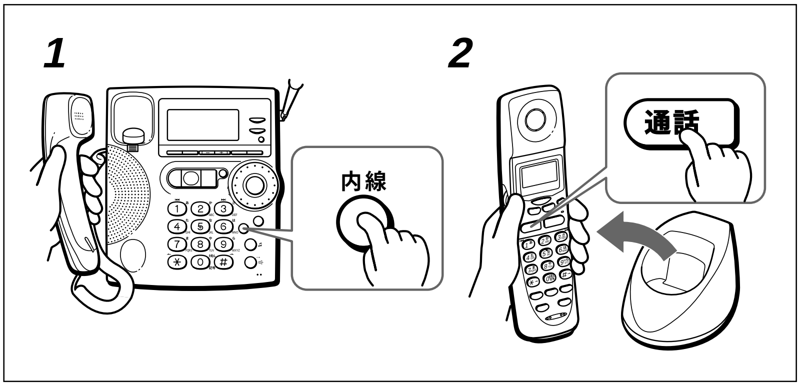
子機で保留にしたあと、充電台に戻す、または(切)を押します。親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。
受話器を取ると、親機で出られます。（他の子機で取る場合は充電台から取るか(通話)を押します。）

電話を取り次ぐ

親機から子機へ取り次ぐ

親機で取った電話を子機にまわすとき、親機と子機の間で話（内線通話）をしてから電話を取り次ぐことができます。





1 子機1台の場合：通話中に(内 線)を押す。
子機が2台以上ある場合：通話中に(内 線)を押してから、表示窓に出た子機番号から1つ選んで押す。

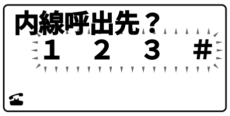
子機1	(1)
子機2	(2)
子機3	(3)
すべての子機*	(#)

* 最初に出た子機につながります。

子機1台の場合



子機が2台以上ある場合



電話は保留になり、相手にはメロディーが聞こえます。

2 子機のベルが鳴ったら充電台から取る。充電台にのせていないときは、(通 話)を押す。
（スピーカーホン（☞30ページ）で受けることはできません。）

3 親機から子機へ電話をまわすことを伝える。

4 親機の受話器を戻す。
子機で外からの電話に出られます。

子機が出ないときは

もう一度(内 線)を押すと、もとの通話に戻れます。

ちょっと一言

同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

ちょっと一言

- (保留)を押して通話を保留にしてからでも、同じように取り次げます。
- 親機で(内 線)を押したあと、受話器を戻すと、呼び出しは中止され、親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。親機、子機どちらかが出れば外からの電話に出られます。
- 手順3のあとで子機が内線通話を切ると、親機で再び外からの電話に出られます。

ご注意

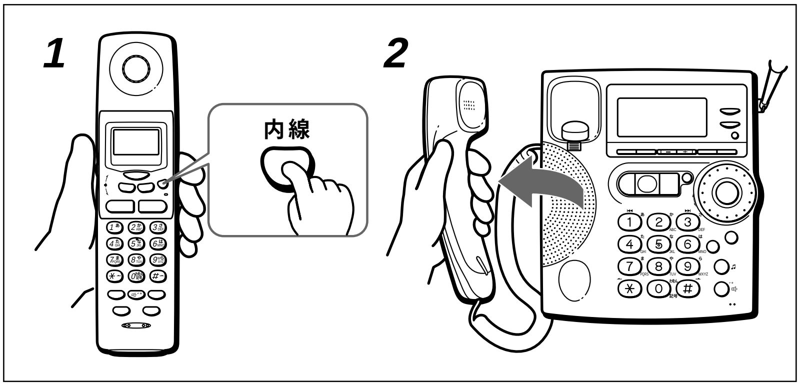
親機から子機へ取り次いだ場合、子機に表示されるのは、子機で通話を始めた時点からの通話時間表示です。

つづく→

子機から親機へ取り次ぐ

子機で取った電話を親機にまわすとき、子機と親機の間で話（内線通話）をしてから電話を取り次ぐことができます。





1 子機1台の場合：通話中に(内線)を押す。
子機が2台以上ある場合：通話中に(内線)(0)を押す。

親機を
呼び出し

電話は保留になり、相手にはメロディーが聞こえます。

2 親機のベルが鳴ったら受話器を取る。
（スピーカーホン（☞30ページ）で受けることはできません。）

3 子機から親機へ電話をまわすことを伝える。

4 子機を充電台に戻すか、(切)を押す。
親機で外からの電話に出られます。

親機が出ないときは

もう一度(内線)または(通話)を押すと、もとの通話に戻れます。

ちょっと一言
同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

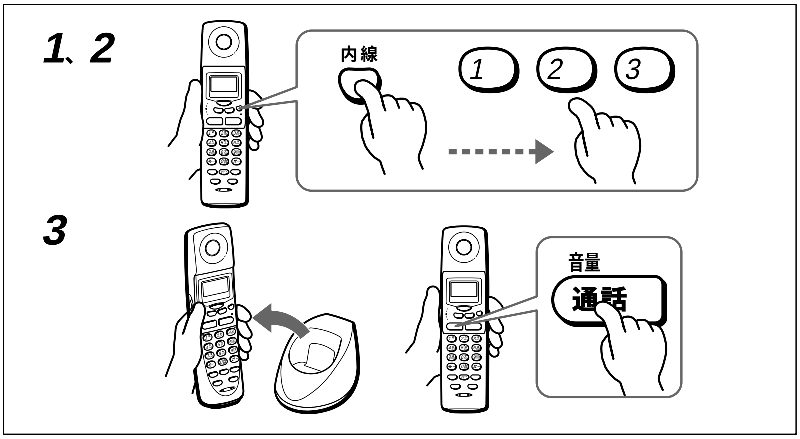
ちょっと一言
- (保留/消去)を押して通話を保留にしてからでも、同じように取り次げます。
- 手順1のあとで子機を充電台に戻すか、(切)を押すと、呼び出しは中止され、親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。親機、子機どちらかが出れば外からの電話に出られます。
- 手順3のあとで親機が内線通話を切ると、子機で再び外からの電話に出られます。

ご注意
子機から親機へ取り次いだ場合、親機に表示されるのは、子機と親機の合計の通話時間表示です。

子機から子機へ取り次ぐ（子機が2台以上ある場合のみ）

子機が2台以上ある場合は、子機で取った電話を他の子機に取り次ぐことができます。取り次ぐときにトランシーバー感覚で内線通話ができます。ただし、増設子機SPP-HG600では、内線通話はできません。取り次ぎのみですので、呼び出された子機を取ると、すぐに外からの電話につながります。





1　通話中に(内線)を押す。（スピーカーホン通話中のときは、(通話)を押してから(内線)を押す。）

例：子機1から取り次ぐ場合

> 内線呼出先？
> 023#

2　子機番号を押す。

例：子機1から子機2へ取り次ぐ場合、子機1で(2)を押す。

子機1

> 子機2を
> 呼び出し

子機2

> 子機1から
> 呼び出し

電話は保留になり、相手にはメロディーが聞こえます。

3　ベルが鳴ったら、取り次ぎ先の子機を充電台から取る。充電台にのせていないときは、(通話)を押す。

子機間で通話ができます。（☞27ページ「子機間通話をするには」）
増設子機SPP-HG600をお使いの場合は、取り次がれた子機で外からの電話に出られます。

4　取り次ぎが終わったら、子機を充電台に戻すか、(切)を押す。

子機が出ないときは

もう一度(内線)または(通話)を押すと、もとの通話に戻れます。

ちょっと一言

同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

ちょっと一言

- 子機が2台以上ある場合、手順2で、(#)を押すと、「一斉内線呼び出し」と表示されます。（増設子機SPP-HG600は一斉内線呼び出しはできません。）
- (保留/消去)を押して通話を保留にしてからでも、同じように取り次げます。
- 取り次ぎ先の子機には取り次ぎ元の子機の番号が表示されます。
- 手順1のあとで、子機を充電台に戻すか、(切)を押すと、呼び出しは中止され、親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。親機またはいずれかの子機が出れば外からの電話に出られます。
- 子機が2台以上ある場合、表示窓には親機の番号（「0」）と使用中の子機以外の番号が表示されます。

子機間通話をするには

トランシーバー感覚で（話すときはジョグダイヤルを押して、聞くときはジョグダイヤルを離して）子機間で通話できます。



内線呼び出しのベルが鳴ると

例：かけた子機を子機1、受ける子機を子機2とする

ちょっと一言
SPP-T55PGをお買い上げのかたは、便利な「内線呼び出し番号一覧シール」が付属されています。本機に貼ってご利用ください。

子機1

子機２を 呼び出し

子機間通話

「ププププ」と鳴り続けます。

↓

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押したままで、「プププ」が止み、「ピー」と鳴ったら、話す。

送信

相手の声は聞こえません。

↓

話し終えたら、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を離す。

子機間通話

「ププププ」と鳴り続けます。

子機2

子機１から 呼び出し

ベルが鳴ったら充電台から取る。充電台にのせていないときは（通話）を押す。

子機間通話

「ププププ」と鳴り続けます。

↓

相手の声が聞こえる。

受信

こちらの声は相手には聞こえません。

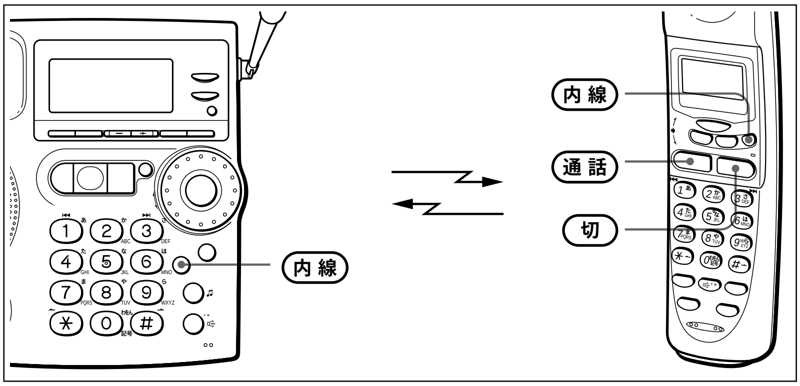
↓

子機間通話

「ププププ」と鳴り続けます。

子機2から話すには、表示窓に「子機間通話」と表示され、「ププププ」と鳴っているときに、子機2でジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押したまま話します。話し終えたら子機2側のジョグダイヤル（子機間通話／登録）を離します。

親機と子機、子機と他の子機の間で話す（内線通話）



親機から子機にかけるには（子機1台の場合）

ちょっと一言
親機では受話器を取らずに（内線）を押して、そのままスピーカーホンで話すこともできます。
呼び出された子機はスピーカーホンでは話せません。

1 **親機：受話器を取り、（内線）を押す。**
子機のベルが鳴ります。

2 **子機：充電台にのせているときは：充電台から取る。**
充電台にのせていないときは：（通話）を押す。
子機と親機で通話できます。

3 **通話が終わったら、**
親機 **受話器を戻す。**
子機 **充電台に戻すか、（切）を押す。**

親機から子機にかけるには（子機が2台以上ある場合）

ちょっと一言
親機では受話器を取らずに（内線）を押して、そのままスピーカーホンで話すこともできます。
呼び出された子機はスピーカーホンでは話せません。

1 **親機：受話器を取り、（内線）を押す。**

2 **子機番号を押す。**

呼び出し先	押すボタン
子機1	（1）
子機2	（2）
子機3	（3）
すべての子機を同時に*	（#）

* 最初に出た子機に電話がつながります。
子機のベルが鳴ります。

3 **子機：充電台にのせているときは：充電台から取る。**
充電台にのせていないときは：（通話）を押す。
子機と親機で通話できます。

4 **通話が終わったら、**
親機 **受話器を戻す。**
子機 **充電台に戻すか、（切）を押す。**

子機から親機にかけるには

ちょっと一言
子機では充電台にのせたまま（内線）を押してスピーカーホンで話すこともできます。このとき、呼び出せるのは親機のみです。呼び出された親機はスピーカーホンでは話せません。

1 **子機1台の場合：充電台から取り、（内線）を押す。**
子機が2台以上ある場合：充電台から取り、（内線）（0）を押す。

親機を 呼び出し

親機のベルが鳴ります。

2 **親機：受話器を取る。**
子機と親機で通話できます。

3 **通話が終わったら、**
親機 ▶ 受話器を戻す。
子機 ▶ 充電台に戻すか、（切）を押す。

子機から他の子機にかけるには（子機が2台以上ある場合のみ）

ご注意
- 増設子機SPP-HG600をお使いの場合は子機どうしでの内線通話および一斉内線呼び出しはできません。
- 内線通話できない子機番号を押すと、エラー音が鳴り、「C61」が出たあともとの状態に戻ります。
- 子機を充電台に置いたまま（内線）を押して呼び出せるのは親機のみです。

1 **充電台から取り（内線）を押してから、表示窓に出た子機番号から1つ選んで押す。**

子機1	（1）
子機2	（2）
子機3	（3）
すべての子機と親機*	（#）

* 最初に出た子機または親機につながります。

2 **子機のベルが鳴ったら充電台から取る。充電台にのせていないときは、（通話）を押す。**
子機と他の子機で通話できます。（☞27ページ「子機間通話をするには」。）

3 **通話が終わったら、充電台に戻すか、（切）を押す。**

途中で内線の呼び出しを中止するには

もう一度（内線）を押す。

内線通話中に電話がかかってきたときは

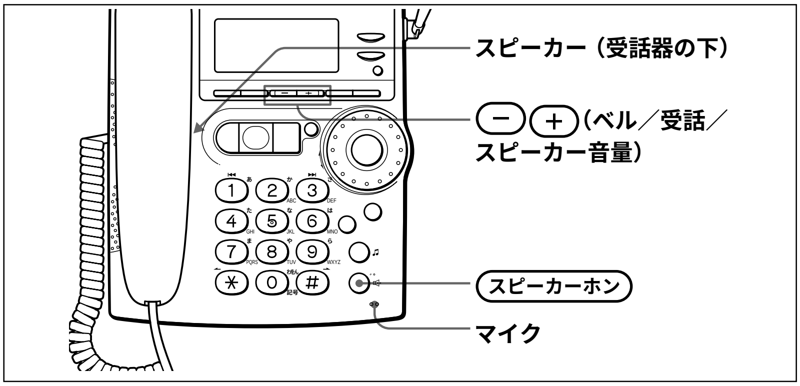
ご注意
- 子機では、ベル音の前に「ピー、ピー、ピー、ピー」という音が鳴ります。
- 子機で外からの電話を受けたときも、親機の受話器は戻しておいてください。

内線通話は中止されます。親機または子機で電話を受けてください。
親機 ▶ いったん受話器を戻してから電話を取ります。
子機 ▶ 子機のベルが鳴ってから（通話）を押します。

受話器や子機を置いたまま話す（スピーカーホン）

受話器や子機を持たずに電話をかけたり、受けたりすることができます。
手がふさがっているときや、何人かで相手と話したいときに便利です。

受話器を置いたまま話すには



ご注意

- 相手側の音声が小さいと、しばらくの間、相手の声が聞こえないことがあります。
- まわりの音が騒がしいときは、相手の声が途切れることがあります。静かなところでお使いください。

1 **電話をかけるとき：** **(スピーカーホン)を押し、「ツー」という音がしてから電話番号を押す。**

電話を受けるとき： **ベルが鳴ったら(スピーカーホン)を押す。**

2 **親機に向かって話す。**
（相手の声はスピーカーから聞こえます。）

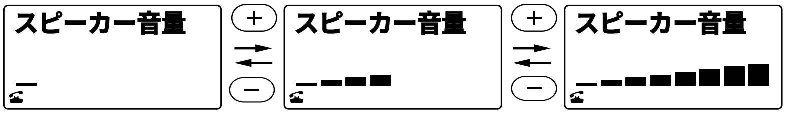
3 **通話が終わったら、(スピーカーホン)を押す。**

スピーカー音量を調節するには（小←→大の8段階）

ちょっと一言
スピーカーホン通話の音量と用件再生などの音量とは別々に調節できます。

スピーカーホン通話、用件再生などの音量を調節します。
スピーカーから音が出ているときに(+)（大）または(−)（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押します。
お買い上げ時は、「標準」になっています。

最小　　標準　　最大



スピーカーホンと普通の通話を切り換えるには

- **スピーカーホン通話中に、普通の通話に切り換えるには**
  受話器を取り上げます。
- **受話器を持って通話中に、スピーカーホンに切り換えるには**
  (スピーカーホン)を押します。
  そのまま受話器を戻しても、電話は切れません。

つづく→

スピーカーホン通話中に通話の相手を待たせるには（保留）

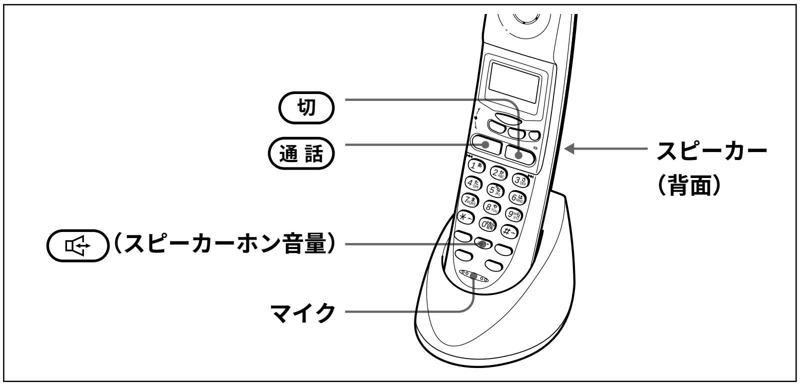
（保留）を押します。

通話に戻るには、もう一度（保留）を押すか、（スピーカーホン）を押します。または、受話器を取っても通話に戻れます。

また、子機で電話に出ることもできます。

子機を置いたまま話すには

充電台にのせているときは



ご注意

- 相手側の音声が小さいと、しばらくの間、相手の声が聞こえないことがあります。
- まわりの音が騒がしいときは、相手の声が途切れることがあります。静かなところでお使いください。

1 **電話をかけるとき：** **（通話）または（スピーカーホン音量）を押し、「ツー」という音がしてから電話番号を押す。**

電話を受けるとき： **ベルが鳴ったら（通話）または（スピーカーホン音量）を押す。**

2 **子機に向かって話す。**

（相手の声はスピーカーから聞こえます。）

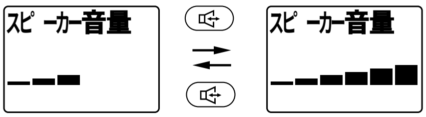
3 **通話が終わったら、（切）を押す。**

スピーカー音量を調節するには（標準←→大の2段階）

スピーカーホン通話、用件再生などの音量を調節します。

スピーカーから音が出ているときに（スピーカーホン音量）を押します。

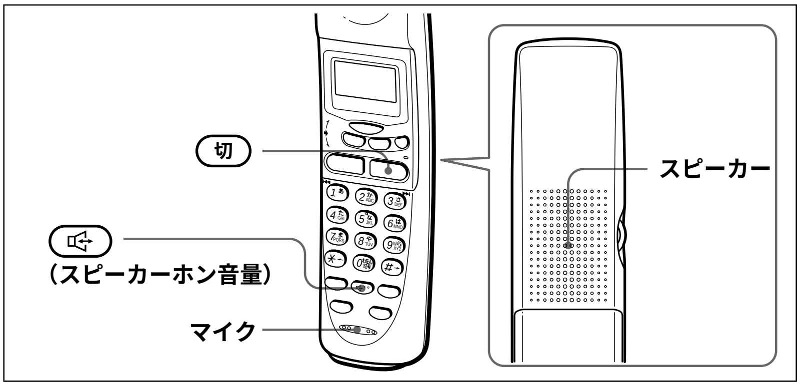
お買い上げ時は、「標準」になっています。



（スピーカーホン音量）を押すごとに切り換わります。

受話器や子機を置いたまま話す（スピーカーホン）（つづき）

充電台にのせていないときは



ご注意

スピーカーホン通話中に充電台に戻すと、通話は切れます。

1 **電話をかけるとき：** （スピーカーホン音量）を押し、「ツー」という音がしてから電話番号を押す。

電話を受けるとき： ベルが鳴ったら（スピーカーホン音量）を押す。

2 **子機に向かって話す。**

（相手の声はスピーカーから聞こえます。）

3 **通話が終わったら、充電台に戻すか切を押す。**

スピーカー音量を調節するには（標準↔大の2段階）

スピーカーから音が出ているときに（スピーカーホン音量）を押します。

お買い上げ時は、「標準」になっています。

スピーカーホンと普通の通話を切り換えるには

- **スピーカーホン通話中に、普通の通話に切り換えるには**
  充電台にのせているときは、充電台から取ります。
  充電台にのせていないときは、通話を押します。

- **子機を持って通話中に、スピーカーホンに切り換えるには**
  （スピーカーホン音量）を押します。

スピーカーホン通話中に通話の相手を待たせるには（保留）

保留/消去を押します。

通話に戻るには、もう一度保留/消去を押すか、（スピーカーホン音量）を押します。通話を押しても通話に戻れます。（充電台にのせているときは、通話を押すとスピーカーホンになります。）

ナンバー・ディスプレイを使うために

つづく→

「ナンバー・ディスプレイ」サービスとは

電話に出る前にかけてきた相手の電話番号を専用の電話機などの表示窓に表示するNTTのサービスです。

「ナンバー・ディスプレイ」サービスを利用するには

ご注意

- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- 接続については、14ページをご覧ください。

1 NTTの「ナンバー・ディスプレイ」サービス（有料）に加入してください。

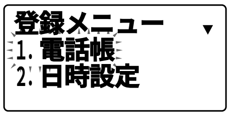
> ナンバー・ディスプレイに関するお問い合わせは、局番なしの116番におかけください。

2 本機では、お買い上げ時にナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっています。本機のナンバー・ディスプレイの設定を「する」にしてください。

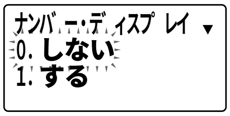
本機はNTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービスに対応しています。詳しくは74ページをご覧ください。

ナンバー・ディスプレイを設定するには（親機）

1 **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**



2 **（5）を押すか、ジョグダイヤルを回して「5. ナンバー・ディスプレイ」を表示させ、（登録）を押す。**



3 **（1）を押すか、ジョグダイヤルを回して「1. する」を点滅させる。**



4 **（登録）を押す。**

確認のために「ピー」と鳴ります。

ISDN回線のターミナルアダプターに接続している場合

ターミナルアダプター側のスイッチをアナログ回線に切り換える必要があります。詳しくはターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイ設定を「しない」に戻すには

上記の手順3で（0）を押します。
（登録）を押すと、確認のために「ピー」と鳴ります。

電話がかかってきたときの表示

	親機の表示	子機の表示
相手の電話番号が、電話帳に登録してある電話番号と一致しない場合	12月14日 22:26 03XXXX1111	12月14日 22:26 03XXXX1111
相手の電話番号が、電話帳に名前を登録してある電話番号と一致した場合*	12月14日 22:26 藤野由美 03XXXX1111	12月14日 22:26 藤野由美 03XXXX1111
相手の電話番号が名前なしで電話帳に登録してある電話番号と一致した場合*	12月14日 22:26 03XXXX1111	12月14日 22:26 03XXXX1111
公衆電話からかけてきた場合	12月14日 22:26 公衆電話	12月14日 22:26 公衆電話
番号通知できない地域や回線からかけてきた場合 携帯やPHSで番号表示をOFFしている場合**	12月14日 22:26 表示圏外	12月14日 22:26 表示圏外
「184」をつけてかけてきた場合 「通常非通知(回線ごと非通知)」の電話からかけてきた場合 携帯やPHSで番号表示をOFFしている場合**	12月14日 22:26 非通知	12月14日 22:26 非通知
本機がナンバー・ディスプレイ未加入／手続き中、または本機のナンバー・ディスプレイ設定が「しない」の場合	12月14日 22:26 着信	12月14日 22:26 着信

* バックライト色が設定した色と異なる色で点灯します。
** 携帯、PHSは、「非通知」または「表示圏外」と表示される場合があります。詳しくは、携帯、PHSの契約会社にお問い合わせください。

ご注意

表示窓に「非通知」と表示される相手が電話をかけてきてもベルはふつうに鳴ります。ベルを鳴らさずに自動的に切るようにするためには、42ページをご覧になって「非通知」をおことわり登録してください。

	親機の表示	子機の表示
番号データの受信に失敗した場合	12月14日 22:26 C74	12月14日 22:26 C74
おことわり登録している電話番号と一致した場合**	12月14日 22:26 03XXXX5678 おことわり	

** おことわり登録された非通知や電話番号と一致すると、「おことわり」が表示されます。

その他の表示（親機のみ）

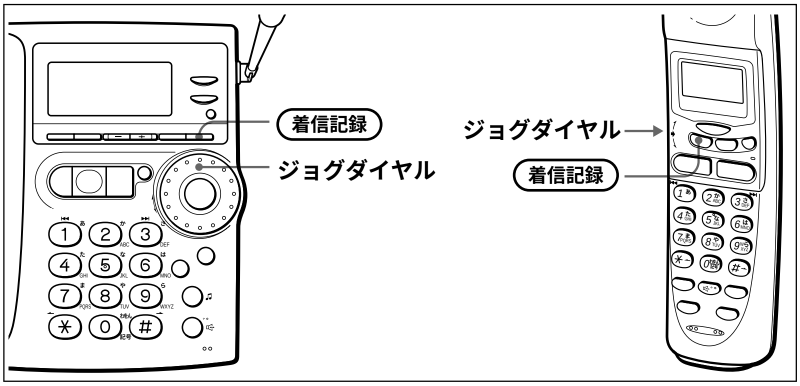
相手が発信を放棄した場合 子機で電話を受けた場合 用件録音された場合	**着信がありました**
電話がかかり、表示窓に相手の電話番号が表示される前に受話器を取った場合	**着信データ受信中**

ナンバー・ディスプレイ情報の受信について

回線事情や雑音によってナンバー・ディスプレイの情報が正しく受信されない場合、電話番号が表示されません。このとき、自己診断機能により「C74」と表示されますが、本機は正常に動作しているので、通常通りお使いいただけます。

ナンバー・ディスプレイを使う

着信記録を確認する



ちょっと一言
着信データ履歴から電話帳に登録することもできます。詳しくは、「着信記録から登録する」（☞52ページ）をご覧ください。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（着信記録）を押す。**

最新の着信記録が表示されます。

例：電話帳に登録された相手の場合

```
12月14日 22:26
藤野由美
      03XXXX1111
```

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときはもう一度（着信記録）を押してください。

子機 **通話を切った状態で、（着信記録）を押す。**

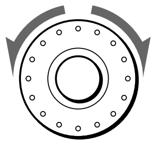
最新の着信記録が表示されます。

例：電話帳に登録された相手の場合

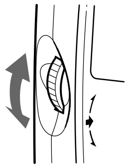
```
12月14日 22:26
藤野由美
  03XXXX1111
```

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときはもう一度（着信記録）を押してください。

2 **ジョグダイヤルを回す。**



ジョグダイヤルを回す。



新しい着信記録から順に10件まで確認できます。
最後の記録を表示後、更にジョグダイヤルを回すと、「ピッ」という音が鳴ります。

着信記録がないときは

手順1で、表示窓に次の表示が出ます。

```
着信記録は
      ありません
```

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは（着信記録）を押してください。

```
着信記録は
  ありません
```

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは（着信記録）を押してください。

着信記録が10件を超えると

古いものから消えます。

ちょっと一言
表示窓に「用件」が点灯していると（親機のみ）

```
12月14日 22:26用件
藤野由美
      03XXXX1111
```

留守番電話に用件が録音されています。この用件を手軽に再生できます（ダイレクト用件再生 ☞38ページ）。

つづく→

着信記録から電話をかける

ご注意

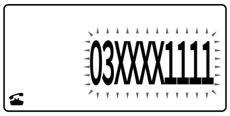
着信記録に電話番号がない場合（「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」など）は、着信記録から電話をかけることはできません。

ちょっと一言

右記のかけかたのほかにスピーカーホン通話の方法があります。詳しくは、「電話帳を使って電話をかける」（☞60ページ）をご覧ください。

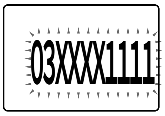
1 **親機** **受話器を置いたままで、(着信記録)を押して、ジョグダイヤルを回し、かけたい着信記録を表示させる。**

2 **受話器を取る。**



子機 **電話を切った状態で、(着信記録)を押して、ジョグダイヤルを回し、かけたい着信記録を表示させる。**

充電台から取る、または(通 話)を押す。



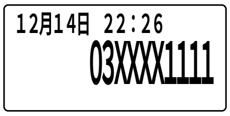
着信記録を消す

ちょっと一言

- 消したい着信記録に用件がある場合、着信記録を消去しても用件は消去されません。
- 着信記録を消去すると、表示は次の着信記録になります。続けて消去するときは、手順2〜3を行ってください。

1件ずつ消去します。

1 **親機** **受話器を置いたままで、(着信記録)を押して、ジョグダイヤルを回し、消したい着信記録を表示させる。**



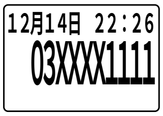
2 **(消去)を押して「する」を点滅させる。**



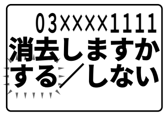
3 **もう一度(消去)を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

子機 **通話を切った状態で、(着信記録)を押して、ジョグダイヤルを回し、消したい着信記録を表示させる。**



(消去)を押して「する」を点滅させる。

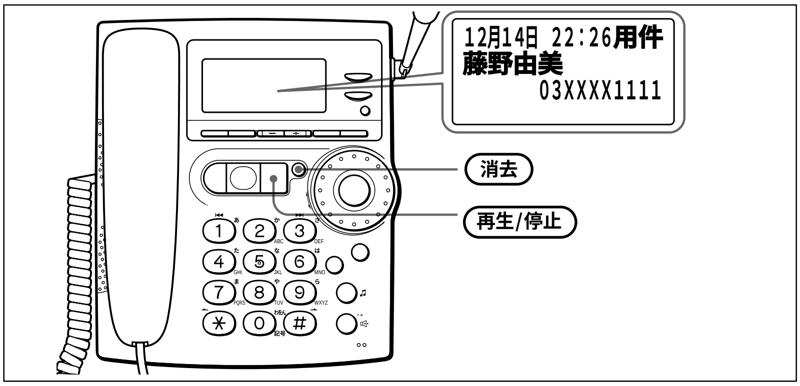


もう一度(消去)を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

着信記録から用件を再生／消去する（親機のみ）

着信記録を表示中、「用件」が表示されたら、その着信記録には留守番電話の用件が録音されています。用件を再生したり、消去したりするには、**親機で操作します。**



着信記録から用件を再生するには（ダイレクト用件再生）

ちょっと一言
今聞いている用件をもう一度聞くには（リピート）、(1)（⏮）を押します。

(再生/停止)を押す。
その用件のみを再生します。

用件がなかった場合

(再生/停止)を押すと「用件はありません」のメッセージが流れます。

着信記録から用件を消去するには

1. **(再生/停止)を押して、消したい用件を再生する。**
2. **用件を再生中に(消去)を押す。**
   「もう一度消去を押してください」
3. **もう一度(消去)を押す。**
   表示窓の「用件」が消えます。
   確認のために、「ピー」と鳴ります。

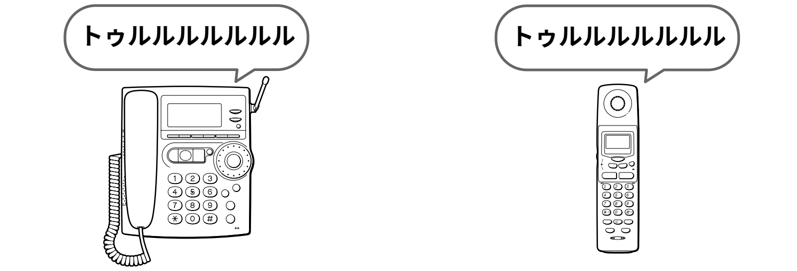
着信音鳴り分け機能を使う

ご注意

電話帳が市外局番から登録されていないと、鳴り分け機能は使えません（☞47ページ）。

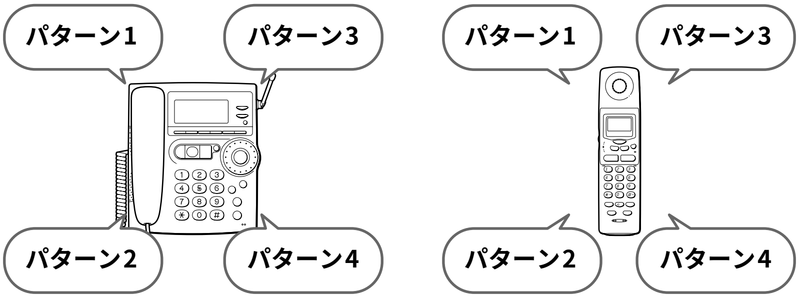
ナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）と、電話帳機能（☞45ページ）をあわせて使うとこの機能が使えます。親機・子機それぞれの電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたときに、ベル音が変わり、親しい人からであることが分かります。

親機 子機



電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたとき

電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたとき



登録してあるグループ（グループ1〜グループ4)によって４種類の着信音(パターン1〜パターン4)で鳴り分けます。

電話帳登録は、親機・子機それぞれで登録できるため、鳴り分けもそれぞれに対して行います。

特定の電話からつながらないようにする（おことわり機能）

ご注意

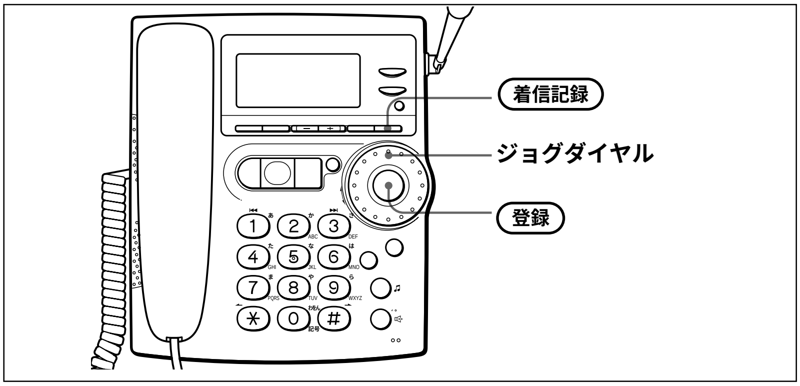
- おことわり動作中に受話器を上げると、通話状態になってしまいます。表示窓に「おことわり」が点滅しているときはご注意ください。
- おことわり動作中に子機は使えません。

ナンバー・ディスプレイを使うと、特定の電話からつながらないようにできます。いたずら電話など、二度と受けたくない電話を登録しておけば、次回からはベルを鳴らさずに自動的に応答し、切ります。（相手には通話料金がかかります。）最大20件まで登録できます。

親機で操作します。

おことわり先に登録した相手から電話がかかってくると「この電話は、お受けできません」というおことわりメッセージが、3回相手の電話に流れて、自動的に電話を切ります。

ことわりたい相手を着信記録から登録する



ご注意

- 表示窓に「C42」が出たら、おことわりが満杯です。不要なおことわりデータを消去して（☞43ページ）、登録し直してください。
- 着信記録のうち、「公衆電話」「表示圏外」はおことわり登録できません。

1 **受話器を置いたままで、(着信記録)を押す。**

12月14日 22:26
03XXXX1111

2 **ジョグダイヤルを回して、断わりたい電話番号または「非通知」を表示させてから、(登録)を押す。**

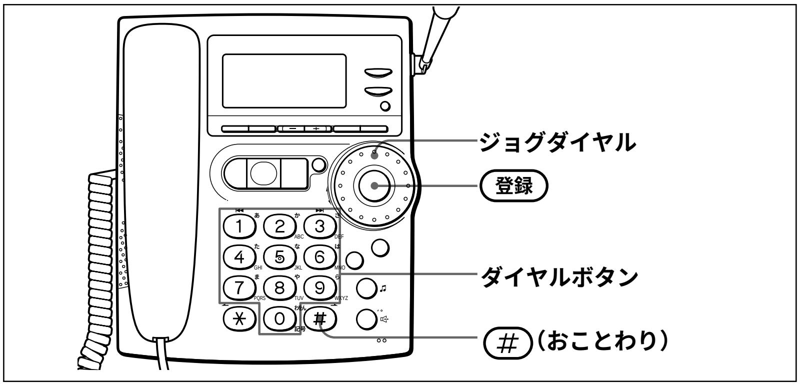
発信 ▼
登録
おことわり

3 **ジョグダイヤルを回して、「おことわり」を点滅させ、(登録)を押す。**

確認のため、「ピー」と鳴ります。

つづく→

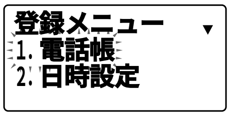
ことわりたい相手を電話番号で登録する



ご注意

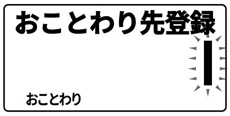
- 表示窓に「C42」が出たら、おことわりが満杯です。不要なおことわりデータを消去して（☞43ページ）、登録し直してください。
- 市外局番から入れなかった場合は、「ピピピピピ」と鳴ります。手順1からやり直してください。

1 **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**



2 **（＃）（おことわり）を押すか、ジョグダイヤルを回して「＃. おことわり先」を表示させ、（登録）を押す。**

「おことわり先を市外局番から押して、最後に登録を押してください」と聞こえます。



3 **ダイヤルボタンを使って、相手の電話番号を市外局番から押す。**



4 **（登録）を押す。**

確認のために「ピー」と鳴ります。

「非通知」をおことわり登録する

ご注意

すべての非通知の電話を受けられなくなりますのでご注意ください。

「非通知」の相手から電話がかかってくると、「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直しください」というおことわりのメッセージが3回流れ、電話を自動的に切ります。

1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**

登録メニュー ▼
1. 電話帳
2. 日時設定

2 **(#)（おことわり）を押すか、ジョグダイヤルを回して「#. おことわり先」を表示させ、(登録)を押す。**

「おことわり先を市外局番から押して、最後に登録を押してください」と聞こえます。

おことわり先登録
おことわり

3 **電話番号の代わりに(1)(8)(4)を押す。**

おことわり先登録
184
非通知
おことわり

4 **(登録)を押す。**

確認のために「ピー」と鳴ります。

ちょっと一言

- 「非通知」をおことわり登録すると、下記のように表示されます。

おことわり先 ▲▼
090XXXX3333
非通知
おことわり

- 「非通知」をおことわり先から消去する方法については43ページをご覧ください。

おことわり先を確認する

受話器を置いたままで、(#)（おことわり）を押します。

おことわり先 ▼
03XXXX2222
090XXXX3333
おことわり

おことわり先 ▲▼
090XXXX3333
非通知
おことわり

表示窓に「おことわり先」と相手の電話番号を表示します。ジョグダイヤルを回して確認します。
登録順に20件まで確認できます。
20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(再生/停止)を押してください。

1件もおことわりの登録がされていないときは

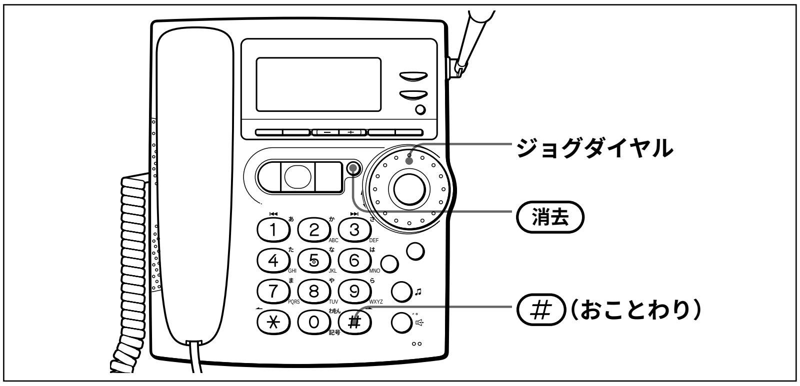
5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(再生/停止)を押してください。

登録されて
いません
おことわり

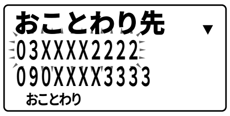
おことわり登録から消去する

1件ずつ消去します。

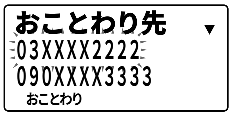
親機で操作します。



1 **受話器を置いたままで、（＃）（おことわり）を押す。**



2 **ジョグダイヤルを使って、消去したい電話番号を点滅させる。**



3 **（消去）を押す。**



4 **もう一度（消去）を押す。**

確認のために「ピー」と鳴ります。

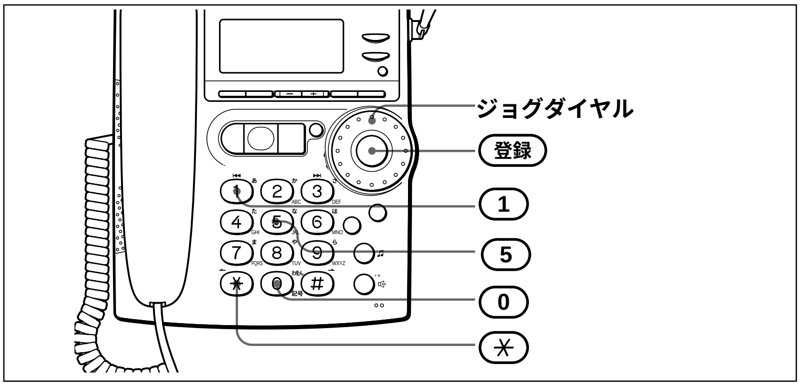
消去を中止するときは、手順3の後に（再生/停止）を押してください。

「非通知」をおことわり登録から消去する

上記の手順2で「非通知」を点滅させてから、（消去）を2回押す。

非通知理由音声呼び出し機能を解除する

音声呼び出し機能が設定されている（表示窓に「名のってる」が点灯、☞72ページ）場合に、非通知・公衆電話・表示圏外からの着信があると、非通知理由「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」とお知らせするようになっています。この機能を親機、子機とも解除することができます。



ちょっと一言
- お買い上げ時は非通知理由音声呼び出し機能設定は「する」になっています。
- 操作は親機で行いますが、親機・子機両方とも解除されます。

1 受話器を置いたままで、（登録）を押す。

登録メニュー ▼
1. 電話帳
2. 日時設定

2 （＊）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「＊. その他の登録」を点滅させ、（登録）を押す。

その他の登録 ▼
1. ベル回数
2. 自動応答設定

3 （5）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「5. 非通知理由呼出」を点滅させ、（登録）を押す。

非通知理由呼出 ▲
0. しない
1. する

4 （0）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「0. しない」を点滅させる。

非通知理由呼出 ▼
0. しない
1. する

5 （登録）を押す。

確認のために「ピー」と鳴ります。

非通知理由音声呼び出し設定を「する」に戻すには

上記の手順4で（1）を押します。
（登録）を押すと、確認のために「ピー」と鳴ります。

電話帳機能・電話帳グループについて

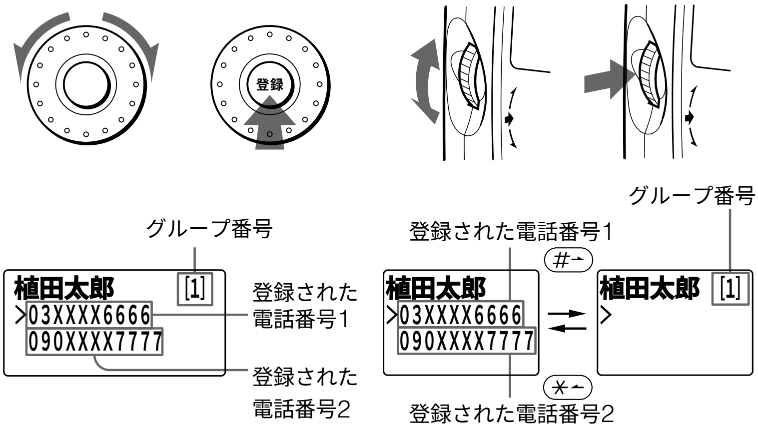
電話帳機能とは

よくかける電話番号を登録しておくと、ジョグダイヤルで簡単に検索して、かけることができます。
親機、子機ともそれぞれ100件まで登録することができます（1件の電話帳につき電話番号は2番号、各20桁まで、名前は全角6文字（半角12文字）まで）。

ジョグダイヤルの使いかた

親機 ジョグダイヤルを回して相手を選択し、(登録)を2回押します（または受話器を上げます）。

子機 ジョグダイヤルを回して相手を選択し、ジョグダイヤル（子機間通話登録）を2回押します（または(通話)を押します）。



電話帳機能とナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）を使うと

相手の名前がベル音と交互に再生され、誰からの着信か分かるようにできます（音声呼び出し機能、☞64ページ）。

電話帳グループとナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）を使うと

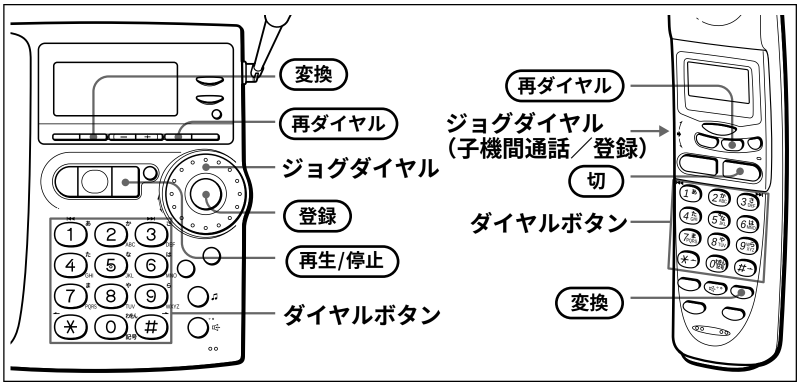
電話帳は、1～4のグループを指定することによって、4つあるグループの1つに振り分けて登録することができます（☞47ページ）。

●親機、子機とも電話帳に登録されている相手からの着信ベル音をグループごとに変えます（着信音鳴り分け機能、☞39ページ）。

●親機では用件転送を設定するときに電話帳グループを選んで転送できます（グループ別用件転送、☞111ページ）。

電話帳に名前と電話番号を登録する

よくかける電話番号を登録しておくと、ジョグダイヤルで簡単に検索して、かけることができます。



ちょっと一言

- ナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）をお使いの場合は、グループに振り分けて登録すると、グループ着信音鳴り分け機能（☞39ページ）とグループ用件転送機能（☞111ページ）が使えます。
- 電話帳には、あらかじめ天気予報、時報、電報、番号案内、TTNetお客さまセンターの5件が登録されています。これらの番号が不要な場合は消去（☞58ページ）してお使いください。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**

子機 **通話を切った状態でジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**

2 **（1）またはもう一度（登録）を押す。**

残り　95 件
漢＞

アルファベット、数字を入力する場合は（変換）を押して「英」または「数」を点灯させます。

（1）またはもう一度ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

残り 95件
漢＞

アルファベット、数字を入力する場合は（変換）を押して「英」または「数」を点灯させます

3 **50〜51ページの手順にしたがって名前を入力する。（全角6文字、半角12文字以内）**

名前を入力しない場合は、（登録）を押して手順5に進んでください。

読み？
植田太郎
ｶﾅ［ウエダ　］

50〜51ページの手順にしたがって名前を入力する。（全角6文字、半角12文字以内）

名前を入力しない場合は、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して手順5に進んでください。

読み？
植田太郎
ｶﾅ［ウエダ　］

4 **（登録）を押す。**

電話番号１？
植田太郎

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

電話番号１？
植田太郎

つづく→

ちょっと一言

- 手順5で電話番号を間違えて入力したときは、(消去)で消してください。
- 電話番号の前に「184」や「186」をつけて登録することもできます。
- 市内の相手に市外局番からダイヤルしても、同じ料金でかかります。

5 **ダイヤルボタンを使って、登録したい電話番号を市外局番から押す（20桁以内）。**

電話番号１？
植田太郎
03XXXX4444

ダイヤルボタンを使って、登録したい電話番号を市外局番から押す（20桁以内）。

電話番号１？
植田太郎
03XXXX4444

6 **(登録)を押す。**

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

7 **手順5〜6を繰り返して2件目の電話番号を入力する。**

2件目の電話番号を入力しない場合は、(登録)を押して手順8に進んでください。

手順5〜6を繰り返して2件目の電話番号を入力する。

2件目の電話番号を入力しない場合は、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して手順8に進んでください。

8 **ジョグダイヤルを回して入力した名前と電話番号を登録したいグループ番号を点滅させる。**

グループ？
植田太郎
[１２３４]

ジョグダイヤルを回して入力した名前と電話番号を登録したいグループ番号を点滅させる。

グループ？
植田太郎
[１２３４]

9 **(登録)を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳が満杯のときは

手順1を行うと、エラー音が鳴り表示窓に次の表示が出ます。

親機

１００件登録済み
C42　　　メモリ満杯

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(再生/停止)を押してください。

子機

100件登録済
C42　メモリ満杯

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(切)を押してください。

ポーズ（待ち時間）の必要な電話番号を登録するには

ちょっと一言

構内交換機に接続して使う場合はポーズが必要なことがあります。

次のボタンを1回押すと約4秒間の待ち時間ができます。

親機 **電話番号の間に(再ダイヤル)を押す。**

表示窓には「P」が表示されます。必要な待ち時間の長さに合わせて(再ダイヤル)を何度か押します。

子機 **電話番号の間に(再ダイヤル)を押す。**

表示窓には「P」が表示されます。必要な待ち時間の長さに合わせて(再ダイヤル)を何度か押します。

入力できる文字について

名前の入力について

ダイヤルボタンを使って、電話帳に登録する名前の文字を指定することができます。ひらがな、英字、数字を入力できます。ひらがなで入力した場合は、(変換)を押して漢字や全角カタカナ、半角カタカナに変換できます。英字または数字で入力した場合は、(変換)を押して全角、半角に変換できます。
入力モードを切り換えるには、(変換)を繰り返し押します。押すたびに以下のように換わります。

→漢（ひらがな・漢字・カタカナ）→英（英字・記号）→数（数字）

押すボタン	漢(ひらがな・漢字・カタカナ)	英(英字・記号)	数(数字)
(1)	あ→い→う→え→お→ぉ→ぇ→ぅ→ぃ→ぁ		1
(2)	か→き→く→け→こ	A→B→C→a→b→c	2
(3)	さ→し→す→せ→そ	D→E→F→d→e→f	3
(4)	た→ち→つ→て→と→っ	G→H→I→g→h→i	4
(5)	な→に→ぬ→ね→の	J→K→L→j→k→l	5
(6)	は→ひ→ふ→へ→ほ	M→N→O→m→n→o	6
(7)	ま→み→む→め→も	P→Q→R→S→p→q→r→s	7
(8)	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	T→U→V→t→u→v	8
(9)	ら→り→る→れ→ろ	W→X→Y→Z→w→x→y→z	9
(0)	わ→を→ん→ー	!→?→.→ー→:→&→/→(→)→*→#	0
(スピーカー)	゛→゜		
(＊)(親機) (＊ ←)(子機)	点滅を左に移動します。		
(#)(親機) (# →)(子機)	点滅を右に移動します。（スペースを入力することもできます。）		
(消去)(親機) (保留/消去)(子機)	点滅している文字を1文字削除します。		

つづく→

読みコードの入力について

ダイヤルボタンを使って、全角カタカナ、全角英字、全角数字を入力できます。入力モードを切り換えるには、（変換）を繰り返し押します。押すたびに以下のように換わります。

→ カナ（カタカナ）→ 英（英字・記号）→ 数（数字）→

押すボタン	カナ（カタカナ）	英（英字・記号）	数（数字）
1	ア→イ→ウ→エ→オ→ァ→ィ→ゥ→ェ→ォ		1
2	カ→キ→ク→ケ→コ	A→B→C→a→b→c	2
3	サ→シ→ス→セ→ソ	D→E→F→d→e→f	3
4	タ→チ→ツ→テ→ト→ッ	G→H→I→g→h→i	4
5	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	J→K→L→j→k→l	5
6	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	M→N→O→m→n→o	6
7	マ→ミ→ム→メ→モ	P→Q→R→S→p→q→r→s	7
8	ヤ→ユ→ヨ→ャ→ュ→ョ	T→U→V→t→u→v	8
9	ラ→リ→ル→レ→ロ	W→X→Y→Z→w→x→y→z	9
0	ワ→ヲ→ン→ー	！→？→．→ー→：→＆→／→（→）→＊→＃	0
	゛→゜		
＊（親機） ＊←（子機）	点滅を左に移動します。		
＃（親機） ＃→（子機）	点滅を右に移動します。（スペースを入力することもできます。）		
消去（親機） 保留/消去（子機）	点滅している文字を1文字削除します。		

電話帳に名前と電話番号を登録する（つづき）

文字入力のしかた

入力するには、ダイヤルボタンを押して文字を選びます。別のダイヤルボタンを押すと、その文字が確定し、入力位置は右に移動します。
入力できる文字については48ページの表をご覧ください。
半角のときは、濁点の「゛」、半濁音の「゜」も一文字に数えます。スペース（空白）を入れるときは、(#)（親機）、(#⌐)（子機）を押します。

例：植田太郎を登録する場合

ちょっと一言
すぐ前に押したボタンと同じボタンで入力する場合は、(#)（親機）、(#⌐)（子機）で点滅を移動してからダイヤルボタンを押してください。

漢字入力のご注意
本機では、代表的な名字はそのまま変換できます。それ以外の漢字は1文字ずつ変換してください。

ちょっと一言
アルファベット、数字を入力する場合は、(変換)を押して「英」または「数」を点灯させます。

	親機	子機
1	**親機** ダイヤルボタンを押して名字を入力する。 漢>うえだ	**子機** ダイヤルボタンを押して名字を入力する。 漢>うえだ
2	(変換)を押す。 ▮ 08>上田	(変換)を押す。 ▮ 08>上田
	ジョグダイヤルを回して、または(変換)を押して登録したい漢字表記を選ぶ。 ▮ 07>植田	ジョグダイヤルを回して、または(変換)を押して登録したい漢字表記を選ぶ。 ▮ 07>植田
4	(登録)を押して漢字を確定する。 植田▮ 漢>	ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して漢字を確定する。 植田▮ 漢>
5	ダイヤルボタンを押して名前の最初の文字を入力する。 植田▮ 漢>た	ダイヤルボタンを押して名前の最初の文字を入力する。 植田▮ 漢>た
6	(変換)を押す。 植田▮ 11>他	(変換)を押す。 植田▮ 11>他
7	ジョグダイヤルを回して、または(変換)を押して登録したい漢字表記を選ぶ。 植田▮ 08>太	ジョグダイヤルを回して、または(変換)を押して登録したい漢字表記を選ぶ。 植田▮ 08>太

8 （登録）を押して漢字を確定する。

```
植田太▮
漢>
```

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して漢字を確定する。

```
植田太▮
漢>
```

9 ダイヤルボタンを押して名前の次の文字を入力する。

```
植田太▮
漢>ろう
```

ダイヤルボタンを押して名前の次の文字を入力する。

```
植田太▮
漢>ろう
```

10 （変換）を押す。

```
植田太▮
19>労
```

（変換）を押す。

```
植田太▮
19>労
```

11 ジョグダイヤルを回して、または（変換）を押して登録したい漢字表記を選ぶ。

```
植田太▮
13>郎
```

ジョグダイヤルを回して、または（変換）を押して登録したい漢字表記を選ぶ。

```
植田太▮
13>郎
```

12 （登録）を押して漢字を確定する。

```
植田太郎▮
漢>
```

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して漢字を確定する。

```
植田太郎▮
漢>
```

13 手順9〜12をくり返して名前をすべて入力したら（登録）を押して名前を確定する。

名前の読み（先頭から4文字分）が表示されます。

```
読み？
植田太郎
ｶﾅ［ウエダタ］
```

手順9〜12をくり返して名前をすべて入力したらジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して名前を確定する。

名前の読み（先頭から4文字分）が表示されます。

```
読み？
植田太郎
ｶﾅ［ウエダタ］
```

14 （＊）、（＃）で点滅を移動して、ダイヤルボタン、（スピーカーホン）、（消去）で正しい読みに変更する。

```
読み？
植田太郎
ｶﾅ［ウエダ ］
```

（＊）、（＃）で点滅を移動して、ダイヤルボタン、（スピーカーホン）、（保留/消去）で正しい読みに変更する。

```
読み？
植田太郎
ｶﾅ［ウエダ ］
```

15 （登録）を押す。

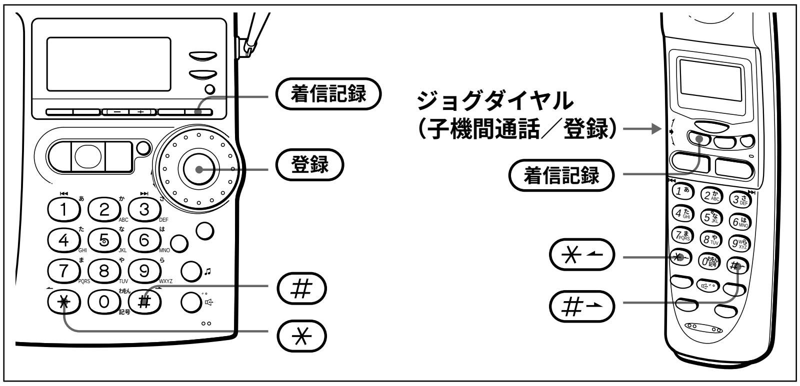
```
電話番号１？
植田太郎
▮
```

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

```
電話番号１？
植田太郎
▮
```

着信記録から登録する

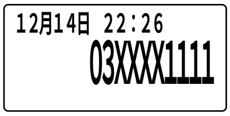
ナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）をお使いのかたは、着信記録を使って電話帳登録ができます。着信記録の電話番号は電話帳の「電話番号1」に登録されます。



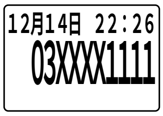
電話帳機能の使いかた

ちょっと一言
- 着信データが1件もなかった場合、「着信記録はありません」と表示されます。
- 電話番号以外の着信記録は登録されません。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（着信記録）とジョグダイヤルを使って登録したい電話番号を選ぶ。**



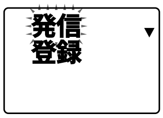
子機 **通話を切った状態で、（着信記録）とジョグダイヤルを使って登録したい電話番号を選ぶ。**



2 **（登録）を押す。**



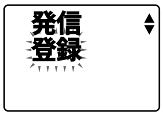
ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。



3 **ジョグダイヤルを回して「登録」を点滅させる。**



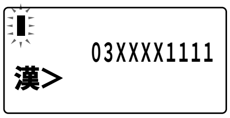
ジョグダイヤルを回して「登録」を点滅させる。



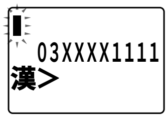
ご注意

電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42」と表示されます。

4 **（登録）を押す。**



ジョグダイヤルを押す。



ちょっと一言

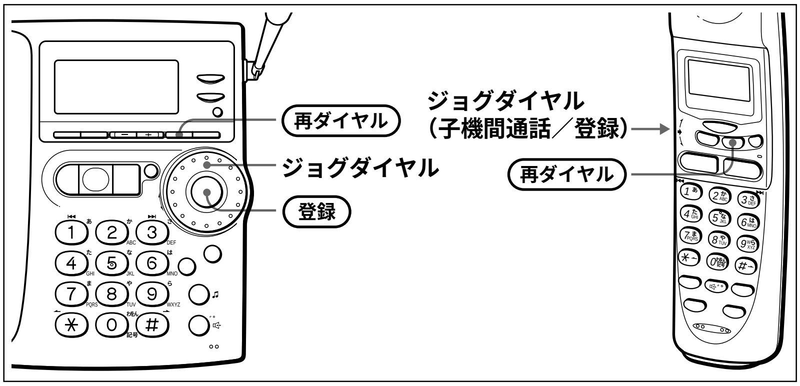
アルファベット、数字を入力する場合は（変換）を押して「英」または「数」を点灯させます。

5 **50〜51ページの手順にしたがって名前と読みを入力する。**
名前を登録しない場合は手順6に進んでください。

50〜51ページの手順にしたがって名前と読みを入力する。
名前を登録しない場合は手順6に進んでください。

6	**(登録)を押す。** 電話番号２？ 植田太郎	**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。** 電話番号２？ 植田太郎
7	**47ページの手順5〜6にしたがって2件目の電話番号を入力する。** 2件目の電話番号を入力しない場合は、(登録)を押して手順8に進んでください。	**47ページの手順5〜6にしたがって2件目の電話番号を入力する。** 2件目の電話番号を入力しない場合は、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して手順8に進んでください。
8	**47ページの手順8にしたがってグループを登録する。**	**47ページの手順8にしたがってグループを登録する。**
9	**(登録)を押す。** 確認のために、「ピー」と鳴ります。	**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。** 確認のために、「ピー」と鳴ります。

再ダイヤルから登録する



ちょっと一言
再ダイヤルが1件もなかった場合、「再ダイヤルはありません」と表示されます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（再ダイヤル）とジョグダイヤルを使って登録したい電話番号を選ぶ。**

01再ダイヤル
03XXXX6666

子機 **通話を切った状態で、（再ダイヤル）とジョグダイヤルを使って登録したい電話番号を選ぶ。**

01再ダイヤル
03XXXX6666

2 親機：**（登録）を押す。**

発信 ▼
登録

子機：**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**

発信 ▼
登録

3 親機：**ジョグダイヤルを回して「登録」を点滅させる。**

発信 ▲
登録

子機：**ジョグダイヤルを回して「登録」を点滅させる。**

発信 ▲
登録

2

ご注意
電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42」と表示されます。

4 親機：**（登録）を押す。。**

03XXXX6666
漢＞

子機：**ジョグダイヤルを押す。**

03XXXX6666
漢＞

ちょっと一言
アルファベット、数字を入力する場合は（変換）を押して「英」または「数」を点灯させます。

5 親機：50〜51**ページの手順にしたがって名前と読みを入力する。**
名前を登録しない場合は手順6に進んでください。

子機：50〜51**ページの手順にしたがって名前と読みを入力する。**
名前を登録しない場合は手順6に進んでください。

6 親機：**（登録）を押す。**

電話番号２？
植田太郎

子機：**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**

電話番号２？
植田太郎

7 47**ページの手順**5〜6**にしたがって**2**件目の電話番号を入力する。**
2件目の電話番号を入力しない場合は、(登録)を押して手順8に進んでください。

47**ページの手順**5〜6**にしたがって**2**件目の電話番号を入力する。**
2件目の電話番号を入力しない場合は、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して手順8に進んでください。

8 47**ページの手順**8**にしたがってグループを登録する。**

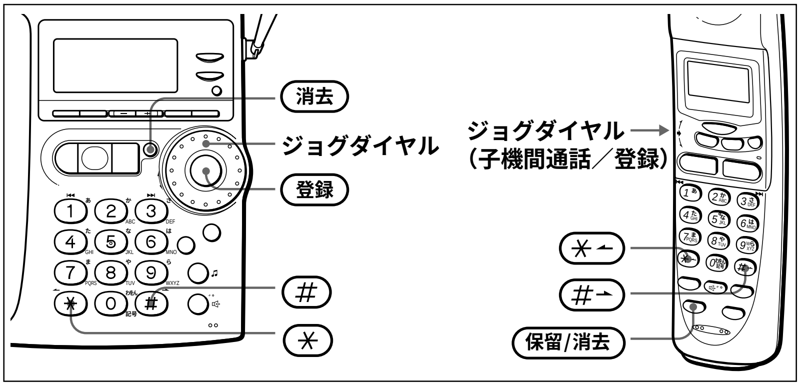
47**ページの手順**8**にしたがってグループを登録する。**

9 (登録)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳を修正・消去する

修正するには



ちょっと一言
電話帳データが1件もなかった場合、「登録されていません」と表示されます。

1 **親機 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを使って修正したい電話帳を表示させる。**

検索のしかたについては、61ページをご覧ください。

```
藤野由美      [1]
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

子機 通話を切った状態で、ジョグダイヤルを使って修正したい電話帳を表示させる。

検索のしかたについては、61ページをご覧ください。

```
藤野由美
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

2 **（登録）を押す。**

```
藤野由美      [1]
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

```
藤野由美
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

3 **ジョグダイヤルを回して名前を点滅させて（登録）を押す。**

```
 誰からコール ▼
 ご指名コール
 音声録音
```

ジョグダイヤルを回して名前を点滅させてジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

```
 誰からコール▼
 ご指名コール
 音声録音
```

4 **ジョグダイヤルを回して「修正」を点滅させて（登録）を押す。**

```
藤野由美

漢>
```

（#）、（＊）を押して修正したい文字まで点滅を移動してから、ダイヤルボタンを使って名前を入力し直す。

名前を修正しない場合は、（登録）を押して手順6に進んでください。

ジョグダイヤルを回して「修正」を点滅させてジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

```
藤野由美

漢>
```

（#）、（＊）を押して修正したい文字まで点滅を移動してから、ダイヤルボタンを使って名前を入力し直す。

名前を修正しない場合は、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押して手順6に進んでください。

つづく→

5 **(登録)を押す。** 読み？ 藤野由美 ｶﾅ [フジノ　] **(#)、(＊)を押して修正したい文字まで点滅を移動してから、ダイヤルボタンを使って読みコードを入力し直す。** 読みコードを修正しない場合は、手順6に進んでください。	**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。** 読み？ 藤野由美 ｶﾅ [フジノ　] **(#)、(＊)を押して修正したい文字まで点滅を移動してから、ダイヤルボタンを使って読みコードを入力し直す。** 読みコードを修正しない場合は、手順6に進んでください。
6 **(登録)を押す。** 電話番号1が表示されます。 電話番号１？ 藤野由美 03XXXX6666	**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。** 電話番号1が表示されます。 電話番号１？ 藤野由美 03XXXX6666
7 **(消去)を押して修正したい番号まで消してから、ダイヤルボタンを使って電話番号を入力し直す。** 電話番号1を修正しない場合は、手順8に進んでください。 電話番号１？ 藤野由美 03XXXX6677	**(保留/消去)を押して修正したい番号まで消してから、ダイヤルボタンを使って電話番号を入力し直す。** 電話番号1を修正しない場合は、手順8に進んでください。 電話番号１？ 藤野由美 03XXXX6677
8 **(登録)を押す。** 電話番号2が表示されます。 電話番号２？ 藤野由美 090XXXX7777	**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。** 電話番号2が表示されます。 電話番号２？ 藤野由美 090XXXX7777
9 **手順7と同様に電話番号2を修正する。** 電話番号2を修正しない場合は、手順10に進んでください。	**手順7と同様に電話番号2を修正する。** 電話番号2を修正しない場合は、手順10に進んでください。
10 **(登録)を押す。** グループ？ 藤野由美 [1 2 3 4]	**ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。** グループ？ 藤野由美 [1 2 3 4]

11 47ページの手順8にしたがってグループを登録する。

47ページの手順8にしたがってグループを登録する。

12 (登録)を押す。

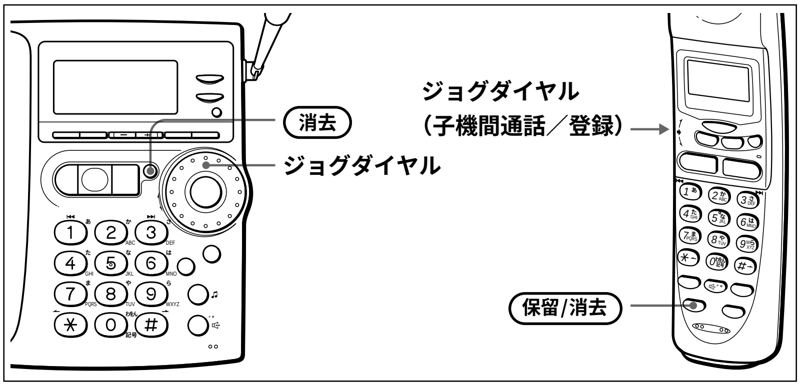
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳から消去するには

1件ずつ消去してください。



ちょっと一言
電話帳データが1件もなかった場合、「登録されていません」と表示されます。

1 親機 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを使って、消去したい電話帳を表示させる。

検索のしかたについては、61ページをご覧ください。

```
藤野由美        [1]
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

子機 通話を切った状態で、ジョグダイヤルを使って、消去したい電話帳を表示させる。

検索のしかたについては、61ページをご覧ください。

```
藤野由美
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

2 (消去)を押す。

```
藤野由美        [1]
消去しますか
  する／しない
```

(保留/消去)を押す。

```
藤野由美
消去しますか
する／しない
```

3 もう一度(消去)を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

もう一度(保留/消去)を押す。

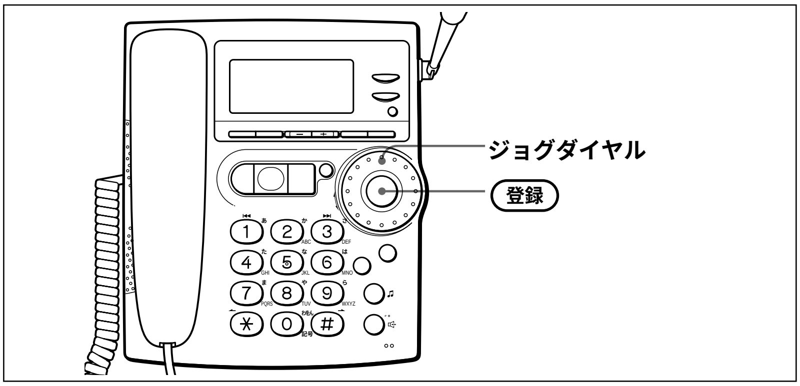
確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳の消去を途中で止めるには

親機では(再生/停止)、子機では(切)を押します。

電話帳を転送する

親機に登録した電話帳から1件ずつ子機に転送することができます。
親機で操作します。



ちょっと一言

- 電話帳に登録した名前、読み、電話番号1、電話番号2、グループ番号が転送されます。
- 親機の電話帳に登録、録音した呼び出し音は転送されません。
- 増設子機SPP-HG600をお使いの場合、子機番号選択画面で、番号は表示されますが、電話帳転送はできません。

ご注意

子機の電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42」と表示されます。

1 **受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して転送したい電話帳を表示させ、(登録)を押す。**

```
鈴木由実        [1]
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

2 **ジョグダイヤルを回して、名前を点滅させ、(登録)を押す。**

```
誰からコール ▼
ご指名コール
音声録音
```

3 **ジョグダイヤルを回して「電話帳転送」を点滅させ、(登録)を押す。**

```
鈴木由実
電話帳転送
 する／しない
```

4 **もう一度(登録)を押す。**

電話帳転送が始まります。

親機
```
鈴木由実        [1]
  <転送中>
```

子機
```
電話帳転送
 <受信中>
```

転送終了後、確認のために「ピー」と鳴ります。

子機が2台以上あるときは

```
電話帳転送 ▼
1. 子機1へ転送
2. 子機2へ転送
```

手順4で右の表示が出ます（子機が3台の場合）。ジョグダイヤルを回して転送先の子機番号を点滅させてから(登録)を押すか、(1)〜(3)のダイヤルボタンを押してください。

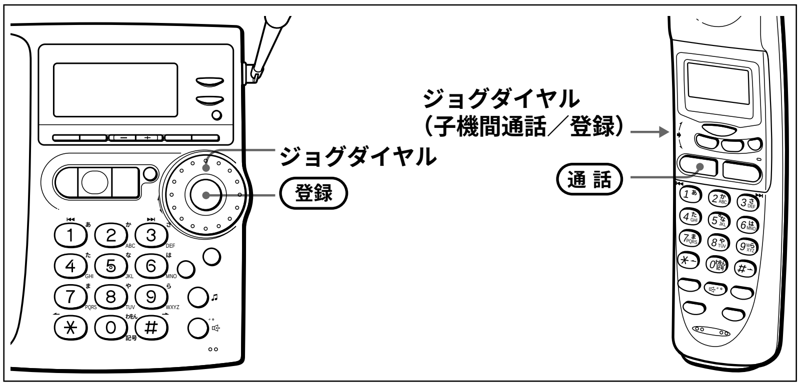
電話帳の転送を途中で止めるには

上記の手順4の前親機では(再生/停止)、子機では(切)を押します。

電話帳を使って電話をかける

電話帳に登録してある電話番号を、ジョグダイヤルで手早く検索して電話をかけることができます。

電話をかける



ちょっと一言

- 電話帳データが1件もなかった場合、「登録されていません」と表示されます。
- 手順1の状態で受話器を取る（子機では(通 話)を押す）と、「>」マークのついた電話番号にかかります。

1 **親機 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回してかけたい電話番号を表示させる。**

検索のしかたについては61ページをご覧ください。

```
藤野由美      [1]
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

2 **(登録)を押す。**

```
藤野由美      [1]
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

3 **ジョグダイヤルを回して、かけたい電話番号に「>」マークを移動させる。**

```
藤野由美      [1]
 03XXXX6666
>090XXXX7777
```

4 **受話器を取る。**

表示された電話番号に電話がかかります。

スピーカーホン通話（☞30ページ）をすることもできます。

子機 通話を切った状態で、ジョグダイヤルを回してかけたい電話番号を表示させる。

検索のしかたについては61ページをご覧ください。

```
藤野由美
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

```
藤野由美
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

ジョグダイヤルを回して、かけたい電話番号に「>」マークを移動させる。

```
藤野由美
 03XXXX6666
>090XXXX7777
```

(通 話)を押す。

(通 話)ボタンのランプが点灯します。

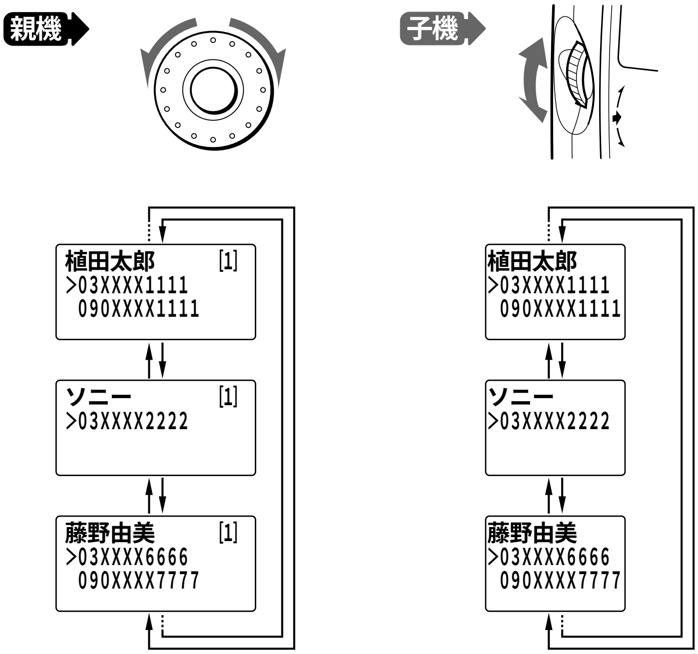
表示された電話番号に電話がかかります。

スピーカーホン通話（☞31ページ）をすることもできます。

検索のしかたについて

電話帳は名前の読みコード（☞49ページ）の順番に並び変えられていますので、ジョグダイヤルを回せば順番に表示することができます。名前が表示される順番はカタカナ（50音順）→ 英文字（アルファベット順）→ 数字（0〜9）→ 記号です。
また、名前が登録されていない場合や名前の1文字目にスペース（空白）が登録されているものは、他の名前より前に表示されます。

例：



読みコードが同じ場合は、登録した順に表示されます。

ダイヤルボタンで検索するには

ちょっと一言
指定した文字で始まる名前が登録されていない場合、その次に登録されている文字で始まる名前を表示します。

ダイヤルボタンを使って、電話帳に登録された読みコードの1文字目を指定して検索することができます。
ダイヤルボタンを押すたびに、以下の順序で検索できます。

押すボタン	検索できる文字	押すボタン	検索できる文字
1	あ→い→う→え→お→1	6	は→ひ→ふ→へ→ほ→M→N→O→6
2	か→き→く→け→こ→A→B→C→2	7	ま→み→む→め→も→P→Q→R→S→7
3	さ→し→す→せ→そ→D→E→F→3	8	や→ゆ→よ→T→U→V→8
4	た→ち→つ→て→と→G→H→I→4	9	ら→り→る→れ→ろ→W→X→Y→Z→9
5	な→に→ぬ→ね→の→J→K→L→5	0	わ→を→ん→記号→0

電話帳を使って電話をかける（つづき）

例：「藤野由美」を検索する場合

親機 / **子機**

1 **⑥を押す。**

親機:

```
   - は -

```
↓
```
橋本太郎       [1]
>03XXXX1111
 090XXXX1111
```

子機:

```
   - は -

```
↓
```
橋本太郎
>03XXXX1111
 090XXXX1111
```

2 **⑥を押す。**

親機:

```
   - ひ -

```
↓
```
広田由美       [1]
>03XXXX2222
```

子機:

```
   - ひ -

```
↓
```
広田由美
>03XXXX2222
```

3 **⑥を押す。**

親機:

```
   - ふ -

```
↓
```
藤田四郎       [1]
>03XXXX3333
```

子機:

```
   - ふ -

```
↓
```
藤田四郎
>03XXXX3333
```

4 **ジョグダイヤルを回す。**

親機:

```
藤野由美       [1]
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

子機:

```
藤野由美
>03XXXX6666
 090XXXX7777
```

または、手順１の後、「藤野由美」が表示されるまでジョグダイヤルを回します。

表示を切り換えるには

親機

電話番号が16桁以上のときは、始めの14桁しか表示されません。続きを表示させるには、(#)を押して表示を切り換えます。表示は(＊)で戻ります。

例：20桁の場合

```
植田太郎      [1]        植田太郎      [1]
>03XXXX56789808➧  (#)→   >➧765432
 090XXXX7777      ←(＊)
```

子機

グループ番号は表示されません。グループ番号を確認するには(#)を押します。

電話番号が12桁以上のときは、始めの10桁しか表示されません。続きを表示させるには、(#)を押して表示を切り換えます。表示は(＊)で戻ります。

例：20桁の場合

```
植田太郎              植田太郎 [1]
>03XXXX5678➧  (#)→   >➧9808765432
 090XXXX7777  ←(＊)
```

1件も電話帳に登録されていないときは

親機

```
登録されて
    いません
```

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻すには(再生/停止)を押してください。

子機

```
登録されて
    いません
```

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻すには(切)を押してください。

電話帳検索を中止するには

親機 **(再生/停止)を押す。**

子機 **(切)を押す。**

通話中に電話帳から電話番号を探すには

親機 通話中にジョグダイヤルを回して電話番号を検索します。電話番号は約20秒間表示されて通話時間表示に戻ります。20秒たつ前に通話時間表示に戻すには(再生/停止)を押してください。

子機 通話中にジョグダイヤルを回して電話番号を検索します。電話番号は約20秒間表示されて通話時間表示に戻ります。20秒たつ前に通話時間表示に戻すには(優先)を押してください。

呼び出し音を相手の名前などに変える（音声呼び出し機能）

呼び出し音を相手の名前などに変える（音声呼び出し機能）と、色々な使いかたができます。

親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞72ページ）。

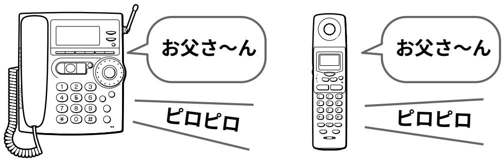
- ナンバー・ディスプレイと電話帳をあわせて使うと、電話が鳴ったときの呼び出し音を下記の音声のどれかに変えることができます。1つの電話番号の呼び出し音声は1つなので、既に登録されている番号にもう一度登録すると上書きされます。
  電話帳については45ページをご覧ください。

誰からコール



70種類の中から選んでください（☞65～67ページ）。

ご指名コール



10種類の中から選んでください（☞68～69ページ）。

自分で録音



ご自分で、お好きな名前を録音して使えます（☞70～71ページ）。

親機音声設定（☞73ページ）

「する」のときは

親機で音声呼び出しが登録されている相手から電話がかかってくると、子機でも同じ呼び出し音声が聞こえます。



「しない」にすると

親機で音声呼び出しが登録された相手から電話がかかってきても、その子機の電話帳に登録されていなければ、呼び出し音声は聞こえません。



音声呼び出しする／しない（☞72ページ）

名のってるボタンを使って、呼び出し音声を消去せずに、一時的に切っておくことができます（☞72ページ）。来客時などにお使いいただけます。

ご注意

親機と子機の電話帳に同じ番号を登録している場合は、子機には音声の登録（誰からコール・ご指名コール）および録音は行わないでください。親機の着信音鳴り分け機能と着信メロディーが働かなくなります。

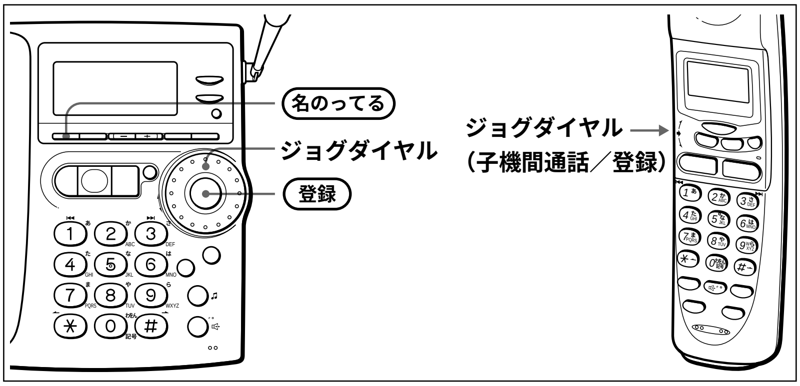
つづく→

誰からコールを登録する

本機には、よく使う呼び名20種類・名字50種類があらかじめ録音されています（☞66ページ）。その番号を選ぶことで、電話帳に登録されている人からの呼び出し音を音声に変えることができます。

操作の前に、親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞72ページ）。

電話帳については45ページをご覧ください。



1 **親機** 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して、誰からコールを登録したい電話番号を検索して表示する。



子機 通話を切った状態で、ジョグダイヤルを回して、誰からコールを登録したい電話番号を検索して表示する。



2 **（登録）を押す。**



ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。



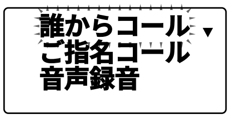
3 **ジョグダイヤルを回して名前を点滅させる。**



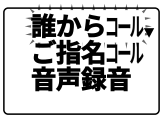
ジョグダイヤルを回して名前を点滅させる。



4 **（登録）を押す。**



ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。



ちょっと一言

誰からコールが登録済みの場合は、メニューの前に✱が表示されます。

ご注意

呼び出し音声が録音されている同じ電話帳の相手に登録すると、登録した誰からコールが優先され、録音された内容が消去されます。

5 **もう一度（登録）を押す。**

```
鈴木由実　　　[1]
誰からコール
 [■■]
```

誰からコールが登録済みの場合は、登録された誰からコールの番号が出て、再生されます。

6 **2桁の番号を押すか、ジョグダイヤルを回して、登録したい誰からコールを選ぶ。**

```
鈴木由実　　　[1]
誰からコール
 [44]
```

選択された誰からコールが聞こえます。

7 **（登録）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴り、登録された音声が聞こえます。

もう一度ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

```
鈴木由実
誰からコール
 [■■]
```

誰からコールが登録済みの場合は、登録された誰からコールの番号が出て、再生されます。

2桁の番号を押すか、ジョグダイヤルを回して、登録したい誰からコールを選ぶ。

```
鈴木由実
誰からコール
 [44]
```

選択された誰からコールが聞こえます。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

確認のために、「ピー」と鳴り、登録された音声が聞こえます。

誰からコールは下記の番号で登録されています。

00	お父さん	18	彼氏	36	ゴトウさん	54	ハヤシさん
01	お母さん	19	彼女	37	コバヤシさん	55	フジイさん
02	パパ	20	アベさん	38	コンドウさん	56	フジタさん
03	ママ	21	アライさん	39	サイトウさん	57	フジワラさん
04	お兄さん	22	イケダさん	40	サカモトさん	58	マエダさん
05	お姉さん	23	イシイさん	41	ササキさん	59	マツモトさん
06	弟さん	24	イシカワさん	42	サトウさん	60	ムラカミさん
07	妹さん	25	イトウさん	43	シミズさん	61	モチヅキさん
08	お爺ちゃん	26	イノウエさん	44	スズキさん	62	モリさん
09	お婆ちゃん	27	ウエダさん	45	タカハシさん	63	ヤマグチさん
10	おじさん	28	エンドウさん	46	タナカさん	64	ヤマザキさん
11	おばさん	29	オオニシさん	47	タニグチさん	65	ヤマシタさん
12	お孫さん	30	オカモトさん	48	チバさん	66	ヤマダさん
13	実家	31	カトウさん	49	ナカジマさん	67	ヤマモトさん
14	お得意様	32	キクチさん	50	ナカムラさん	68	ヨシダさん
15	会社	33	キムラさん	51	ニシムラさん	69	ワタナベさん
16	社長さん	34	クドウさん	52	ハシモトさん		
17	お店	35	コウノさん	53	ハマダさん		

ご注意

- 実際にはこのあとに「からです」がつきます。
- 手順7ではボイスガイドは「XXXからです」となります。

つづく→

登録した誰からコールを確認するには

親機 受話器を置いたままで、65〜66ページの手順1〜5を行います。
登録された音声が再生されます。

子機 通話を切った状態で、65〜66ページの手順1〜5を行います。
登録された音声が再生されます。

登録をやり直すには

65〜66ページの手順1〜7をもう一度行ってください。誰からコールは新しく登録されたものに変更されます。

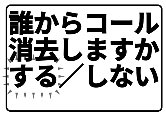
登録した誰からコールを消去するには

1 **親機** 手順5の後で 登録した誰からコールの番号が出ているときに(消去)を押す。



2 20秒以内にもう一度 (消去)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

子機 手順5の後で 登録した誰からコールの番号が出ているときに(保留/消去)を押す。



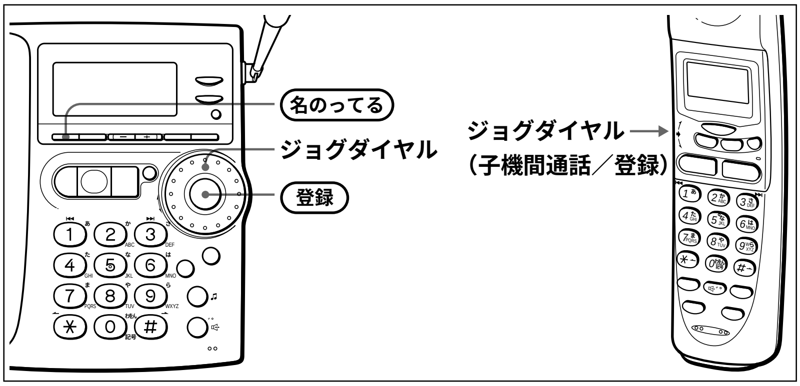
20秒以内にもう一度 (保留/消去)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ご指名コールを登録する

本機には、10種類の呼びかけかたがあらかじめ録音されています（☞69ページ）。その番号を選ぶことで呼び出し音を音声に変えることができます（電話帳に登録された相手のみ）。

親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞72ページ）。

電話帳については45ページをご覧ください。



ご注意

呼び出し音声が録音されている同じ電話帳の相手に登録すると、登録したご指名コールが優先され、録音された内容が消去されます。

ちょっと一言

ご指名コールが登録済みの場合は、メニューの前に＊が表示されます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して、ご指名コールを登録したい電話番号を検索して表示する。**



子機 **通話を切った状態で、ジョグダイヤルを回して、ご指名コールを登録したい電話番号を検索して表示する。**



2 **（登録）を押す。**



ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。



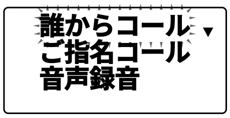
3 **ジョグダイヤルを回して名前を点滅させる。**



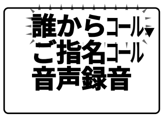
ジョグダイヤルを回して名前を点滅させる。



4 **（登録）を押す。**



ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。



つづく→

ご指名コールは下記の番号で登録されています。

00	お父さ〜ん
01	お母さ〜ん
02	パパ〜
03	ママ〜
04	お兄ちゃ〜ん
05	お姉ちゃ〜ん
06	お爺ちゃ〜ん
07	お婆ちゃ〜ん
08	旦那さま〜
09	奥さま〜

5 **ジョグダイヤルを回して「ご指名コール」を点滅させ、(登録)を押す。**

鈴木由実　[1]
ご指名コール
[■■]

ご指名コールが登録済みの場合は、登録されたご指名コールの番号が出て、再生されます。

ジョグダイヤルを回して「ご指名コール」を点滅させ、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

鈴木由実
ご指名コール
[■■]

ご指名コールが登録済みの場合は、登録されたご指名コールの番号が出て、再生されます。

6 **2桁の番号を押すか、ジョグダイヤルを回して、登録したいご指名コールを選ぶ。**

鈴木由実　[1]
ご指名コール
[0 9]

選択されたご指名コールが聞こえます。

2桁の番号を押すか、ジョグダイヤルを回して、登録したいご指名コールを選ぶ。

鈴木由実
ご指名コール
[0 9]

選択されたご指名コールが聞こえます。

7 **(登録)を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴り、登録された音声が聞こえます。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

確認のために、「ピー」と鳴り、登録された音声が聞こえます。

ご指名コールを確認するには

手順1〜5を行います。登録された音声が再生されます。

登録をやり直すには

手順1〜7をもう一度行ってください。ご指名コールは新しく登録されたものに変更されます。

登録したご指名コールを消去するには

1 **親機** 手順5の後で 登録したご指名コールの番号が出ているときに(消去)を押す。

ご指名コール
消去しますか
する／しない

2 20秒以内にもう一度 (消去)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

子機 手順5の後で 登録したご指名コールの番号が出ているときに(保留/消去)を押す。

ご指名コール
消去しますか
する／しない

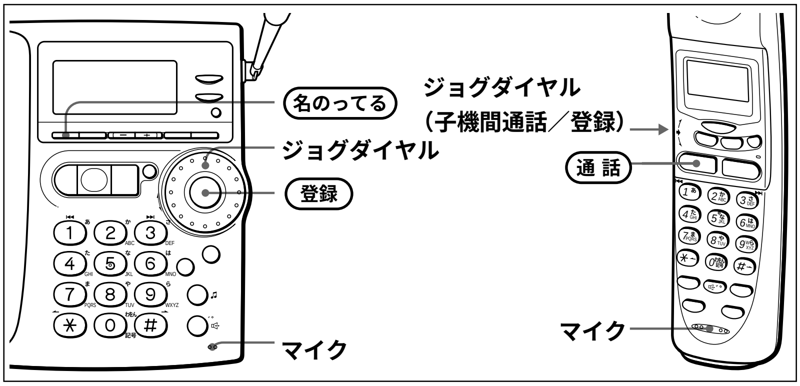
20秒以内にもう一度 (保留/消去)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

呼び出し音声を録音する

誰からコール、ご指名コール以外に、親機では50件まで、子機では10件までご自分で呼び出し音声を録音することもできます（電話帳に登録された相手のみ）。

親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞72ページ）。

電話帳については45ページをご覧ください。



ご注意

- 呼び出し音声を録音すると、留守番電話の用件録音時間がやや短くなります。
- 呼び出し音声は、聞き取りやすいようにはっきりと話してください。
- 誰からコール・ご指名コールが登録されている同じ電話帳の相手に録音すると、録音した呼び出し音声が優先され、登録された内容が消去されます。
- 録音しようとするとき、エラー音が聞こえたら、用件がいっぱいに録音されていて、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください（☞104ページ）。用件の録音時間は、自分で録音した応答メッセージ、呼び出し音声を含め、約10分です。

ちょっと一言

呼出し音声が録音済みの場合は、メニューの前に＊が表示されます。

1 **親機 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して、音声呼出しを録音したい電話番号を検索して表示する。**

鈴木由実 [1]
>03XXXX6666
090XXXX7777

2 （登録）**を押す。**

鈴木由実 [1]
>03XXXX6666
090XXXX7777

3 **ジョグダイヤルを回して名前を点滅させる。**

鈴木由実 [1]
03XXXX6666
090XXXX7777

4 （登録）**を押す。**

誰からコール
ご指名コール
音声録音

子機 通話を切った状態で、ジョグダイヤルを回して、音声呼出しを録音したい電話番号を検索して表示する。

鈴木由実
>03XXXX6666
090XXXX7777

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

鈴木由実
>03XXXX6666
090XXXX7777

ジョグダイヤルを回して名前を点滅させる。

鈴木由実
03XXXX6666
090XXXX7777

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

誰からコール
ご指名コール
音声録音

つづく→

5 **ジョグダイヤルを回して「音声録音」を点滅させ、(登録)を押す。**

鈴木由実　［1］
受話器を取って
　お話ください

呼び出し音声が録音済みの場合（呼び出し音声を再生しながら、バー表示が2秒間で左から右へ1つずつ消灯します。再生終了後、上の表示になります。）

鈴木由実　［1］
＜再生中＞

ジョグダイヤルを回して「音声録音」を点滅させ、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

鈴木由実
通話を押して
お話ください

呼び出し音声が録音済みの場合（呼び出し音声を再生しながら、バー表示が2秒間で左から右へ1つずつ消灯します。再生終了後、上の表示になります。）

鈴木由実
＜再生中＞

6 **受話器を取って、「ピー」と鳴ったらマイクに向かって呼び出し音声を話す。**

「ピー」と鳴ると、バー表示が2秒間で左から右へ1つずつ消灯します。

鈴木由実　［1］
＜録音中＞

録音が終わると「ピー」と鳴り、電話番号が点灯し、録音した呼び出し音声が聞こえます。録音内容を確認してください。

(通 話)を押して、「ピー」と鳴ったらマイクに向かって呼び出し音声を話す。

「ピー」と鳴ると、バー表示が2秒間で左から右へ1つずつ消灯します。

鈴木由実
＜録音中＞

録音が終わると「ピー」と鳴り、電話番号が点灯し、録音した呼び出し音声が聞こえます。録音内容を確認してください。

ご注意

- 手順6で20秒以内に受話器を取る、または(通 話)を押さないと、録音できません。手順1からやり直してください。
- 各手順は20秒以上かけないでください。

録音した呼び出し音声を確認するには

手順1～5を行います。録音した呼び出し音声が再生されます。

録音をやり直すには

手順1～6をもう一度行ってください。呼び出し音声は新しく録音されたものに変更されます。

録音した呼び出し音声を消去するには

1 **親機** 手順5の後で 録音した呼び出し音声を再生中に(消去)を押す。

音声録音
消去しますか
　する／しない

2 20秒以内にもう一度 (消去)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

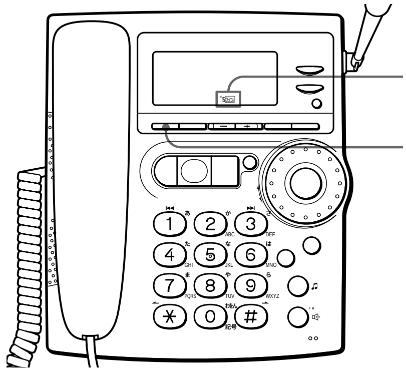
子機 手順5の後で 録音した呼び出し音声を再生中に(保留/消去)を押す。

音声録音
消去しますか
する／しない

20秒以内にもう一度 (保留/消去)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

音声呼び出し機能を解除する

音声呼び出し（誰からコール・ご指名コール・録音した呼び出し音声・非通知理由）を、切っておくことができます。
親機で操作します。



受話器を置いたままで、（名のってる）を押して表示窓の「名のってる」表示を消灯させる。

音声呼び出し機能を再び設定するには

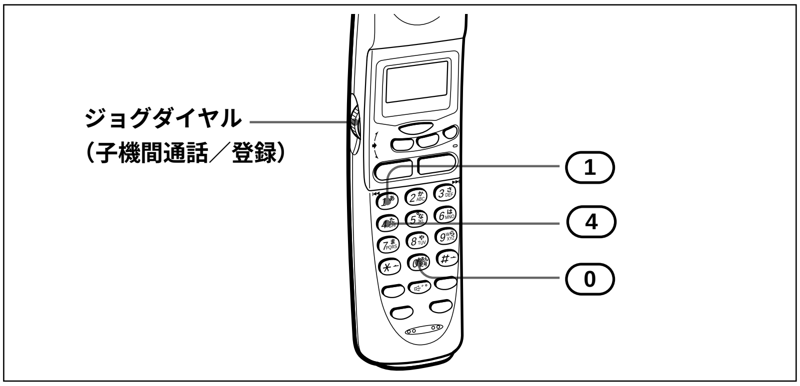
受話器を置いたままで、（名のってる）を押して表示窓に「名のってる」表示を点灯させます。

ちょっと一言
- 来客時などに、お使いください。
- 操作は親機で行いますが、親機・子機両方とも解除されます。

子機音声呼び出しをその子機の電話帳のみにする（親機音声設定の解除）

お買い上げ時は、親機で音声呼び出し登録した相手から電話がかかってくると、子機でも同じ呼び出し音声が聞こえます（親機音声設定）。親機音声設定を「しない」にすると、その子機で登録してある呼び出し音声のみが聞こえます。

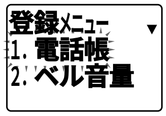
その子機で操作します。



ご注意

親機と子機の電話帳に同じ番号が登録されていると、親機音声設定が解除されていても、親機で登録した音声が優先されます。

1 **通話を切った状態で、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**



2 **(4)を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「4. 親機音声」を点滅させ、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**



3 **(0)を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「0. しない」を点滅させる。**



4 **ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

親機音声設定に戻すには

上記の手順3で(1)（する）を選びます。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押すと、「ピー」と鳴ります。

キャッチホン・ディスプレイを使うために

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスとは

通話中に電話がかかってきた場合、かけてきた相手（割り込み者）の電話番号を専用の電話機などの表示窓に表示するNTTの「ナンバー・ディスプレイ」のオプションサービスです。

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを利用するには

1 **NTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービス（有料）に加入してください。**
（「ナンバー・ディスプレイ」（有料）と「キャッチホン」（有料）の両方のサービスに加えて月額付加機能使用料が必要です。）

> キャッチホン・ディスプレイに関するお問い合わせは、局番なしの116番におかけください。

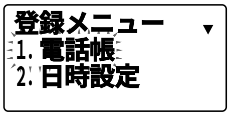
2 本機のキャッチホン・ディスプレイの設定をしてください。詳しくは下記をご覧ください。

キャッチホン・ディスプレイを設定する

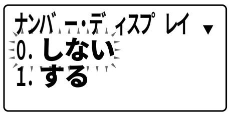
ご注意
「キャッチホン・ディスプレイ」に加入しない場合は、本機のキャッチホン・ディスプレイの設定を行わないでください。

ちょっと一言
キャッチホン・ディスプレイを設定すると、同時にナンバー・ディスプレイの設定も「入」になります。

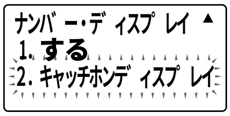
1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**



2 **(5)を押す。またはジョグダイヤルを回して「5. ナンバー・ディスプレイ」を表示させ、(登録)を押す。**



3 **(2)を押す。またはジョグダイヤルを回して「2. キャッチホンディスプレイ」を点滅させる。**



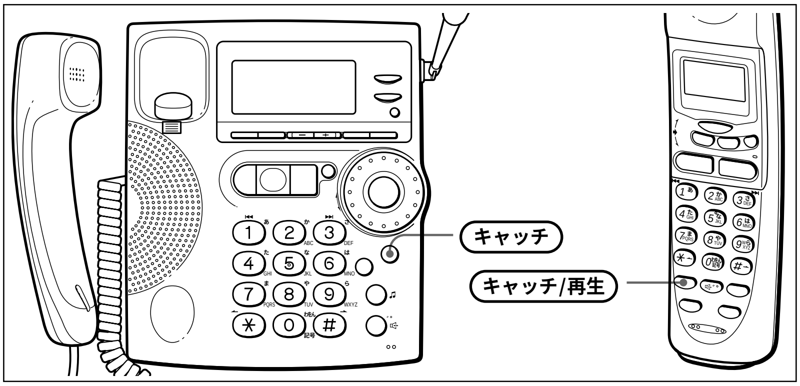
4 **(登録)を押す。**
確認のため「ピー」と鳴ります。

キャッチホン・ディスプレイの設定を「しない」に戻すには

上記の手順3で(0)を押します。
(登録)を押すと、「ピー」と鳴ります。
このとき、ナンバー・ディスプレイの設定も「しない」になります。

キャッチホン・ディスプレイを受ける（キャッチボタン）

キャッチボタンは、通話中情報通知サービス「キャッチホン・ディスプレイ」を利用するためのボタンです。



キャッチホンの呼び出し音に続き、「ピッ」という割り込み音がしたあと、約1秒間の無音状態になります。そのあと、あとからかかってきた電話の電話番号などが表示されます。表示は「キャッチ」が点滅する以外「ナンバー・ディスプレイ」の表示と同じです（☞34、35ページ**）。**





1 **（キャッチ）を押す。**
あとからかかってきた電話に出られます。

（キャッチ/再生）を押す。
あとからかかってきた電話に出られます。

2 **もとの通話に戻るには、もう1度（キャッチ）を押す。**

もとの通話に戻るには、もう1度（キャッチ/再生）を押す。

通話中に電話がかかってくると

↓

キャッチホンの呼び出し音がします。

↓

「ピッ」という割り込み音がします。

↓

約1秒間、無音の状態になります。*

↓

あとからかけてきた相手（割り込み者）の電話番号などが表示窓に表示されます。**

* 本機と、通話中の相手とそのどちらにも、無音の状態になります。
**大きな声で話しているときや、NTTの交換機と本機の距離が遠い場合には電話番号が表示されないことがあります。

ちょっと一言

- 通話中にキャッチホン・ディスプレイを受けて相手の番号が表示されてから、約20秒後に通話時間表示に戻ります。
- 通話の保留中や取り次ぎ中にかかってきた電話の番号は表示されません。

ご注意

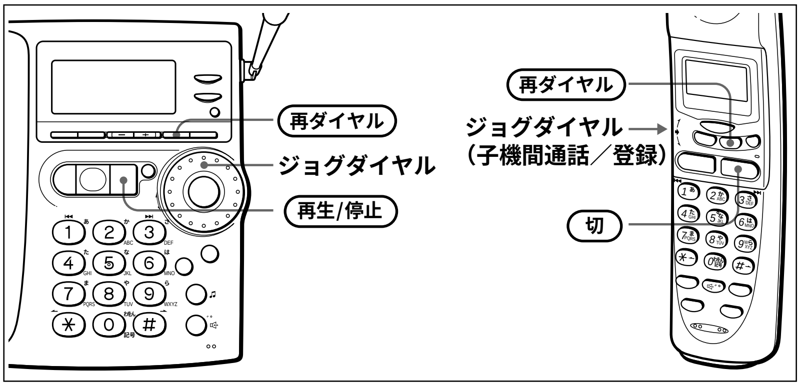
- キャッチホン・ディスプレイで表示された相手が、おことわり登録してある電話番号でも、おことわり動作は行いません。
- キャッチホンの呼び出し音がしていないときに押すと通話が切れてしまいます。
- キャッチホン・ディスプレイの表示は、親機で通話中の場合は親機にのみ、子機で通話中の場合は子機のみに表示されます。

ご注意

キャッチホン・ディスプレイの設定をされると、本機が通話中の会話をキャッチホンの割り込み音と誤認して動作することがあります。その場合、約4秒間無音の状態になりますが、故障ではありません。

再ダイヤルから電話をかける

お話し中だった相手や、一度切った相手に再びかけ直すときに便利です。親機、子機それぞれ最近かけた10件の番号が記憶されます。（子機が2台以上ある場合は、それぞれの子機でかけた番号が記憶されます。）



再ダイヤルを確認する

ご注意

再ダイヤルに登録できるのは20桁以内です。21桁以上の場合、最初の20桁のみ履歴に残ります。

ちょっと一言

- 再ダイヤルから電話帳に登録することもできます。詳しくは、「再ダイヤルから登録する」（☞54ページ）をご覧ください。
- 同じ電話番号にかけたときは、新しい再ダイヤルのみが残ります。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（再ダイヤル）を押す。**

01再ダイヤル
03XXXX5678

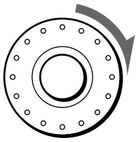
20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときはもう一度（再ダイヤル）を押すか、または（再生/停止）を押してください。

子機 **電話を切った状態で、（再ダイヤル）を押す。**

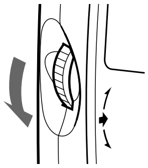
01再ダイヤル
03XXXX5678

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときはもう一度（再ダイヤル）を押すか、または（切）を押してください。

2 **ジョグダイヤルを回す。**



ジョグダイヤルを回す。



新しい再ダイヤルから順に、親機・子機それぞれ10件まで確認できます。最後までいったとき、更にジョグダイヤルを回すと、最初のデータに戻ります。

つづく→

親機 発信電話番号が16桁以下の場合

```
01再ダイヤル
     03XXXX5678
```

発信電話番号が17桁以上の場合

```
01再ダイヤル
03XXXX56789012→
```

（＊）↓↑（＃）

```
01再ダイヤル
←345678
```

電話帳に名前が登録されている電話番号の場合は、名前が表示されます。

```
02再ダイヤル
藤野由美
     03XXXX1111
```

子機 発信電話番号が12桁以下の場合

```
01再ダイヤル
03XXXX5678
```

発信電話番号が13桁以上の場合

```
01再ダイヤル
03XXXX5678→
```

（＊）↓↑（＃）

```
01再ダイヤル
←9012345678
```

電話帳に名前が登録されている電話番号の場合は、名前が表示されます。

```
02再ダイヤル
藤野由美
 03XXXX1111
```

再ダイヤルがないときは

親機

```
再ダイヤルは
     ありません
```

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときはもう一度（再ダイヤル）を押すか、または（再生/停止）を押してください。

子機

```
再ダイヤルは
  ありません
```

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときはもう一度（再ダイヤル）を押すか、または（切）を押してください。

再ダイヤルが10件を超えると

古いものから消えます。

再ダイヤルから電話をかける

ご注意

21桁以上の番号にかけた場合、最初の20桁のみが再ダイヤルに残るため、最初の20桁だけがダイヤルされます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（再ダイヤル）を押して、ジョグダイヤルを回し、かけたい再ダイヤルを表示させる。**

検索のしかたについては、76ページをご覧ください。

2 **受話器を取る。**

子機 **通話を切った状態で、（再ダイヤル）を押して、ジョグダイヤルを回し、かけたい発信データを表示させる。**

検索のしかたについては、76ページをご覧ください。

（通話）を押す。

再ダイヤルを消す

1件ずつ消去します。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（再ダイヤル）を押して、ジョグダイヤルを回し、消したい再ダイヤルを表示させる。**

検索のしかたについては、76ページをご覧ください。



子機 **通話を切った状態で、（再ダイヤル）を押して、ジョグダイヤルを回し、消したい再ダイヤルを表示させる。**

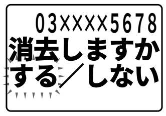
検索のしかたについては、76ページをご覧ください。



2 **（消去）を押して「する」を点滅させる。**



（保留/消去）を押して「する」を点滅させる。



3 **もう一度（消去）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

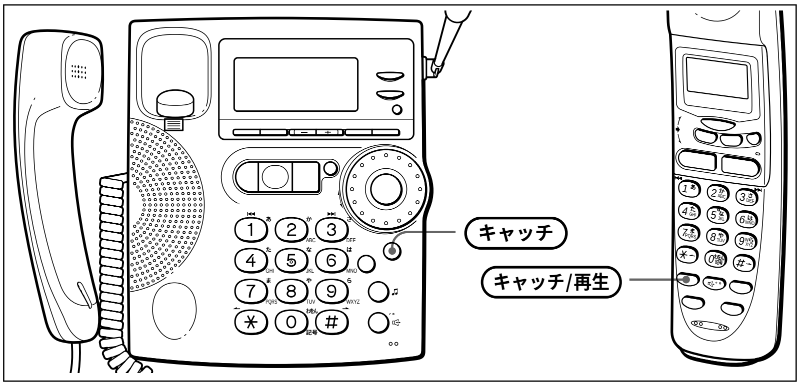
もう一度（保留/消去）を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

ちょっと一言
再ダイヤルを消去すると、表示は次の再ダイヤルになります。続けて消去するときは、手順2〜3を行ってください。

キャッチホンを受ける（キャッチボタン）

キャッチボタンは、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです。**「キャッチホン」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。お近くのNTT支店、営業所または局番なしの116番にお申し込みください。**



ご注意
キャッチホンの呼び出し音がしていないときに（キャッチ）、（キャッチ/再生）を押すと通話が切れてしまいます。

1 **親機▶ キャッチホンの呼び出し音がしたら、（キャッチ）を押す。**
あとからかかってきた電話に出られます。

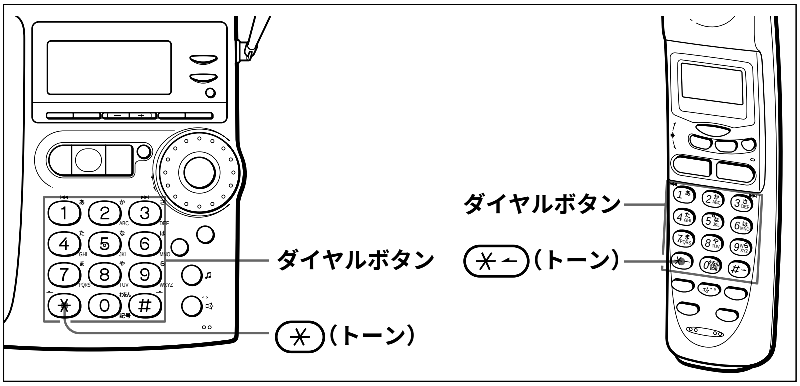
子機▶ キャッチホンの呼び出し音がしたら、（キャッチ/再生）を押す。
あとからかかってきた電話に出られます。

2 **もとの通話に戻るには、もう1度（キャッチ）を押す。**

もとの通話に戻るには、もう1度（キャッチ/再生）を押す。

プッシュホンサービスを利用する(トーンボタン)

ダイヤル回線（☞17ページ）でも、預金残高照会や航空券の予約などのプッシュホンサービスをご利用になれます。
プッシュ回線の場合はこの操作は必要ありません。



ご注意
(＊)（トーン）を使っても、サービスを受けられない場合もあります。詳しくは各サービス機関にお問い合わせください。

ちょっと一言
(＊)（トーン）は一度押すと通話を切るまで働きます。ダイヤルボタンを押すたびに押す必要はありません。

1 **サービス機関に電話をかける。**

2 **ダイヤル回線の場合：　電話がつながったら(＊)（トーン）を押す。**
プッシュホン信号に切り換わります。
プッシュ回線の場合：　この操作は必要ありません。

3 **相手の指示に従ってダイヤルボタンを押す。**

便利な使いかた

指定した時刻に子機のベルを鳴らす（モーニングコール機能）

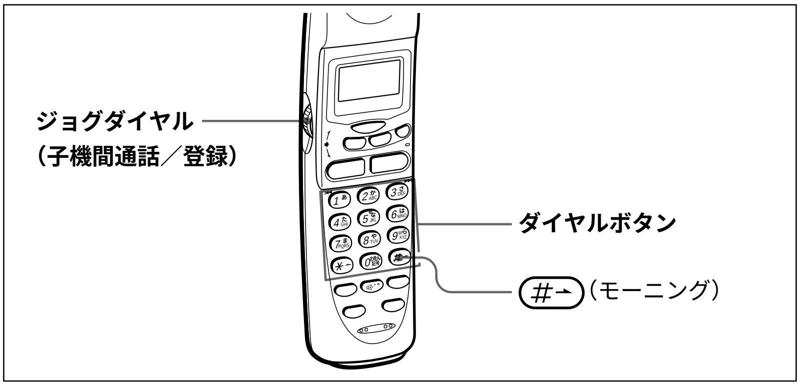
つづく→

ちょっと一言
- モーニングコールのベル音・音声は、ベル音量を「切」にしていても聞こえます。
- 子機が2台以上あるときは、それぞれの子機で設定することができます。

時刻を指定し、その時刻になると、約2分間、子機にベル音を鳴らすことができるので、子機を目覚まし時計やタイマーの代わりに使うことができます。また、ベル音をTTNetの「着信メロディ呼出」サービスで取り込んだメロディーに変えることができます。詳しくは「モーニングコールアラームをメロディーに変えるには」（☞92ページ）をご覧ください。

必ず日付•時刻は合わせておいてください（☞15ページ）。

鳴らしたい子機で操作します。



モーニングコールを設定する

ご注意

指定時刻になったときに、その子機が電話中だったり、他の操作中の場合には、ベル音は鳴りません。

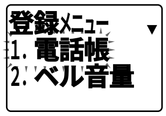
ご注意

「C53 時刻未設定」が表示されたときは、日付・時刻を設定してからやり直してください（☞15ページ）。

ちょっと一言

手順3で時刻を間違えて入力したときは、ジョグダイヤルで点滅しているところを動かし、新しい時刻を上書きすることができます。

1 **通話を切った状態で、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**



2 **5または#を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「5. モーニング時刻」を表示させ、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**



3 **時刻を押す。**

24時間制です。ひと桁の時刻を設定するときは前に「0」を付けて4桁を入力します。

例：午前7時30分は「0」「7」「3」「0」と押す。



4 **ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**

「((🔔))」が表示され、確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

指定した時刻になると

ご注意

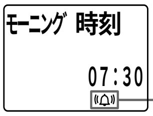
- ベル音が鳴っているときやモーニングコールのボイスガイドを聞いている最中に外から電話がかかってくるとモーニングコール機能が中止され、通常の着信ベル音が鳴ります。
- 親機の使用中には、右記の「おはようございます、‥」のボイスガイドは聞こえません。
- モーニングコール中に内線呼び出しがあると、ベル音が止まります。

子機でベル音が鳴り、1分たつとベル音が大きくなります。約2分間ベル音が鳴りますが、鳴っている途中で止めるには、子機のボタンのどれかを押すか、または充電台から持ち上げます。
「おはようございます、午前（または午後）XX時XX分です」が3回聞こえます。
指定した時刻になると予約は解除になるので、次の日も使うのであれば、下記の「モーニングコールを予約する」の手順を行ってください。

モーニングコールの時刻を確認するには

ちょっと一言
(#)(モーニング）を押したとき、「24:00」が点滅した場合は、81ページの手順でモーニングコールの時刻を設定してください。

通話を切った状態で、(#)(モーニング）を押す。
設定時刻が表示されます。



モーニングコールが予約されているときはこの表示が点灯しています。

20秒たつと、エラー音が鳴りもとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(切)を押してください。

モーニングコールを予約する

ご注意
エラー音が聞こえ、「((🔔))」が表示されないときは、親機や別の子機の通話を終えてから操作してください。

1 **通話を切った状態で、(#)(モーニング）を押す。**



2 **(1)を押す。**
「((🔔))」が点灯し、確認のために、「ピー」と鳴ります。



モーニングコール予約を解除するには

モーニングコールは、設定した時刻になると自動的に解除されますが、その前に解除するには以下の操作をします。

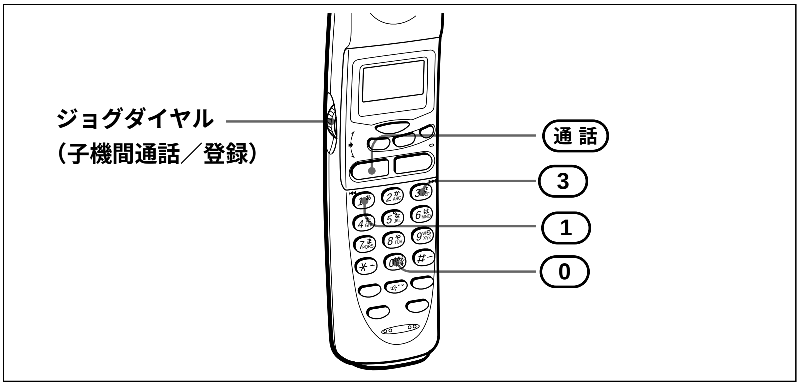
モーニングコールが予約されている子機で操作します。

1 **通話を切った状態で、(#)(モーニング）を押す。**

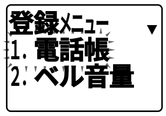
2 **(0)を押す。**
「((🔔))」が消え、確認のために、「ピー」と鳴ります。

クイック通話の設定を変える

子機は(通話)を押さなくても充電台から子機を持ち上げるだけで通話ができるようになっています（クイック通話「設定する」）。クイック通話の設定を解除することもできます。



1 **通話を切った状態で、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**



2 **(通話)または(3)を押す。または、ジョグダイヤルを回して「3. クイック通話」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。**



3 **(0)を押す。または、ジョグダイヤルを回し、「0. しない」を点滅させる。**



4 **ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

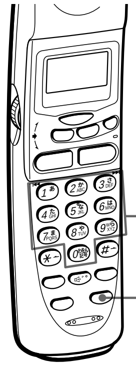
クイック通話機能に戻すには

上記の手順3で(1)（する）を押します。
ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押すと、「ピー」と鳴ります。

指定した子機を先に鳴らす（優先着信）

ご注意
優先着信にしているときは、トールセーバー機能（☞106ページ）は使えません。

子機のベルを親機よりも先に約4回鳴らすことができます（優先着信）。友達からの電話を家族よりも先に取りたいときなどに便利です。子機が2台以上ある場合は、いずれかひとつの子機で設定できます。
優先着信は、設定してから1〜9時間（指定した時間）後に自動的に解除されます。
先に鳴らしたい子機で操作します。



ご注意
- 他の子機が優先着信になっているときは設定できません。
- すでに優先着信に設定されている子機でこの操作をすると、設定内容が更新されます。
- 他の子機で設定済みのときは、「C52 他の子機で予約済み」と表示されます。
- 子機のベル音量を「切」にしていると、ベルは鳴りません。

ちょっと一言
- 留守番状態にしているときは、親機のベルが鳴り始めてから設定されているベルの回数（☞103ページ）のあとで応答メッセージが流れます。
- 電話をかけてきた相手に聞こえるベルの回数は、子機または親機で鳴る回数より1〜2回多く聞こえます。

1 **通話を切った状態で、（優先）を押す。**

2 **（1）〜（9）で 優先着信が自動的に解除される時間（1桁）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。
電話がかかってくると、その子機のベルが他より先に鳴ります。

優先着信をやめるには

優先着信は、設定した時間後に自動的に解除されますが、その前に解除するには以下の操作をしてください。
優先着信が設定されている子機で操作します。

1 **通話を切った状態で、（優先）を押す。**

2 **（0）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。
優先着信が解除されます。

子機が2台以上ある場合

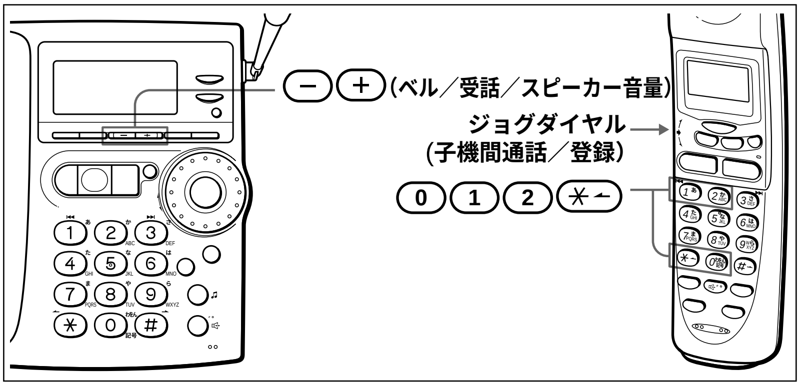
優先着信を設定した子機で優先着信中（ベル4〜5回）に電話に出ると、他の子機には着信記録は残りません。（親機には残ります。）

便利な使いかた

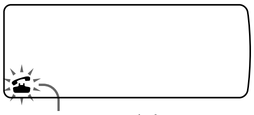
ベル音量を調節する

親機 ベル音量大、ベル音量中、ベル音量小、ベル音「切」の4つから選びます。

子機 ベル音量大、ベル音量小、ベル音「切」の３つから選びます。



ちょっと一言



- 「切」ではベルが鳴りませんが、この表示が点滅して、電話がかかってきたことが分かります。
- お買い上げ時は、「中」になっています。

親機のベル音量

受話器を置いたままで、(＋)(大)または(−)(小)（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押す。

大⟷中⟷小と切り換わり、設定した音量でベルが鳴ります。ベル音を「切」にするには、ベル／受話／スピーカー音量ボタンの(−)を「ベルOFFです」と聞こえるまで押し続けます（約2秒間）。

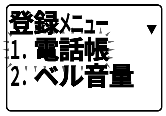
おやすみ応答（☞86ページ）になっているときは、続けて「おやすみ応答設定しました」と聞こえます。

ちょっと一言

- 「切」ではベルが鳴りませんが、着信／充電ランプなどの点滅で、電話がかかってきたことが分かります。
- お買い上げ時は、「大」になっています。
- 内線通話のベル音量は「切」になっていても「小」で鳴ります。
- ベル音が「切」になっていても、モーニングコールのベル音・音声は聞こえます。

子機のベル音量

1 **通話を切った状態でジョグダイヤル(子機間通話／登録）を押す。**

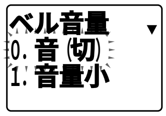


2 **(2)または(＊)を押す。またはジョグダイヤルを回して「2. ベル音量」を点滅させ、ジョグダイヤル(子機間通話／登録）を押す。**



3 **(0)(切)(1)(小)(2)(大）のうちひとつを押す。または、ジョグダイヤルを回し「0」か「1」か「2」を点滅させる。**

選んだ音量でベルが鳴ります。



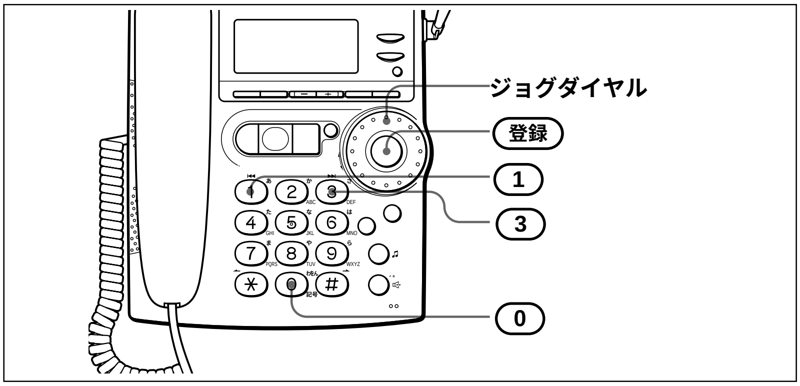
4 **ジョグダイヤル(子機間通話／登録）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

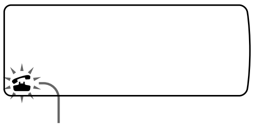
留守番電話の応答を聞こえなくする（おやすみ応答）

おやすみ応答を設定すると、親機のベル音も「切」になり、留守設定中に電話がかかってきたとき、応答メッセージや相手の声が聞こえなくなります。

親機で操作します。

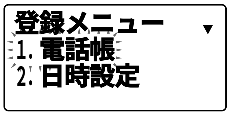


ちょっと一言
- お買い上げ時はおやすみ応答は「しない」になっています。
- おやすみ応答設定時には

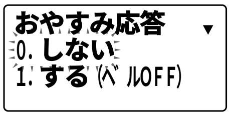


この表示の点滅で、電話がかかってきたことが分かります。

1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**



2 **(3)を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「3. おやすみ応答」を点滅させ、(登録)を押す。**



3 **(1)を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「1. する（ベルOFF)」を点滅させる。**



4 **(登録)を押す。**

確認のため、「ピー」と鳴ります。

ちょっと一言
- ベル音「切」のまま、おやすみ応答のみを解除するには手順3で(0)（しない）を選んで(登録)を押します。
- 右記の方法で、ベル音量を小、中または大にした場合、次にベル音「切」にすると、自動的におやすみ応答になります。

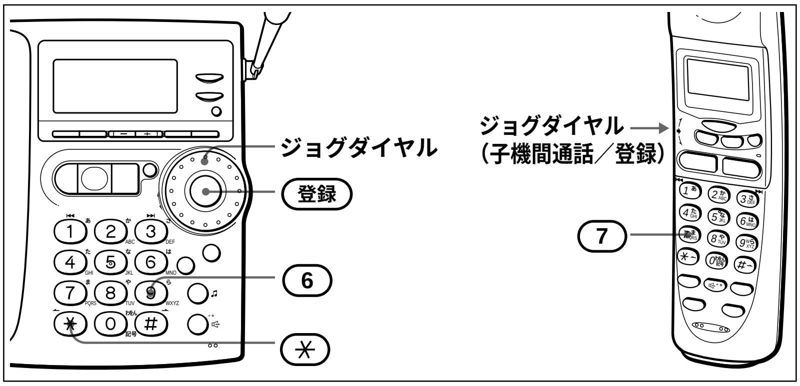
おやすみ応答を解除に戻すには

85ページのように、(＋)（大）を押して、ベル音量を小、中または大にします。「おやすみ応答、設定を解除しました」

便利な使いかた

表示窓のコントラストを調整する

周囲の明るさやお好みによって、表示窓のコントラストを調整することができます。



ちょっと一言
お買い上げ時は「ほぼ中央」になっています。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**

登録メニュー
1. 電話帳
2. 日時設定

子機 **通話を切った状態でジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**

登録メニュー
1. 電話帳
2. ベル音量

2 **（＊）を押す。または、ジョグダイヤルを回して「＊.その他の登録」を点滅させ、（登録）を押す。**

その他の登録
1. ベル回数
2. 自動応答設定

3 **（6）を押す。または、ジョグダイヤルを回して「6. コントラスト調整」を点滅させ、（登録）を押す。**

コントラスト調整
△
▽

（7）を押す。または、ジョグダイヤルを回して「7. コントラスト調整」を点滅させ、ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。

コントラスト調整
△
▽

4 **ジョグダイヤルを回して表示窓のコントラストを調整する。**
ジョグダイヤルを右に回すとコントラストが強くなり、左に回すと弱くなります。

コントラスト調整
△
▼

ジョグダイヤルを回して表示窓のコントラストを調整する。
ジョグダイヤルを下に回すとコントラストが強くなり、上に回すと弱くなります。

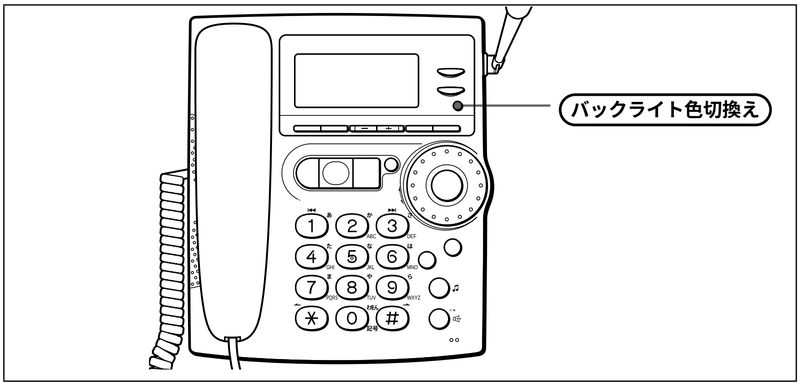
コントラスト調整
△
▼

5 **（登録）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

親機表示窓のバックライトの色を切り換える

親機の表示窓の液晶バックライトの色を切り換えることができます。色は緑とアンバーの2色です。お買い上げ時は緑になっています。



受話器を置いたままで、(バックライト色切換え)を押す。

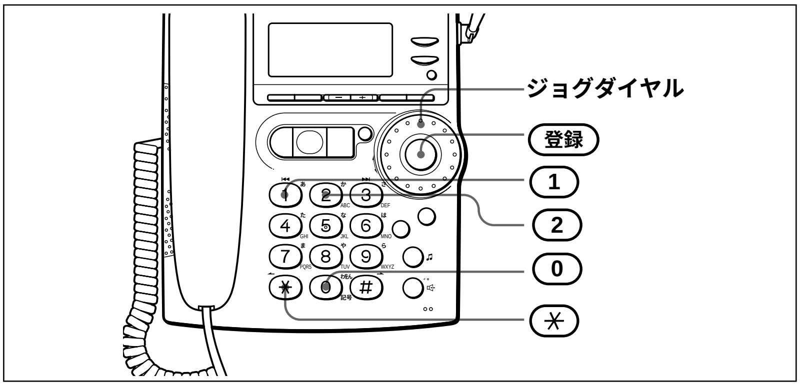
(バックライト色切換え)を押すごとに、緑またはアンバーに切り換わります。

電話の自動応答をやめる（自動応答解除）

ご注意

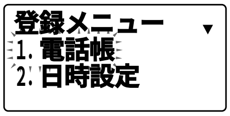
- 自動応答を解除すると、留守設定をしていない時は留守電のリモコン操作ができなくなります。
- 自動応答を解除すると、留守番設定していない場合は、東京電話オートコネクト.2のデータ受信が自動でできなくなります。

ベルが鳴っても電話に出ないと、15回ベルが鳴ったときに、「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直しください。」のメッセージが流れます。この自動応答機能を解除することができます。
親機で操作します。

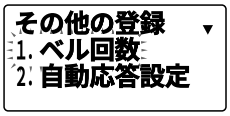


ちょっと一言
お買い上げ時は自動応答機能は設定になっています。

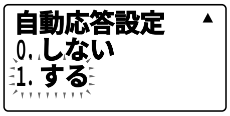
1 **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**



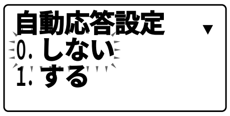
2 **（＊）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「＊. その他の登録」を点滅させ、（登録）を押す。**



3 **（2）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「2. 自動応答設定」を点滅させ、（登録）を押す。**



4 **（0）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「0. しない」を点滅させる。**



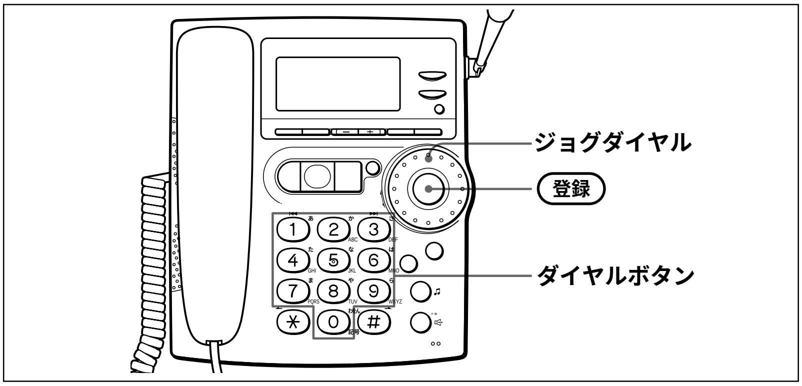
5 **（登録）を押す。**
確認のため、「ピー」と鳴ります。

自動応答を設定に戻すには

上記の手順4で（1）（設定）を押します。
（登録）を押すと、確認のため「ピー」と鳴ります。

子機で着信メロディーを利用する

親機に登録された着信メロディーを子機へ転送し、子機で着信メロディーやモーニングコールメロディーとして利用することができます。また、子機1台につき最大3曲まで転送することができます。
親機に着信メロディーを登録するには「「着信メロディ呼出」サービスを利用する」（☞120ページ）をご覧ください。
親機で操作します。



1 **受話器を置いたままで、(登録)、(7)を続けて押す。**

メロディー転送 ▼
0. ジングルベル
1. キヨシコノヨル

2 **(0)～(9)を押して転送するメロディーを選ぶ。**

メロディー転送 ▼
1. 子機１へ転送
2. 子機２へ転送

3 **(1)（子機1）、(2)（子機2）、または(3)（子機3）を押して転送先の子機を選ぶ。**

メロディー転送 ▼
0. 登録先０あり
1. 登録先１なし

すでにメロディーを登録している場合は、登録先番号のあとに「あり」と表示されます。登録されていない場合は、「なし」と表示されます。メロディー登録済みの登録先を選ぶと、新しいメロディーが上書きされます。

4 **(0)～(2)を押して転送先子機の登録先を選ぶ。**

メロディー転送 ▲▼
0. 登録先０あり
1. 登録先１なし

5 **そのまま(登録)を押す。**
転送が始まります。

親機 ▶ メロディー転送 ＜転送中＞

子機 ▶ メロディ転送 ＜受信中＞

転送が正常に終了すると、確認のため、「ピー」と鳴ります。

ご注意
- 親機に着信メロディーが登録されていない場合、エラー音が鳴り、「C62」が表示されます。
- 増設子機SPP-HG600には転送できません。

ちょっと一言
- 子機が1台の場合に手順2の操作を行うと、手順3の表示になります。
  手順4から操作を行ってください。
- 増設子機SPP-HG600をお使いの場合、子機番号選択画面で、番号は表示されますが、メロディー転送はできません。
- 右記の曲名は例です。実際には「着信メロディ呼出」サービスで取り込まれた曲名が表示されます。

ちょっと一言
「ピピピピピ」と鳴り、「C73」と表示されたときは、手順1からやり直してください。

着信音／モーニングコールを取り込んだメロディーに変える

つづく→

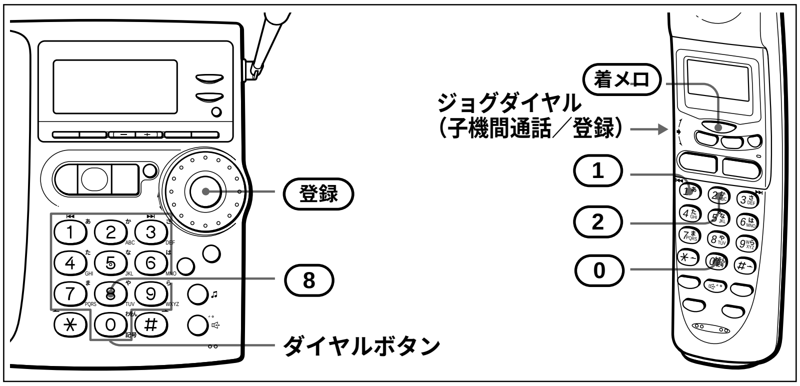
ご注意
曲名はすべて例です。実際の表示とは異なります。

通常の着信音、またはモーニングコールアラームの代わりに、TTNetの着信メロディ呼出サービス（☞120ページ）（東京電話オートコネクト.2をご利用のかたのみ）で取り込んだメロディーのうち1曲に変えることができます。子機では、着信メロディーを予め親機から転送する必要があります（☞90ページ）。

着信音をメロディーに変える

ご注意
ナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）をお使いの場合は、以下のようになります。
- 音声呼び出し機能が設定されている場合、非通知理由音声呼び出し、呼び出し音声による着信のほうが着信メロディーよりも優先されます。
- 着信音をメロディーに変えると、着信音鳴り分け機能は働かなくなります。

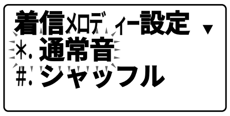
親機では、取り込んだメロディー（最大10曲）のうちから1曲を着信メロディーとして利用できます。また、着信があるたびにメロディーをランダムに選び再生する「シャッフル機能」に設定（親機のみ）することもできます。
子機では、親機から転送したメロディー（最大3曲）のうち1曲を着信メロディーとして利用できます。



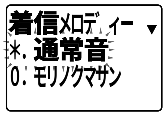
ご注意
手順1で、メロディーが登録されていない場合、エラー音が鳴り、「C62」が出たあと、もとの状態に戻ります。

ちょっと一言
子機では、手順2で、（キャッチ/再生）を押すとメロディーが再生されます。再生中もう一度（キャッチ/再生）を押すとメロディーは止まります。また、メロディー再生中でも、メロディーを選んだりジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押すことができます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（登録）、（8）を続けて押す。**



子機 **通話を切った状態で（着メロ）を押す。**



2 **ダイヤルボタンを押して、メロディーを選ぶ。**
（＊）：通常着信音
（＃）：シャッフル
（0）〜（9）：着信メロディー0〜9



ダイヤルボタンを押して、着信メロディーを選ぶ。
（＊）：通常着信音
（0）〜（2）：着信メロディー0〜2



3 **（登録）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

通常の着信音に戻すには

親機▶ 手順2で（＊）（通常着信音）を押します。（登録）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

子機▶ 手順2で（＊）を押します。ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

モーニングコールアラームをメロディーに変えるには（子機のみ）

ご注意

メロディーが子機に転送されていない場合、エラー音が鳴り、「C62」が出たあと、もとの状態に戻ります。

ちょっと一言

手順2で、（キャッチ/再生）を押すとメロディーが再生されます。再生中もう一度（キャッチ/再生）を押すとメロディーは止まります。また、メロディー再生中でも、メロディーを選んだりジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押すことができます。

モーニングコールのアラームを登録したメロディーに変えることができます。メロディーをあらかじめ親機から転送する必要があります（☞90ページ）。

1 **子機▶ 通話を切った状態でジョグダイヤル（子機間通話／登録）、（6）を続けて押す。**



2 **ダイヤルボタンを押して、メロディーを選ぶ。**

（＊）：モーニングコールアラーム

（0）〜（2）：メロディー0〜2



3 **ジョグダイヤル（子機間通話／登録）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

ドアホンの呼び出しに答える

つづく→

別売りのドアホンターミナルTL-DT1を使って、別売りのドアホンTL-D1を2台までつなぐことができます。ドアホンのつなぎかたについては「ドアホンをつなぐ」（126ページ）をご覧ください。
ドアホンの呼び出しベル音は2種類あります。ドアホンを2台つないでも、どちらのドアホンから呼び出しを受けたかがベル音でわかります。

ちょっと一言
ドアホンの呼び出しベル音は、ベル音量が「切」になっていても「小」で鳴ります。

ドアホン1：
「ピロピロピロピロ・・・・、・・・・　ピロピロピロピロ」（2回鳴る）

ドアホン2：
「ピロピロ・・・・ピロピロ・・・・、・・・・　ピロピロ・・・・ピロピロ」（2回鳴る）

呼び出しベルが鳴ると、親機の表示窓には下記の表示が20秒間出ます。

ドアホン1：



ドアホン2：



親機 **ドアホンが鳴ったら受話器を取る。**

子機 **ドアホンが鳴ったら充電台から取る。**
充電台にのせていないときは
ドアホンが鳴ったら（通話）を押します。

ドアホン通話が終わったら

親機 受話器を戻します。

子機 充電台に戻すか、（切）を押します。

外線通話中にドアホンの呼び出しがあると

外線通話中は、ドアホン通話はできません。通話を切ってからドアホンに出てください。

親機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

子機 ドアホンの呼び出し音は聞こえません。

子機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。子機で通話を切ってから受話器を取ります。

子機 通話中の子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから（通話）を押します。

ドアホンの呼び出しに答える（つづき）

ドアホン通話中に電話がかかってくると

ちょっと一言
ドアホン通話中に電話がかかってきた場合は、ナンバー・ディスプレイの表示は親機でのみ表示します。

ご注意
子機から聞こえる呼び出し音は親機で設定された音が聞こえます。

ドアホン通話を切ってから外線電話に出てください。

親機で通話中の場合

親機 外線電話のベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

子機 外線電話の呼び出し音は聞こえません。

子機で通話中の場合

親機 外線電話のベルは鳴りません。

子機 通話中の子機で外線電話の呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから（通話）を押します。

内線通話中にドアホンの呼び出しがあると

ご注意
子機間通話中（子機が2台以上ある場合のみ）の時は、通話が切れて、ドアホンのベルが鳴ります。

通話中はドアホン通話はできません。内線通話を切ってからドアホンに出てください。

親機 ドアホンのベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

子機 通話中の子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから（通話）を押します。

ドアホン通話中に他のドアホンの呼び出しがあると（ドアホンが2台ある場合）

ドアホン通話中は他のドアホン通話はできません。最初のドアホン通話を切ってから他のドアホンに出てください。

親機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

子機 ドアホンの呼び出し音は聞こえません。

子機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。子機で通話を切ってから受話器を取ります。

子機 通話中の子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから（通話）を押します。

ご注意

- 電話機の操作中や動作中（電話がかかっているとき、留守番応答中など）はドアホンのベルが鳴らない場合もあります。
- ドアホン通話中に外線電話がかかってきた場合は、電話機の機能（留守録音・おことわり・優先着信など）が働かない場合があります。

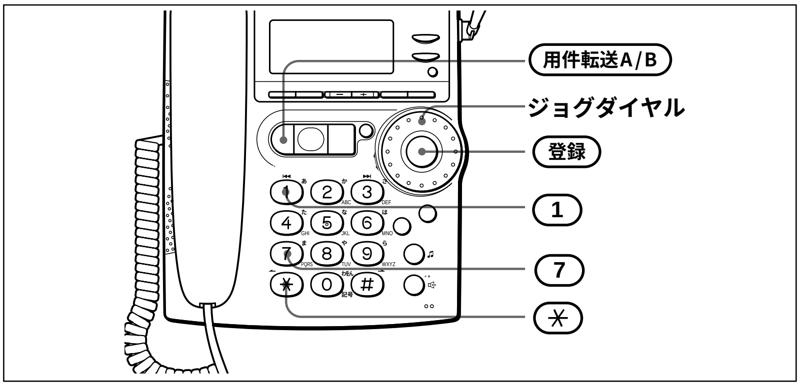
ドアホンと外出先で通話するには（ドアホン転送機能）

ご注意

- 転送先の電話が留守番応答すると、ドアホン側にメッセージが聞こえます。
- 転送先の電話を切った後、ドアホン側には「プープープー」という音が聞こえます。
- 「ドアホン転送です」が2回聞こえた後も、止まらない場合は、(#)(#)を押してください。

留守中に外来者からのドアホン呼び出しがあると、あらかじめ登録しておいた外出先電話番号（用件転送に登録した番号☞110ページ）に電話をかけ、「ドアホン転送です」と2 回聞こえた後、ドアホンと外出先とで通話することができます。

親機で操作します。



ちょっと一言

お買い上げ時はドアホン転送機能は「しない」に設定されています。

ご注意

「ピピピピピ」とエラー音がなったときは、下記の項目を確認してください。

- 表示窓に「C62」が表示されていたら、暗証番号が登録されているか、または転送先が登録されているか（☞105, 110ページ）
- 表示窓に「C42」が表示された場合、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください。（☞104ページ）

1 **受話器を置いたままで、(登録)、(＊)、(7)を続けて押す。**

```
ドアホン転送 ▼
0. しない
1. する
```

2 **(1)を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「1. する」を点滅させる。**

```
ドアホン転送 ▲
0. しない
1. する
```

3 **(登録)を押す。**

確認のため、「ピー」と鳴ります。（日時表示に戻ります。）

4 **受話器を置いたままで、(用件転送A/B)を何度か押して転送先を選ぶ。**

```
用件転送設定
すべて ＋ドアホン
03XXXX1111
A B
```

AまたはBが点灯

確認のため、ピーと鳴ります。

選んだ転送先により、表示窓にAまたはBが点灯します。

留守番状態になっていないときは、留守ボタンが点灯し、留守設定され、応答メッセージが聞こえます。

ドアホン転送を「しない」に設定するには

手順2で(0)を押します。

(登録)を押すと、確認のため「ピー」と鳴ります。

パソコンと接続する（パソコンコネクト機能）

ご注意

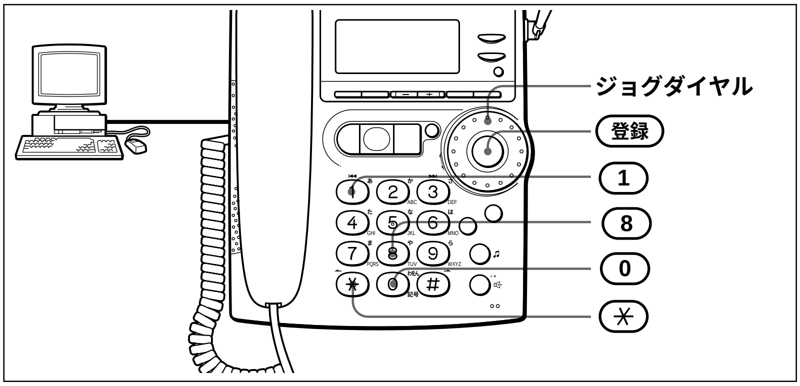
パソコンコネクト端子にパソコンを接続して使うときは、本機の電源アダプターをつないだままでご使用ください。

ちょっと一言

東京電話オートコネクト.2をご利用の場合でも、パソコンコネクト端子につないでいるパソコンからの通信には利用できません。
（☞115ページ）

別売りのパソコンをつなぐことができます。パソコンの接続については「親機を準備する」（☞12ページ）をご覧ください。

親機で操作します。



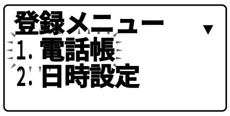
ちょっと一言

お買い上げ時はパソコン接続は「しない」に設定されています。

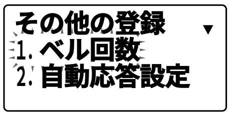
ご注意

パソコンを接続するときは、必ず右記の操作でパソコン接続を「する」に設定してください。

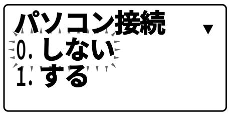
1 **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**



2 **（＊）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「＊. その他の登録」を点滅させ、（登録）を押す。**



3 **（8）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「8. パソコン接続」を点滅させ、（登録）を押す。**



4 **（1）を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「1. する」を点滅させる。**



5 **（登録）を押す。**

確認のため、「ピー」と鳴ります。

パソコン接続設定を「しない」に戻すには

上記の手順4で（0）を押します。

（登録）を押すと、確認のため「ピー」と鳴ります。

コードレス通信ユニットをつなぐ（デジタルチューナーリンク）

ちょっと一言
デジタルCSチューナー、BSデジタルチューナー、デジタルテレビ（デジタルベガシリーズ）は、契約された有料番組やチャンネルでご利用になった料金情報などを自動的に電話回線から通知する機能を持っています。

別売りのデジタルチューナーユニットSPP-TU1を使うと、ソニー製のデジタルCSチューナー、BSデジタルチューナー、デジタルテレビ（デジタルベガシリーズ）と電話回線を無線でつなぐことができます。チューナーやテレビのある部屋と電話回線が離れていても、本機とコードレス通信ユニットの間で無線通信することにより、電話線を引き回す必要がなくなります。

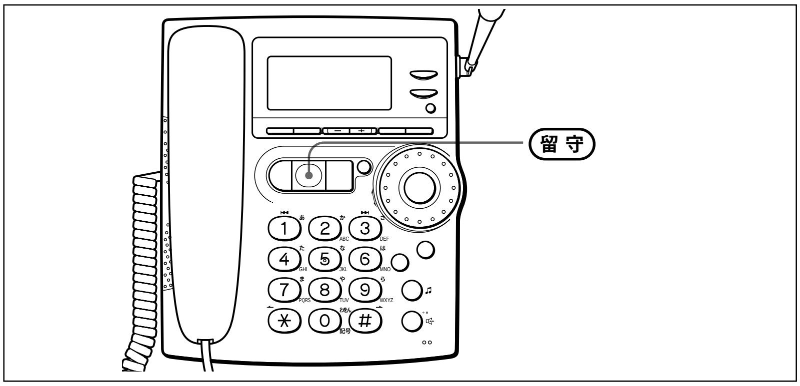
接続、操作については、デジタルチューナーユニットSPP-TU1の取扱説明書をご覧ください。

ご注意
- デジタルチューナーリンクのご使用中は電話機を使用できません。
- 増設できるデジタルチューナーユニットは1台です。

留守番電話の基本の使いかた

外出前に

必ず日付•時刻は合わせておいてください（☞15ページ）。
親機で操作します。



(留守)を押して点灯させる。

「ただ今留守にしています。発信音のあとにお話しください」と聞こえます。

留守中に電話がかかると

かかってきた電話に誰も出ないと、女性の声で「ただ今留守にしています。発信音のあとにお話しください」が流れ、相手の話した用件を録音します。

用件の録音時間は

合計約10分（最大20件）まで録音できます。用件がいっぱいになると、それ以上は録音できません。自分で応答メッセージを録音した場合や、呼び出し音声を録音した場合は、用件を録音できる時間が短くなります。

自分で応答メッセージを録音するには

101ページをご覧ください。

相手を確かめてから電話に出るには

応答メッセージと相手の声は親機のスピーカーから聞こえます。この間に親機または子機で電話に出られます。電話に出ると録音は止まります。

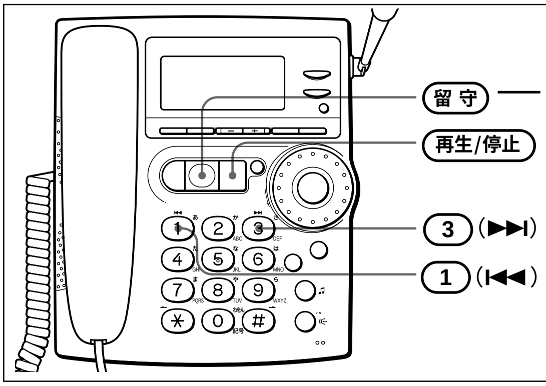
ご注意

- (留守)を押したときにエラー音が聞こえ、「C42」と表示されたときは、メモリーが満杯です。不要な用件を消去(☞104ページ）してから、もう一度(留守)を押してください。
- 相手が約7秒以上黙っていると電話は切れます。
- 留守中に用件がいっぱいになったときは、応答専用メッセージ「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直しください。」に切り換わり、用件は録音されません。
  帰宅してから不要な用件を消去するか(☞104ページ)、外出先からリモコン操作で用件を聞いたあと、消去してください(☞107ページ)。

つづく→

帰宅してから

親機で操作します。



ご注意

- 用件の再生中に電話がかかってくると、再生は止まります。
- 外出先からリモコン操作で用件を聞いた場合、留守ボタンは点灯に変わりません。

ちょっと一言

- 用件がないときに(再生/停止)を押すと「用件はありません」と聞こえます。
- 用件がないときに(留守)を押して留守解除すると「用件はありません」と聞こえます。

1 新しい用件があるか確かめる。

(留守)点滅：新しい用件あり

(留守)点灯：新しい用件なし



2 留守番状態のまま用件を聞くには

(再生/停止)を押す。

「用件はXX件です」

↓

用件の再生が始まる。1件終わるごとに、

「X月X日、X曜日、午前（午後）XX時XX分」（タイムスタンプ機能）

↓

すべての用件を再生し終わると、再生を停止します。

「再生終了」

↓

(留守)ボタンのランプが点灯に変わります。

留守番状態を解除して用件を聞くには(留守)を押す。

(留守)ボタンのランプが消え、

「用件はXX件です」

↓

用件の再生が始まる。1件終わるごとに、

「X月X日、X曜日、午前（午後）XX時XX分」（タイムスタンプ機能）

↓

すべての用件を再生し終わると、再生を停止します。（着信データ履歴から用件を再生するには（ダイレクト用件再生）☞38ページ）

用件の再生を途中でやめるには

(再生/停止)を押します。

用件をもう一度聞くには

(再生/停止)を押すと1件目からもう一度聞くことができます。

用件を消すには

(消去)を押します。
（詳しくは104ページをご覧ください。）
すべての用件を消すと表示窓の「用件：XX」が消えます。

今聞いている用件をもう一度聞くには（リピート）

(1)（I◀◀）を押します。
再生が始まってから2秒以内にボタンを押したときは1つ前の用件に戻ります。

次の用件を聞くには（スキップ）

(3)（▶▶I）を押します。
次の用件の最初から再生します。

用件再生の音量は

(+)（大）または(−)（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンで調節します（☞30ページ）。

子機で用件を再生するには

ご注意

子機で用件を再生し終わっても(留守)ボタンのランプは点滅のままです。

(キャッチ/再生)を押す。

充電台にあるときは、背面のスピーカーから用件が聞こえます。
（そのあと子機を充電台から持ち上げても、用件はスピーカーから聞こえます。）
充電台にないときは、受話口から用件が聞こえます。

用件の再生を途中でやめるには

(切)を押します。

用件をもう一度聞くには

(キャッチ/再生)を押すと1件目からもう一度聞くことができます。

今聞いている用件をもう一度聞くには（リピート）

(1)（I◀◀）を押します。
再生が始まってから2秒以内にボタンを押したときは1つ前の用件に戻ります。

次の用件を聞くには（スキップ）

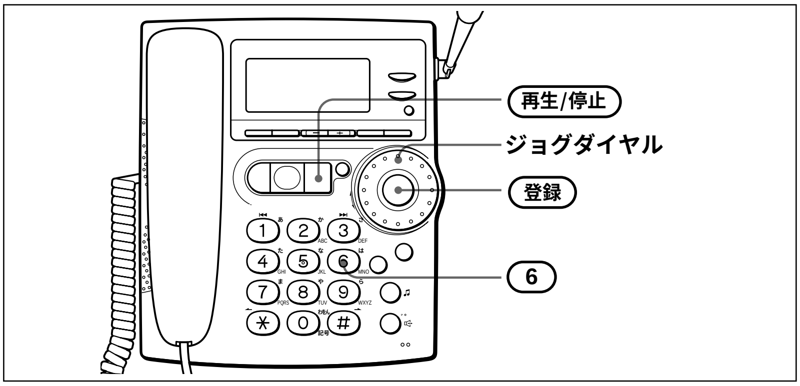
(3)（▶▶I）を押します。
次の用件の最初から再生します。

用件再生の音量は

子機が充電台にあるときは、(スピーカー)（スピーカーホン音量）ボタンで調節します（☞31ページ）。
子機が充電台にないときは、(通話)（音量）ボタンで調節します（☞21ページ）。

自分で応答メッセージを録音する

あらかじめ録音されている応答メッセージ(☞98ページ) を使いたくないときは、自分で応答メッセージを録音できます。
親機で操作します。



ちょっと一言
自分で応答メッセージを録音すると、留守番電話の応答はそのメッセージに変わります。あらかじめ録音されている応答メッセージに戻すには102ページをご覧ください。

ご注意
- 応答メッセージは、聞き取りやすいように、ゆっくり、はっきりと話してください。
- 録音しようとするとき、エラー音が聞こえ、「C42 」と表示されたときは、用件がいっぱいに録音されていて、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください (☞104ページ)。
  本機の録音可能時間は、用件、自分で録音した応答メッセージ、呼び出し音声を含めて約10分です。

1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**

登録メニュー ▼
1. 電話帳
2. 日時設定

2 **(6)を押す。または、ジョグダイヤルを回して「**6. **応答メッセージ録音」を表示させ、(登録)を押す。**

応答ﾒｯｾｰｼﾞ 録音
受話器をとって
お話ください

3 **受話器を取り、「ピー」と鳴ったら受話器に向かって応答メッセージを話す。**

応答ﾒｯｾｰｼﾞ 録音
録音が終わったら
受話器を戻す

4 **(再生/停止)を押す。または受話器を戻す。**
「ピー」と鳴り、録音した応答メッセージが聞こえます。
録音内容を確認してください。

録音した応答メッセージを聞くには

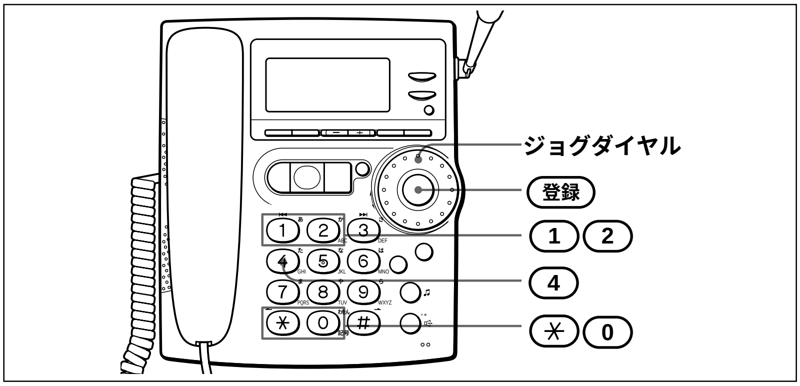
(留守) を押して、留守番状態に設定します。

録音した応答メッセージを消去するには

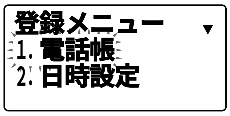
1 (留守) を押して応答メッセージを再生中に(消去)を押します。
「もう一度消去を押してください」
2 もう一度(消去)を押します。「ピー」と鳴ります。

応答メッセージを選ぶ

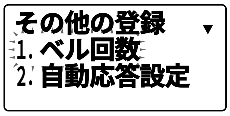
応答メッセージを選ぶことができます（メッセージの内容については手順4をご覧ください）。
お買い上げ時はあらかじめ録音されたメッセージ（レディメイドメッセージ）で応答し、応答メッセージを録音すると、そのメッセージに変わるようになっています。
親機で操作します。



1 **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**



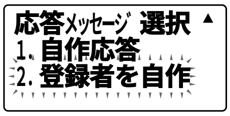
2 **（＊）を押す。またはジョグダイヤルを回して「＊. その他の登録」を点滅させ、（登録）を押す。**



3 **（4）を押す。または、ジョグダイヤルを回して「4. 応答メッセージ選択」を表示させ、（登録）を押す。**



4 **（0）～（2）を押して希望の応答メッセージを選ぶ。または、ジョグダイヤルで選ぶ。**



（0） あらかじめ録音されている応答メッセージ（☞98ページ）
（1） 自分で録音した応答メッセージ（☞101ページ）
（2） 電話帳に登録された（☞46ページ）電話にだけ自作の応答メッセージで応答する（ナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）をお使いの場合）（自動切り換え応答）

5 **（登録）を押す。**

確認のため、「ピー」と鳴ります。

ご注意

- 自作の応答メッセージがない状態で手順4で「1」または「2」を選んだ場合は、あらかじめ録音されている応答メッセージで応答します。
- ナンバー・ディスプレイが「切」になっているとき（☞33ページ）は「2」を選んだ場合、あらかじめ録音された応答メッセージのみが使われます。

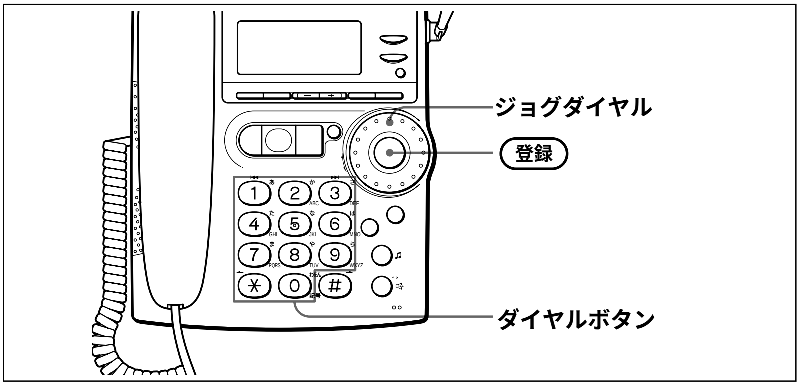
ちょっと一言

手順4で「0」に設定してあっても、応答メッセージを録音（☞101ページ）すると、自動的に「1」に変わります。

ベルの鳴る回数を変える

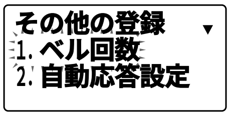
ご注意
このページで説明している「ベルの鳴る回数」とは、かけてきた相手に聞こえるベル音の回数のことです。本機側で聞こえる回数とは異なる場合があります。ご注意ください。

留守番電話として使っているときに応答メッセージが流れるまでに鳴るベルの回数を選ぶことができます。お買い上げ時は、用件がないときは約5回、再生されていない用件があるときは約2回鳴ってからつながるようになっています（トールセーバー機能、☞106ページ）。
ベルの回数は、2回〜9回の間で選ぶことができます。ベルの鳴る回数を変えると、用件の有無に関係なく、選んだ回数だけベルが鳴ります。トールセーバー機能は使えません。
親機で操作します。



1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**

2 **(＊)を押す。またはジョグダイヤルを回して「＊. その他の登録」を点滅させ、(登録)を押す。**



3 **(登録)を押す。**



4 **(2)〜(9)を押して回数を選ぶ。または、ジョグダイヤルを回して回数を点滅させる。**



5 **(登録)を押す。**
確認のため、「ピー」と鳴ります。

トールセーバー機能に戻すには

上記の手順4で(0)を押す。
(登録)を押すと、確認のため、「ピー」と鳴ります。

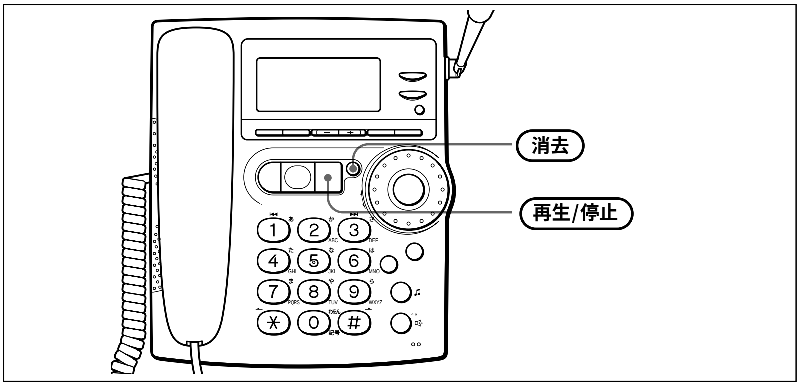
用件を消す

ご注意

- 用件は、親機またはリモコン操作で、一度は再生しないと消せません。
- 子機では用件を消すことはできません。

録音した用件は、以下の操作またはリモコン操作(☞107ページ)で消去するまで残っています。用件がいっぱいになってしまうと(約10分)新しい用件を録音できなくなるので、不要な用件は消してください。一度にすべての用件を消すことも、不要な用件だけを消すこともできます。

親機で操作します。



すべての用件を一度に消す

ご注意

(消去)を押したときに、「ピピピピピ」と鳴って「C61」が表示されたら、すべての用件を再生してから操作をやり直してください。

1 **すべての用件を再生する(☞99ページ)。**

「再生終了」

2 **受話器を置いたままで、(消去)を押す。**

「もう一度消去を押してください」

3 **(消去)を押す。**

表示窓の「用件：XX」が消え、確認のため、「ピー」と鳴ります。

用件を1件ずつ再生しながら消す

1 **消したい用件を再生する(☞99ページ)。**

2 **再生している間に、(消去)を押す。**

「もう一度消去を押してください」

3 **(消去)を押す。**

確認のため、「ピー」と鳴り、次の用件の再生が始まります。

再生を止めるには、(再生/停止)を押します。

外出先で用件を聞く（リモコン操作）

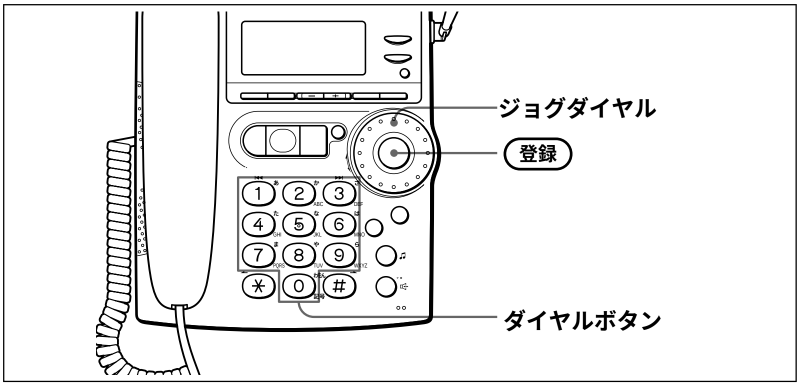
つづく→

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞くことができます。外出時には、107ページのリモコンカードを持っていくと便利です。

親機で操作します。

暗証番号を登録する

まず、暗証番号を登録します。この番号は「用件を外出先に転送する」（☞109ページ）でも共通に使います。



ご注意

- 暗証番号は確認することができません。忘れてしまったら、登録し直してください。
- 暗証番号を消すことはできません。

1 **受話器を置いたままで、（登録）を押す。**

2 **（4）を押す。または、ジョグダイヤルを回して「4. 暗証番号」を表示させ、（登録）を押す。**

初めて設定する場合

暗証番号登録
[■　　]

設定済みの場合

暗証番号登録
[****]

3 **ダイヤルボタンで4桁の数字を押す。**

例：1215を登録する場合

暗証番号登録
[1 2 1 5]

4 **（登録）を押す。**

「ピー」と鳴ります。忘れないように、107ページのリモコンカードにメモしておいてください。

暗証番号を変えるには

上記の手順1〜4を行う。

外出先で用件を聞く

ご注意

- ダイヤル回線の場合、手順2の前にトーンボタンなどでプッシュホン信号に切り換えてから、(#)と暗証番号を押します。
- 暗証番号を3回間違えると電話は切れます。
- 命令待ちの20秒の間に何も操作しないと電話は切れます。
- 一連の操作は5秒以内に行ってください。（例えば(#)(2)(#)と操作する場合、(#)を押して5秒以内に(2)を、(2)を押して5秒以内に(#)を押してください。）5秒以上かかると、命令待ちの20秒に戻るので、もう一度操作をやり直してください。
- 親機の(留守)ボタンのランプが点滅しているとき、外出先で用件を再生してもランプは点滅したままです。

ちょっと一言

用件再生の途中で再生を停止したり、他のリモコン操作をしたい場合は、(*)(*)と押してください（☞108ページ）。

プッシュ回線の電話（公衆電話など）またはトーンボタンなどでプッシュホン信号の出せる電話機から操作してください。

1 **プッシュ回線の電話（公衆電話など）で本機に電話をかける。**

2 **応答メッセージが流れている間に(#)と4桁の暗証番号を押す。**
用件があるときは、「用件はXX件です」が聞こえ、用件が再生されます。再生が終わると「再生終了」と「ピー」という音の後に命令待ちの音「ピッ...ピッ...」が聞こえます。
用件がないときは、「用件はありません」が聞こえ、すぐに命令待ちになります。

3 **さらにリモコン操作をする場合は、107ページの表に従って操作する。**
リモコン操作をしない場合は、電話を切る。

留守番電話にするのを忘れて外出したら

ご注意

自動応答機能が解除されている（☞89ページ）と操作できません。

1 本機に電話をかけ、ベルが15回以上鳴るのを待つ。
2 「ただ今留守にしています・・・」が聞こえたら、(#)と暗証番号を押す。
「ピー」と鳴ります。
3 命令待ちの音が聞こえている間に(#)(0)(#)と押す。
応答メッセージが流れ、本機は留守番状態になります。

外出先で用件の有無を確かめるには（トールセーバー機能）

ご注意

ベルの鳴る回数を変えているとき（☞103ページ）は、トールセーバー機能は働きません。

お買い上げ時には、再生されていない用件があるときはベルが約2回、用件がないときはベルが約5回鳴るとつながるようになっています。
外出先から電話をして、ベルが3回鳴ってもつながらないときには用件は入っていませんので、この時点で電話を切れば電話料金がかかりません。

つづく→

外出先でできる操作

命令待ちの音「ピッ…ピッ…」（20秒間）が聞こえている間に以下の操作をしてください。
それぞれの操作が終わると確認音「ピー」が鳴り、命令待ちの状態に戻ります。

こんなときは	この操作をします
用件を聞く（再生）	＃②＃
今聞いている用件をとばして次の用件を聞く（スキップ）	再生中に：＃③＃
今聞いている用件をもう1度聞く（リピート）	再生中に：＃①＃ 再生が始まってすぐに操作すると、1件前の用件に戻ります。
用件を全部消す（消去）	すべての用件を再生した後に：＃④＃→（5秒以内に）＃④＃ （リモコン操作では特定の用件を消すことはできません。）
用件を録音する	＃⑤＃→「ピー」→用件を吹き込む→＊＊（停止命令）
「用件転送」（A）に設定する	＃⑦①＃（「用件転送B」は解除されます。）
「用件転送」（B）に設定する	＃⑦②＃（「用件転送A」は解除されます。）
「用件転送」（AまたはB）を解除する	＃⑧＃

リモコンカード

- 外出先からのリモコン操作にお使いください。
- 点線から切り取ってお使いください。
- 暗証番号を記入しておくと忘れたときなどに便利です。

SPP-T55/T55PG **リモコン操作**

暗証番号 ＃□□□□

外出先から用件を聞くには

1 **自宅に電話をかける。**
2 **応答メッセージが聞こえている間に、＃と暗証番号を押す。**

用件が1件目から聞こえます。

外出先から留守番電話に設定するには

1 **自宅に電話をかけ、ベルが15回以上鳴るのを待つ。**
2 **「ただ今留守にしています・・」と聞こえたら、＃と暗証番号を押す。**
3 **＃⓪＃と押す。**

応答メッセージが流れ、自宅の電話は留守番状態になります。

他の操作をするには、裏面を見てください。

SPP-T55/T55PG **リモコン操作**

暗証番号 ＃□□□□

外出先から用件を聞くには

1 **自宅に電話をかける。**
2 **応答メッセージが聞こえている間に、＃と暗証番号を押す。**

用件が1件目から聞こえます。

外出先から留守番電話に設定するには

1 **自宅に電話をかけ、ベルが15回以上鳴るのを待つ。**
2 **「ただ今留守にしています・・」と聞こえたら、＃と暗証番号を押す。**
3 **＃⓪＃と押す。**

応答メッセージが流れ、自宅の電話は留守番状態になります。

他の操作をするには、裏面を見てください。

こんなときは	この操作をします
留守番用件転送（☞110ページ）の用件の転送先を登録変更する	転送先Aに登録するには：＃⑨→①→＃→転送先電話番号→＃⑨→①→＃ 転送先Bに登録するには：＃⑨→②→＃→転送先電話番号→＃⑨→②→＃ 例：ポケベルを転送先のBに登録する場合：＃⑨②＃→ポケベル番号→（本機をダイヤル回線で使っている場合のみ＃③）→＃④・＃④・＃④・＃④・＃④・＃④（ポーズ6回分*）→メッセージ** →＃②・＃②（終了命令）→＃⑨②＃ ＃③は「トーン」を、＃④は「ポーズ」を置き換えたものです。
応答メッセージを録音する	＊⑦＊→「ピー」→応答メッセージを吹き込む→＊＊（停止命令）→応答メッセージの確認
留守番状態を設定/解除する	＃⓪＃ 押すたびに、設定←→解除と切り換わります。 留守番に設定されたときは、応答メッセージが再生されます。 解除されたときは、「留守設定を解除しました」と聞こえます。
リモコン操作をやり直す	＊＊ 今の操作が中止され、確認音が「ピー」と鳴り、命令待ちになります。用件再生中にリモコン操作をやめるときは、必ず＊を2回押してから受話器を戻してください。この操作をしないと、本機はすべての用件の再生が終わるまで話し中の状態が続く場合があります。

* サービス会社によって、ポーズ（＃④）の登録回数が異なります。ポケベルが呼び出されたときに、登録したメッセージが表示されなかったときは、ポーズの回数を調節してください（ポーズ1回は約4秒です）。

** 電話番号やメッセージを入力するとき、＊（アスタ）は＃①に、＃（シャープ）は＃②に置き換えてください。

用件を聞く**（再生）**	＃②＃
次の用件を聞く**（スキップ）**	＃③＃
今聞いている用件をもう1度聞く**（リピート）**	＃①＃
用件を全部消す**（消去）**	＃④＃→＃④＃
用件録音	＃⑤＃
「用件転送」設定	＃⑦①~②＃
「用件転送」解除	＃⑧＃
転送先登録	＃⑨→①~②→＃→電話番号→＃⑨→①~②→＃
留守設定・解除	＃⓪＃
応答メッセージ録音	＊⑦＊
リモコン操作やり直し	＊＊

用件を聞く**（再生）**	＃②＃
次の用件を聞く**（スキップ）**	＃③＃
今聞いている用件をもう1度聞く**（リピート）**	＃①＃
用件を全部消す**（消去）**	＃④＃→＃④＃
用件録音	＃⑤＃
「用件転送」設定	＃⑦①~②＃
「用件転送」解除	＃⑧＃
転送先登録	＃⑨→①~②→＃→電話番号→＃⑨→①~②→＃
留守設定・解除	＃⓪＃
応答メッセージ録音	＊⑦＊
リモコン操作やり直し	＊＊

用件を外出先に転送する（用件転送）

つづく→

ご注意
- NTTの転送でんわサービスとは異なります。かけてきた相手と直接話をする機能ではありません。
- 用件を転送する料金は本機側の負担となります。

留守中に録音された用件を外出先に転送することができます。
携帯電話、PHS、外出先の電話、ポケベルなどを転送先として登録できます。
転送先は2か所（用件転送A、用件転送B）まで登録しておけますが一度に転送できるのは転送先Aか転送先Bのどちらかです。
転送は15分間隔で3回呼び出します。それでもつながらない場合は、そこで終了します。



操作の流れ

準備1：暗証番号を登録する　（☞105ページ）
準備2：転送先の電話番号を登録する（☞110ページ）
⬇
外出前に：「用件転送」に設定する　（☞112ページ）
⬇
外出先で：転送された用件を聞く　（☞113ページ）

転送先として登録できるのは

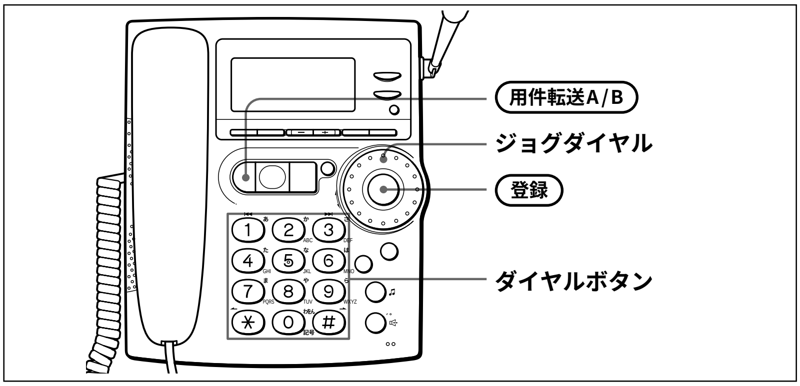
- 携帯電話、PHS
- プッシュ回線の電話
- トーンボタンなどでプッシュホン信号の出せる電話機
- ポケベル

準備1：暗証番号を登録する

105ページ「暗証番号を登録する」の手順を行う。
暗証番号はリモコン操作（☞105ページ）で共通に使います。

準備2：転送先の電話番号を登録する

親機で操作します。

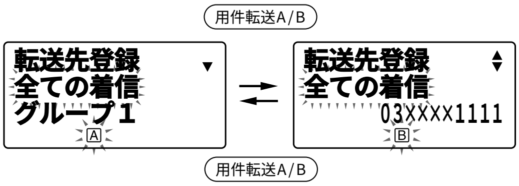


かかってきた用件をすべて転送する

1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**

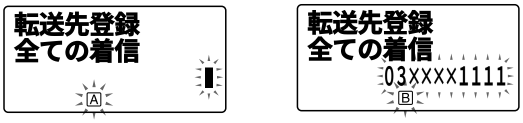
2 **(用件転送A/B)を何度か押して転送先を選ぶ。**

初めて設定する場合　　　　Bに設定済みの場合



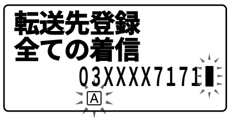
3 **(登録)を押す。**

初めて設定する場合　　　　設定済みの場合



4 **転送先の電話番号を押す。**

（用件転送A、Bとも40桁以内）
ポケベルに転送する場合は、次のページをご覧ください。



5 **(登録)を押す。**

「ピー」と鳴り、確認のため登録した番号が聞こえます。

登録してある転送先の電話番号を消すには

手順4で電話番号の代わりに(消去)を押し、(登録)を押します。

ご注意

転送先の電話番号は2つまで登録しておくことができますが、外出の際にどちらに転送するか選ぶ必要があり、両方に転送することはできません。

ちょっと一言

- 手順3の「設定済みの場合」のときに(消去)を押すと、番号がすべて削除され、新たに入力することができます。
- 転送先の電話番号を修正するには手順４で(消去)を押すと、1文字削除されます。正しい数字を押してください。

つづく→

かけてきた相手によって転送する・しないを選ぶ

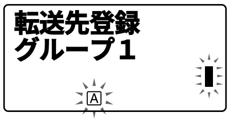
ナンバー・ディスプレイ（☞33ページ）をお使いのとき、親機の電話帳グループ機能（☞45ページ）を使うと、電話帳に登録してある相手によって、用件を転送する・しないを選ぶことができます。

1 **受話器を置いたままで、(登録)を押す。**

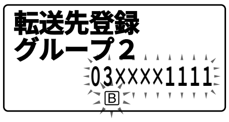
2 **(用件転送A/B)を何度か押して転送先を選ぶ。**

3 **ジョグダイヤルを回して登録したいグループを点滅させ、(登録)を押す。**

初めて設定する場合



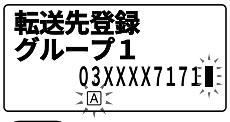
設定済みの場合



4 **転送先の電話番号を押す。**

（用件転送A、Bとも40桁以内）

ポケベルに転送する場合は、下記をご覧ください。



5 **(登録)を押す。**

「ピー」と鳴り、確認のため、登録した番号が聞こえます。

ご注意

電話帳グループ設定を「全ての着信」に設定すると、電話帳に登録されていない人からの用件も転送されます。それ以外の設定では選択したグループに登録された人の用件が入ったときに転送されます。

ポケベルに転送するときは

ポケベルに表示させるメッセージも登録できます。

手順4で番号を登録するとき、以下のように入力します。

ポケベル番号 → (＊)（トーン）* → (再ダイヤル)を6回** → 表示させるメッセージ → (＃)(＃)

（40桁以内）

* 本機をダイヤル回線（☞17ページ）でお使いの場合のみ

** サービス会社によって、(再ダイヤル)ボタンの登録回数が異なります。ポケベルが呼び出されたときに、登録したメッセージが表示されなかったときは、(再ダイヤル)ボタンの登録回数を調節してください（(再ダイヤル)ボタンを1回押すごとに、約4秒のポーズが作られます）。

外出前に：「用件転送」に設定する

ご注意

- 「ピピピピピ」とエラー音が鳴ったときは、下記の項目を確認してください。
- 表示窓に「C62」が出た場合：
  - 暗証番号が登録されているか（☞105ページ）。
  - 転送先が登録されているか（☞110ページ）。
- 「C42」が出た場合：
  メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください（☞104ページ）。

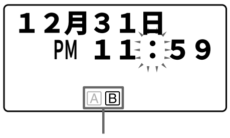
親機で操作します。



受話器を置いたままで、用件転送A/Bを何度か押して転送先を選ぶ。



確認のため、「ピー」と鳴ります。
選んだ転送先により、表示窓の転送表示が点灯します。



「A」または「B」が点灯します

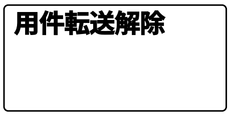
留守番状態になっていないときは留守ボタンも点灯し、留守番状態になり、応答メッセージが聞こえます。

ちょっと一言

一度「用件転送A」または「用件転送B」に設定すると、解除するまで、留守番状態にするたびに自動的に「用件転送A」または「用件転送B」に設定されます。

用件転送の設定を解除するには

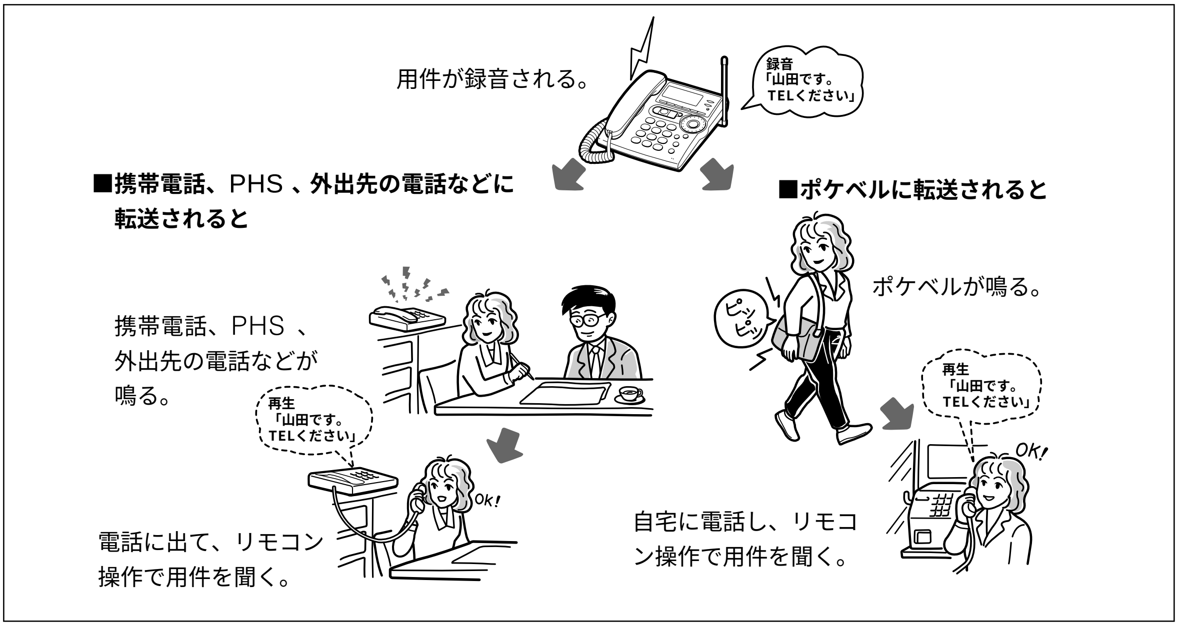
受話器を置いたままで、用件転送A/Bを何度か押してAまたはBの転送表示を消します。



確認のため、「ピー」と鳴ります。
（このとき、留守番状態は解除されません。）

外出先からの転送を解除するときは107ページをご覧ください。

外出先で：転送された用件を聞く



ご注意

- ダイヤル回線の電話から操作する場合は、トーンボタンなどでプッシュホン信号に切り換えてから、(#)と暗証番号を押します。
- 暗証番号を3回間違えると電話は切れます。
- 電話のベルが鳴ってから約40秒以内に暗証番号を押さないと、電話は切れます。
- 外出先からリモコン操作で用件を聞いても、(留守)ボタンのランプは点滅のままです。

1 **外出先の電話またはポケベルが鳴ったら、以下の操作をする。**

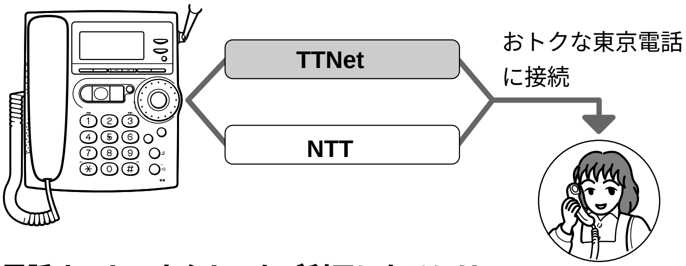
- 転送先が電話のとき：電話を取り「暗証番号を押してください」が聞こえたら、(#)と4桁の暗証番号を押す。
- 転送先がポケベルのとき：本機に電話をかけ、応答メッセージが聞こえている間に(#)と4桁の暗証番号を押す。

用件が1件目から聞こえます。再生が終わると命令待ちの音「ピッ…ピッ…」が聞こえます。

2 **さらにリモコン操作をする場合は、**107〜108**ページの表に従って操作する。リモコン操作しないときは、電話を切る。**

東京電話オートコネクト.2とは？

市内通話から市外通話までおトクな東京電話へ自動的に接続して、電話をかける機能です。
電話をかけるとき、東京電話を選択する番号（0081）を押す必要がなく今まで通りのかけかたで、おトクな東京電話が利用できます。



東京電話オートコネクト.2をご利用になるには

東京電話オートコネクト.2のご利用については、登録料金や基本料金も必要ありません。電話機をつなぐだけで、数日後にはご利用いただけ、東京電話をご利用になった通話料についてのみ、TTNetより請求書が送付されます。

* TTNetは東京通信ネットワーク株式会社の略称です。

お問い合わせは＜TTNetお客さまセンター＞まで

TTNetフリーフォン0081-1581 **（通話料金無料）**

※必ず0081からダイヤルしてください。

受付時間 9:00〜21:00（年中無休）

上記番号でつながらない場合は、0120-158-165（通話料金無料）

東京電話サービスエリア

- 東京電話と東京電話オートコネクト.2をご利用になれるかたは、TTNetサービスエリア内（栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県の富士川以東、ただし、離島は除く）にお住まいのかたとなります。
- 構内交換機（PBX）、ホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）としてご利用になる場合や、ケーブルテレビ会社（CATV）による電話サービスをご利用の場合は、サービスエリア内であっても東京電話オートコネクト.2はご利用になれません。

TTNet以外からの料金請求について

- NTTの基本料金、付加料金および携帯電話、PHSや117、104、0990などのNTT固有のサービスへの通話料金は従来通りNTTより請求されます。
  NTTや他の電話会社の割り引きサービスなどを利用されている場合はお手数ですが、TTNetお客さまセンターへお問い合わせください。
- 国際電話への通話は、利用された国際電話会社より請求されます。（東京電話の国際電話サービス（0082）を利用された場合は、TTNetからの請求となります。）
- 東京電話オートコネクト.2のバイパス機能*が働いている場合、NTTより請求されます。

* 115ページの「ご利用にあたってのお願い」をご参照ください。

- 東京電話オートコネクト.2は、本機（親機、子機）から電話をかけるときだけご利用になれます。（同じ回線につないでいる他の電話機から電話をかけても利用できません。また、本機のパソコンコネクト端子につないでいるパソコンからの通信にも利用できません。）
- 東京電話をTTNetアダプターによりご利用中のかたは、TTNetアダプターは不要となりますので、TTNetお客さまセンターへご連絡ください。また、他の電話会社のアダプターを利用されているかたは、アダプターの取りはずしと解約が必要です。利用されている電話会社へご連絡ください。
- 本機で西暦、日付、時刻を合わせていない場合でも、東京電話オートコネクト.2のデータ送信が完了（☞117ページ）すると、自動的に西暦、日付、時刻が設定されます。時刻がずれると、東京電話オートコネクト.2が正しく働かない場合がありますので、定期的に時刻を確認し、ずれていたら正しい時刻に設定し直してください（☞15ページ）。
- 東京電話オートコネクト.2には、通話が混み合っている場合や万が一TTNetの電話回線に故障が生じた場合でもお客さまの通話を確保するために、通話を自動的にNTT回線へバイパスさせる機能を保有しています。（バイパス機能）
- 東京電話オートコネクト.2機能を一時的に働かせないで、NTT回線を指定して電話をかけるとき、電話番号を押すまえに、⓪⓪⓪⓪を押してください。
- 同じ回線にファクシミリを接続してお使いになる場合、ファクシミリを自動受信モードに設置すると、TTNetからのオンラインによるデータ通信ができない場合があります。できるだけファクシミリは手動受信モードでお使いください。
- 電話をかけるときや、かけ直すときは、「ツー」という発信音を確認してください。発信音を確認せずに電話をかけると、東京電話へ自動的に接続できないことがあります。また、（キャッチ）を押して電話を切ってかけ直すと、東京電話へ自動的に接続できません。電話を切るときは、受話器を戻して切ってください。
- 海外へ電話をかけるときに、東京電話の国際サービスを利用されるときは、選択番号（0082）をダイヤルしてください。
- 2時間以上の停電からの復帰時や電源コードがはずれていたときは、「東京電話オートコネクト.2」は利用できません。詳しくは、123ページの「停電時のご使用について」をご覧ください。

- ISDN回線でも東京電話をご利用いただけます。ご利用の際は以下の点にご留意ください。
  —ターミナルアダプター（TA）を介しての内線通話については、TAのメーカー・機種によってはご利用できない場合があります。
  —NTTのISDN付加サービス（i・アイプラン、INSテレホーダイ、INSエリアプライス、INSタイムプライス等）及び他社割り引きサービスについては、東京電話サービス対象外となります。
  東京電話オートコネクト.2機能をご利用で上記サービスを併用される場合は、最初に「0000」をダイヤルの上ご利用いただくか、東京電話オートコネクト.2機能を停止の上、ご利用ください。（停止方法は119ページの「東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は」をご覧ください。
  —NTT-INSネットサービスのiナンバー／ダイヤルインをご契約の場合のご利用料金内訳はNTT契約電話番号に合算されます。
- 平成13年5月開始予定のマイライン（電話会社選択サービス）を登録された場合でも、東京電話オートコネクト.2が作動していれば自動的に東京電話に接続します。また、マイラインプラス（電話会社固定サービス）にて他の電話会社を登録された場合、東京電話オートコネクト.2が作動していても東京電話の接続ができなくなりますのでご注意ください。（電話をかけた際に「ピ、ピ、ピ」と音がします。）

次の場合は，TTNetお客さまセンターへご連絡ください。

- 既に東京電話をTTNetアダプターにより、ご利用中のとき。
- ナンバーリクエスト、ボイスワープをご利用中のとき。
- 引っ越しなどにより、電話番号、住所などに変更があるとき。
- 東京電話オートコネクト.2の利用を停止したとき。
- 表示窓の「東京電話」が点灯したあと、何らかの理由により消えたとき、または点滅し続けているとき。
- ダイヤルイン子番号またはiナンバーに本機を設置したとき。
- 本機を他の電話機と取り替えたとき。

次の場合は，「東京電話オートコネクト.2」をご利用いただけません。

- TTNetサービスエリア外へ移転されるとき。
- 本機を構内交換機設備（PBX）、ホームテレホンの内線電話やビル電話（CES）に接続してお使いになるとき。
- ケーブルテレビ会社（CATV）による電話サービスをご利用の場合。

このような場合は、119ページの「東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は」の操作に従って、東京電話オートコネクト.2を解除し、TTNetお客さまセンター（☞114ページ）へご連絡ください。

オンラインによるデータ通信とは？

東京電話オートコネクト.2を利用するために、必要なデータをTTNetから電話機へ送る通信のことです。
データ通信のための電話がかかってきたとき、本機で電話を受けると、「ピポパ」音のあとに「ピーピーピーピーピー」（話し中の音）が聞こえます。電話を切って約5分間お待ちください。このとき、ナンバー・ディスプレイの着信データ履歴は残りません。

- 留守番電話に設定していなくても、呼び出し音が15回鳴ると、自動的につながり、データ通信が行われます。
- 留守番電話に設定していない場合、自動応答機能が解除されていると（☞89ページ）、データ通信ができません。自動応答を設定に戻してください。
- 同じ回線につないでいる他の電話機で電話を受けた場合は、「ピポパ」音を数回繰り返し、電話は切れます。データ通信が行えませんので、TTNetお客さまセンターへご連絡ください。
- 東京電話オートコネクト.2の手続きが終了すると，日付，時刻はTTNet標準時刻に書き換えられます。
- 東京電話ご利用開始後に、データ変更やメンテナンスのため、電話機からTTNetへ自動で電話をかけることがあります（通話料金無料）。

データ通信中に電話をかけようとすると

データ通信中は、「東京電話」表示が点滅していますが、そのときでも、親機では電話をかけることができます。電話をかけるには、受話器を上げ「ピーピーピーピーピー」（話し中の音）を確認してから電話を一旦切り、しばらく待ってからおかけ直しください。**ただし、データ通信は東京電話オートコネクト.2を利用するのに必要なものなので、データ通信中はなるべく電話の利用をお控えください。**

この電話機には東京電話オートコネクト.2がついています。東京電話オートコネクト.2は、電話機をつなぐだけでそのままご利用になれます。基本料金はかかりません。東京電話オートコネクト.2をご利用になった通話料金のみTTNetから請求されます。
TTNetアダプターをご利用のお客さまは、アダプターは不要となりますので、TTNetお客さまセンターへご連絡ください。

東京電話オートコネクト.2をご利用になるには

親機を接続します（☞12ページ）

↓

電話機が自動的にTTNetのセンターに電話をかけます（無料です。）

↓

数日後、必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。

※ データ受信：右記の「東京電話オートコネクト.2のデータ受信について」をご覧ください。

↓

「東京電話」表示が点滅から点灯に変われば東京電話オートコネクト.2がご利用になれます。

↓

TTNetをご利用になった通話料金についてはTTNetから請求されます。

東京電話オートコネクト.2のデータ受信について

1 お買い上げのときに電源を入れると、約1時間後（または「東京電話オートコネクト.2を再びご利用になる場合」（☞119ページ）操作終了後約1時間後）本機がTTNetのセンターに自動的に、発信します。（通話料金はかかりません）。

2 数日後、東京電話オートコネクト.2のデータが電話回線を通じて送られてきます。このとき、親機または子機で電話を受けると「ピーピーピーピー」（話し中の音）が聞こえますので、電話を切ってお待ちください。

3 データ受信の確認のためにTTNetより連絡が入ることがあります。

東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は「東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は」（☞119ページ）をご覧ください。

転居、または電話番号を変更した際のお願い

転居先、または電話番号を変更して電話機取り付け後

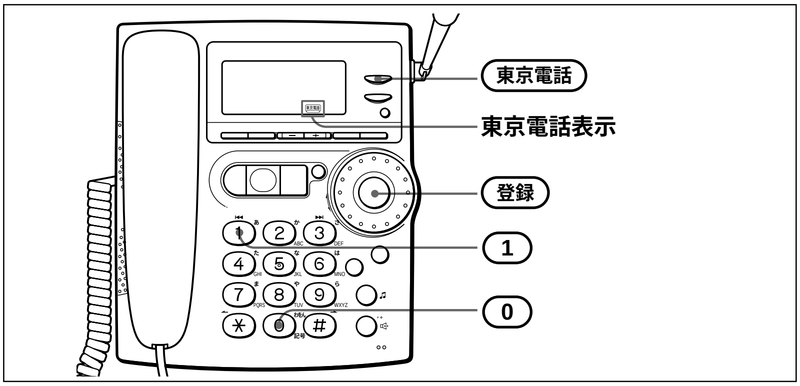
- 表示窓の「東京電話」が点灯したとき
  古いデータが保存されています。お手数ですが、119ページの「東京オートコネクト.2をご利用にならない場合は」を行っていただき、TTNetお客さまセンターへご連絡ください。
- 表示窓の「東京電話」が点滅したとき
  データが消えています。お手数ですが、TTNetお客さまセンターへご連絡ください。
  ※お客さまからのご連絡後、TTNetよりデータが送信されるまでは、東京電話オートコネクト.2は、ご利用いただけません。

表示窓「東京電話」の表示と東京電話オートコネクト.2の状態

	「東京電話」の表示	東京電話オートコネクト.2の状態
ご利用開始までの間	点滅（常時）	東京電話オートコネクト.2のデータが送信されていないとき。TTNetよりデータ送信されるまでお持ちください。
ご利用開始後	点灯	東京電話オートコネクト.2が正常に作動しているとき。
	点滅	● 東京電話へ接続されたとき。電話番号をダイヤルした後、5秒間点滅します。 ● 東京電話オートコネクト.2のデータを受信中のとき。
	消灯	東京電話を利用できない電話番号へダイヤルしたときやバイパス機能が働いているとき。 あるいは、東京電話オートコネクト.2を停止しているとき。

東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は

親機で操作します。



東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は

ご注意

- 「東京電話オートコネクト.2をご利用にならない場合は」の操作を行った場合でも、データが送信される（データ通信中は表示窓の「東京電話」が点滅する）ことがありますが、ご利用にならない状態になっています。
- 構内交換機（PBX）、ホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）としてご利用になる場合や、ケーブルテレビ会社（CATV）による電話サービスをご利用の場合は、東京電話オートコネクト.2はご利用になれません。右の手順で設定を解除してください。

受話器を置いたままで、（東京電話）、（0）、（登録）を続けて押す。

「少しお待ちください」と聞こえます。

「ピー」と鳴り，「東京電話オートコネクト、設定を解除しました」と聞こえます。表示窓の「東京電話」の表示が消えます。

東京電話オートコネクト.2を再びご利用になる場合は

受話器を置いたままで、（東京電話）、（1）、（登録）を続けて押す。

「少しお待ちください」と聞こえます。

「ピー」と鳴り，「東京電話オートコネクト、設定しました。」と聞こえます。表示窓の「東京電話」の表示が点滅します。その後、TTNetよりデータが送信され（数日後）表示窓の「東京電話」が点灯すると東京電話オートコネクト.2を再びご利用いただけます。

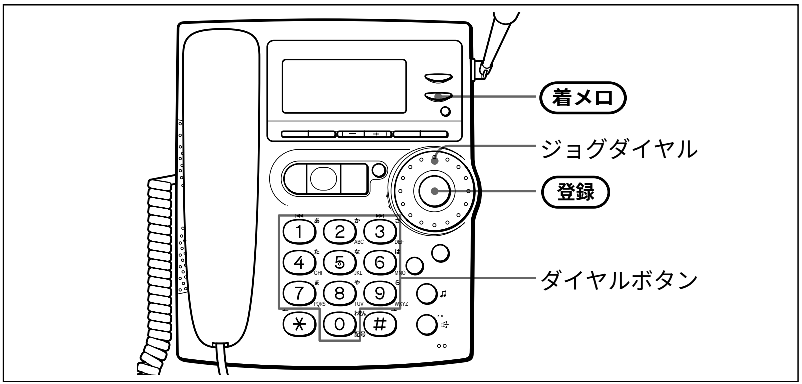
「着信メロディ呼出」サービスを利用する

ご注意
音声呼び出し機能が設定されている場合、非通知理由音声呼び出し、呼び出し音声による着信の方が着信メロディーよりも優先されます。

登録いただける着信メロディーは
毎月ご提供するメロディーや、隔月でご提供する企画特集などのメロディー100曲の中から、気に入った曲をお選びいただけます。
毎月更新されます着信メロディーの曲名やサービス内容の変更については、「着信メロディ呼出サービスセンター」のガイダンスに従って操作して、ご確認ください。
東京電話アステルFAXインフォメーションやホームページからもご確認いただけます。
<FAX>
フリーダイヤル：0120-050-662
（通話料金無料・24時間受付）
インフォメーションBOX番号43番をご利用ください。
<インターネット>
http://www.ttnet.co.jp

ご注意
- 着信メロディ呼び出しサービスのご利用にあたっては、「着信メロディ呼出サービスセンター」（東京03局）が応答し、メロディーの登録が終了するまでの東京電話通話料金が必要になります。
- 1回の操作で1曲のみ、メロディーを登録することができます。2曲目のメロディーを登録するときは、もう一度始めから操作してください。
- キャッチホンやキャッチホン・ディスプレイを利用されていると、メロディーを登録しているときに、電話がかかってきても、キャッチホンの信号が聞こえません。また、電話がかかってくると、メロディーが登録されるまでの時間が長くなったり、登録できないことがあります。なるべく電話のかかってこない時間帯でのご利用をおすすめします。
- 「着信メロディ呼出サービスセンター」は回線に制限があります。ご利用の際にセンターが通話中のときは、一度電話を切って、しばらくたってからご利用ください。
- 「着信メロディ呼出サービスセンター」からのメロディーの登録中は、電話を受けたり、かけたりすることはできません。

TTNetが東京電話アステル向けに提供している 着信メロディ呼出サービスより、本機の着信（呼び出し）メロディーを10曲まで登録することができます。また、サービス基本料金や登録料金は必要なく、東京03区域までの東京通話料金のみでご利用いただけます。
「東京電話オートコネクト.2」のご利用が必要です（☞114ページ）。
親機で操作します。



1 受話器を置いたままで、（登録）、（着メロ）を続けて押す。
すでにメロディーが登録されている場合は、登録番号のあとに曲名が14文字以内で表示されます。

```
着メロ登録      ▼
0. 登録なし
1. 登録なし
```

2 （0）～（9）を押して、登録先番号を選ぶ。またはジョグダイヤルを回して登録先を点滅させる。
メロディー登録済みの登録先を選ぶと、新しく登録されたメロディーに変更されます。
例：登録先2が選ばれた場合

```
着メロ登録      ▼
1. 登録なし
2. 登録なし
```

3 （登録）を押す。
自動的にサービスセンターに電話がかかります。

```
通話時間 0:00:05
```

4 電話がつながったあとは、着信メロディ呼出サービスセンターのガイダンスに従い操作し、メロディーを選ぶ。

5　**(着メロ)を押す。**

メロディーの取り込みを開始します。

お待ちください

終了すると電話は切れ、確認のため、「ピー」と鳴ります。

取り込んだメロディーを着信メロディーとして利用するには

「着信音をメロディーに変える」（☞91ページ）を行ってください。

取り込んだメロディーを子機で利用するには

「子機で着信メロディーを利用する」（☞90ページ）を行ってください。

登録した着信メロディーを確認するには

ちょっと一言

- 登録したメロディーを消去するには、メロディー再生中に(消去)を押して「する」を点滅させてから、もう1度(消去)を押します。
- 右記の曲名は例です。実際には「着信メロディー呼出サービス」で取り込んだ曲が表示されます。

1　**受話器を置いたままで、(着メロ)を押す。**

着信メロディー ▼
0. ジングルベル
1. キヨシコノヨル

2　**ジョグダイヤルを回して確認したい曲名を点滅させる。**

着信メロディー ▼
2. モリノクマサン
3. ノクターン

ちょっと一言

メロディー再生を途中でやめるには、(再生/停止)を押してください。

3　**(登録)を押す。**

選択したメロディーの再生準備をします。

着信メロディー
＞検索中＜
お待ちください

準備が整うと、曲の再生が始まります。

ノクターン
＞再生中＜

再生が終了すると、手順2の表示に戻り、20秒後には日時表示に戻ります。続けて別の曲を再生する場合は、手順2から操作を行ってください。

正しくお使いいただくために

取り扱いについて

- 電話機の内部を改造することは法律で禁じられています。
- コードレス電話機は、親機と子機の間で電波を使って交信します。無線機を使用している場所や放送局の近くなどでは電波障害を受けることがあります。
- このコードレス電話機は国内用です。海外ではお使いになれません。
- このコードレス電話機は、交信に複数の電波を利用し傍受されにくいようにしてあります。しかし第三者が特殊手段を講じて通話内容を傍受するケースが全くないとは言えませんのでご注意ください。この電話機にはスクランブル（盗聴防止）機能はついていませんので、特に重要な通話には、親機をご利用ください。

電源について

- 親機はDC 9Vで動作します。付属の電源アダプターAC-T34を家庭用電源コンセント（AC 100V）につないでお使いください。
- 充電台はAC 100Vで動作します。電源コードを家庭用電源コンセント（AC 100V）につないでお使いください。
- 使用中、電源アダプターが温かくなりますが、故障ではありません。
- 電源アダプターや電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ず電源アダプター本体か電源プラグを持って抜いてください。またコードを傷つけないように注意してください。

お手入れについて

キャビネットのクリーニング

柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤液を水でうすめたもので湿らせた布で拭いたあと、から拭きします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

停電時のご使用について

つづく→

停電時に電話をかけたり受けたりするには

停電中でも、親機では電話をかけたり受けたりすることができます。
子機は使えません。

親機で

- 電話をかけたり受けたりすることはできます。
  ただし、プッシュ回線でお使いの場合は、2時間以上の停電中は電話機の設定がダイヤル回線になってしまうため、電話をかけられなくなることがあります。
  この時は、電話をかける度に(＊)（トーン）ボタンを押してから相手の電話番号を押してください（☞80ページ）。なお、停電から復帰すると、自動的にプッシュ回線に再設定されますので（☞17ページ）、通常通りお使いになれます。
- 電話がかかってくると、通常のベルではなく、停電時用のベルが鳴ります。
- 表示窓には何も表示されません。
- 受話音量は調節できません。
- ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。
  ナンバー・ディスプレイに加入しているかたは、電話がかかってきたときに、最初に短く鳴っても電話に出ずに、普通にベルが鳴ってから出てください。電話に出るときに「ジャー」という音が聞こえた場合は、いったん受話器を戻してください。
- スピーカーホンは使えません。
- 東京電話オートコネクトは使えません。
- 再ダイヤル、着信記録、電話帳は使えません。
- おことわり機能は使えません。
- 停電中、親機のすべてのランプは消えています。

留守番機能は

- 留守番電話としては使えません。
- 用件の再生など、留守番電話の機能はすべて使えません。

長い停電から復帰すると

長期の停電のあとは、日時表示が2000年1月1日にリセットされます。
日付、時刻を設定しなおしてください（☞15ページ）。
東京電話オートコネクト.2をお使いのかたは、東京電話オートコネクト.2の設定もリセットされています。日付、時刻を設定後、再びTTNetよりデータが送信されるまで（数日後）の間は、東京電話オートコネクト.2はご利用いただけません。東京電話オートコネクト.2の再設定についてお問い合わせは、TTNetお客さまセンター（0081-1581）までご連絡ください。

電話帳などの登録内容や録音内容は？

以下の内容は、2時間以上の停電があった場合はお買い上げ時の状態に戻ります。（電源に接続してから2時間以上たっていないときは、2時間以内の停電であっても、お買い上げ時の状態に戻る場合があります。なお、電源アダプターを2時間以上抜いた場合も停電時と同じです。）

- 日付、時刻設定（2000年1月1日にリセットされます。☞15ページ）
- 親機の受話音量（☞20ページ）、親機のベル音量（☞85ページ）、スピーカー音量（☞30ページ）
- 優先着信の設定（☞84ページ）
- 再ダイヤルの内容（☞76ページ）
- 留守の設定（☞98ページ）
- 東京電話オートコネクト.2の設定（☞119ページ）

以下の内容は保持されます。

- 録音された用件とその時刻（タイムスタンプ）
- 録音した応答メッセージ
- 呼び出し音声
- ベルの回数
- 用件転送設定
- 用件転送先電話番号
- 用件転送グループ指定
- 暗証番号
- 自宅の電話番号
- 電話帳の登録内容
- 着信記録
- おことわり先電話番号
- 非通知理由音声呼び出し設定
- ナンバー・ディスプレイの設定
- キャッチホン・ディスプレイの設定
- 応答メッセージの選択設定
- 着信メロディー
- 着信メロディー設定
- おやすみ応答設定
- 自動応答設定
- パソコン接続設定
- コントラスト調整値

以下の内容は、子機のバッテリーをはずしたり、消耗した場合はお買い上げ時の状態に戻ります。

- クイック通話設定（☞83ページ）
- 子機のベル音量（☞85ページ）
- 子機の再ダイヤルの内容（☞76ページ）
- モーニングコール指定時刻（☞81ページ）
- モーニングコール予約設定（☞82ページ）
- コントラスト調整値（☞87ページ）

以下の内容は保持されます。

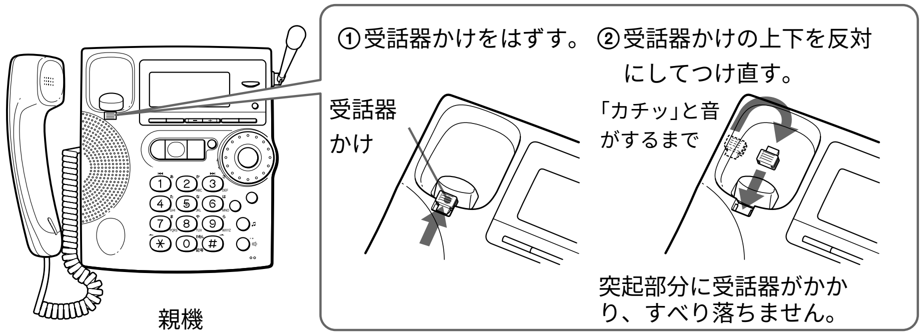
- 子機電話帳の登録内容
- 子機着信記録
- 親機音声設定
- 着信メロディー
- 着信メロディー設定
- モーニングコールメロディー設定

親機を壁に取り付ける

別売りの壁かけアダプターTL-E96を使って親機を壁に取り付けることができます。

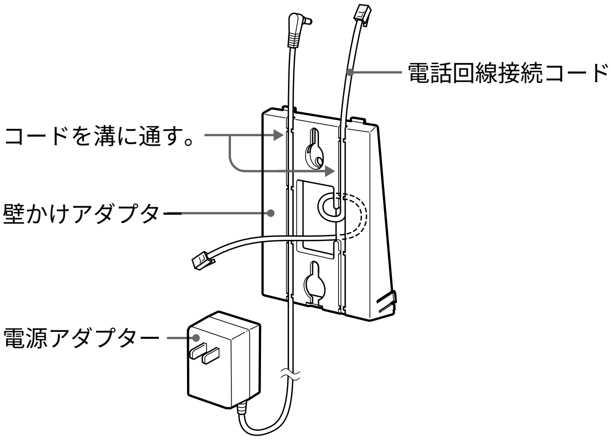
- 電話回線と家庭用電源コンセントにつなぐことのできる場所を選んでください。
- 壁に親機の重みがかかりますので、しっかりした壁を選んで取り付けてください。

1 **親機を準備する。**



2 **壁かけアダプターを準備する。**

電話回線コードをアダプターの穴に通し、電源アダプターのコードを溝に通す。



3 **壁かけアダプターと親機を壁に取り付ける。**

取り付けかたについては、詳しくはTL-E96の「取り付けかた」をご覧ください。

ご注意

TL-E96に付属のネジをお使いください。

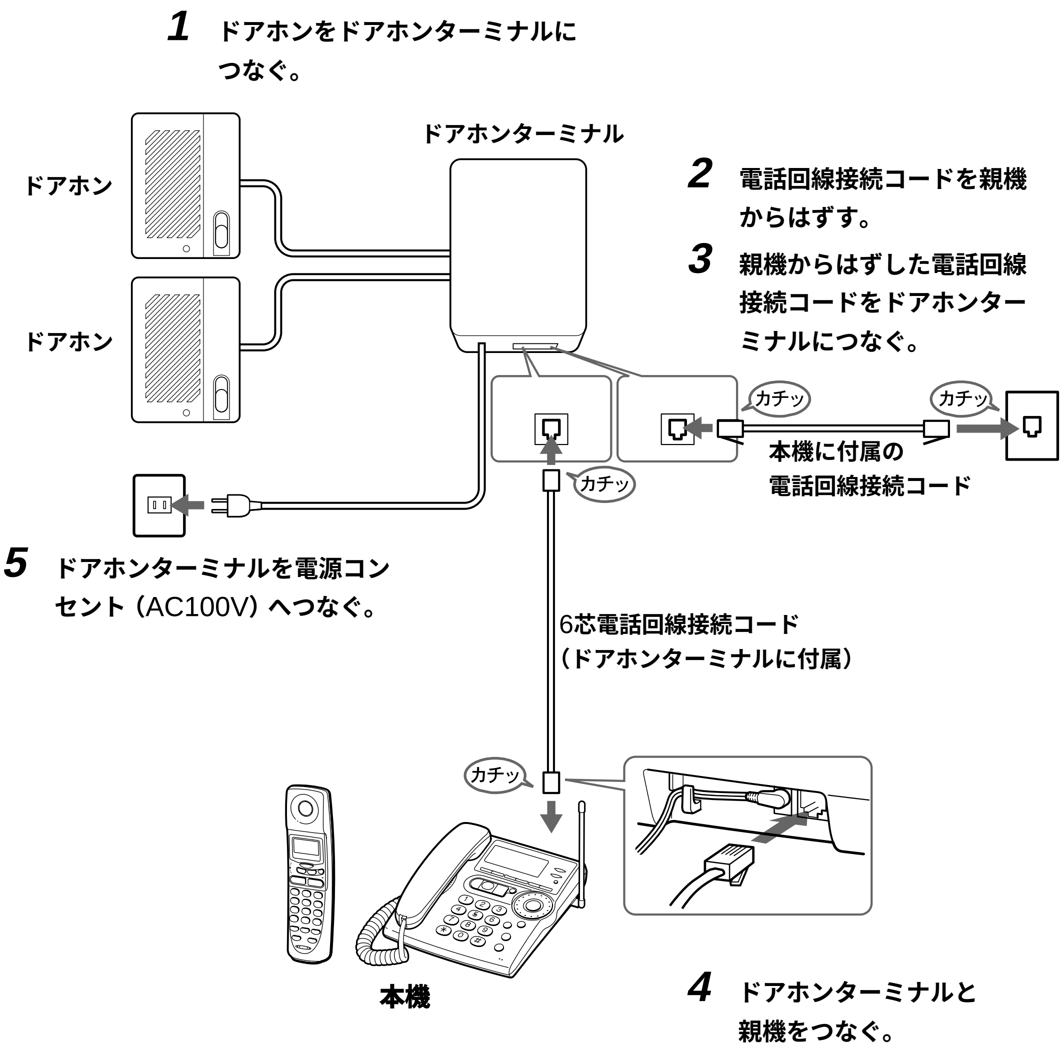
4 **アンテナをまっすぐに上に立てる。**

ドアホンをつなぐ

別売りのドアホンターミナルTL-DT1を使って、別売りのドアホンTL-D1を2台までつなぐことができます。取り付けかた、つなぎかたについて、詳しくはTL-DT1、TL-D1の取扱説明書をご覧ください。

なお、取り付け工事についてはお買い上げ店へお問い合わせください。

ドアホンを1台だけつなぐ場合は、ドアホンターミナルの「ドアホン1」につないでください。



- ドアホンターミナルと本機は30cm以上離してください。
- 本機とドアホンターミナルの接続には、必ずドアホンターミナルに付属のコードを使ってください。
- 接続が済んだらドアホンから呼び出しをして、ドアホンが正しくつながっていることを確かめてください。
- 親機の電源コードと電話回線コードは親機のアンテナからできるだけ離してお使いください。

故障かな？と思ったら

つづく→

親機

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない。	● 電話回線コード、受話器コードはしっかりつながっていますか？	☞ 12
	● ナンバー・ディスプレイのデータ受信中ではありませんか？いったん受話器を置いて、普通にベルが鳴ってから、もう一度持ち上げてください。	☞ 14
電話をかけたり受けたりはできるが、その他の操作ができない。	● 停電中ではありませんか？停電の間は親機の受話器でのみかけたり受けたりすることができます。（スピーカーホン通話できません。）	☞ 123
	● 電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
スピーカーホン通話できない。	● 停電中ではありませんか？　停電中はスピーカーホン通話できません。	☞ 123
スピーカーから聞こえる音が小さい。	● スピーカー音量が最小になっていませんか？ 通話中にベル／受話／スピーカー音量ボタンを押して聞きやすい音量に調節してください。	☞ 30
ベルが鳴らない。	● ベル音量を「切」にしていませんか？	☞ 85
子機で保留にした電話を親機で受けようとしても受けられない。	● 子機で保留にしたあと、充電台に戻すか、切ボタンを押しましたか？いずれかをしないと、親機で電話に出ることはできません。	☞ 25
再ダイヤルから電話できない。	● 21桁以上ダイヤルしませんでしたか？	☞ 76
	● 再ダイヤルすべてを消去してありませんか？	☞ 78
	● 電源アダプターを抜くか停電がありませんでしたか？	☞ 123
受話器を上げたのにベルが鳴っている。	● ナンバー・ディスプレイのデータの着信中です。 いったん受話器を置いてから、もう一度持ち上げてください。	☞ 14
3桁の番号が表示され、呼び上げられる。	● 販売店で設定するための機能です。故障ではありません。	—
色々な表示が次々に出て、どのボタンを押しても動作しない。	● 電話回線コードは接続されていますか？	☞ 13

子機

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
ベルが鳴らない。	● バッテリーが消耗していませんか？バッテリーを10時間ほど充電してみてください。	☞ 19
	● 本機の近くで他のコードレス電話を使っていませんか？2組以上のコードレス電話機を使用するときはできるだけ離れた場所に設置してください。	☞ 11
	● ベル音量を「切」にしていませんか？	☞ 85
	● 他の子機を優先着信に設定していませんか？	☞ 84

故障かな？と思ったら（つづき）

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない。（充電台から取ったとき、または通話ボタンを押したとき）	● バッテリーが消耗していませんか？バッテリーを10時間ほど充電してみてください。	☞ 19
	● 停電中ではありませんか？停電中は子機では電話をかけたり受けたりできません。	☞ 123
	● 親機の電話回線コードや電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
	● 親機に子機を近づけて再び試してみてください。	☞ 11
雑音が多い。	● 親機と離れすぎていませんか？	☞ 11
	● 他の電化製品から離してみてください（親機、子機とも）。	☞ 10
電話を受けようとしたが、通話できない。	● 子機のベルが鳴り始める前に、電話を受けようとしませんでしたか？子機のベルが鳴り始める前に、電話を受けると、通話できないことがあります。	☞ 22
親機（または他の子機）で保留にした電話を子機で受けようとしても、受けられない。	● 親機（または他の子機）で保留にしたあと、受話器を戻しましたか？親機（または他の子機）の受話器を戻さないと、子機では電話に出ることはできません。	☞24、26
再ダイヤルから電話できない。	● 21桁以上ダイヤルしませんでしたか？	☞ 76
	● 再ダイヤルすべてを消去してありませんか？	☞ 78
モーニングコールが鳴らない。	● 指定時刻になったときに電話中だったり、他の操作中の場合には、ベル音は鳴らないことがあります。	☞ 81
充電できない。	● 充電台の上に子機を置いたとき、ランプは点灯していますか？充電台の電源コードが電源コンセントにしっかりつながれているかどうか確認してください。	☞ 18
	● バッテリーの寿命ではありませんか？	☞ 19
子機を充電台にのせても充電ランプが点灯しない.。	● 充電台の電源コードが電源コンセントにしっかりつながれているかどうか確認してください。	☞ 18
子機で通話していないのに通話ボタンのランプが点灯している。	● 子機を充電台にのせたまま充電台の電源コードを抜きませんでしたか？充電台を電源コンセントにつないでください。	☞ 18

親機/子機共通

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
電話をかけても電話がかからないか、違う相手にかかる。	● 電話回線の種類の設定を確かめてください。 使用している電話回線の種類に合わせます。	☞ 17
	● 停電中ではありませんか？親機でも、プッシュ回線でお使いの場合、2時間以上の停電中は、電話機の設定がダイヤル回線になってしまうために、電話をかけられなくなることがあります。この場合は、電話をかける度に(＊)（トーン）ボタンを押してから相手の電話番号を押してください。	☞ 123
内線通話ができない。	● 停電中ではありませんか？	☞ 123
	● 電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
電話をかけていないのに電話がかかってしまった。	● 用件の転送中の可能性があります。 受話器を戻し、本機が再び転送を始める前に転送を解除してください。	☞ 112

つづく→

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
ベル音の種類が違うことがある。	● 電話帳に登録された相手からの通話を検出して鳴り分けています。	☞39、64
通話中の会話が途切れ、無音状態になる。	● キャッチホン・ディスプレイを設定していませんか？キャッチホン・ディスプレイの設定をされると、本機が通話中の会話をキャッチホンの割り込み音と誤認して動作することがあります。その場合、約4秒間無音の状態になりますが、故障ではありません。	☞ 75
短いベル音が普通のベル音の前に鳴る。	● ナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっていませんか？	☞ 33
受話器を取ると「ジャー」という雑音が聞こえる。	● ナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっていませんか？	☞ 33

ナンバー・ディスプレイ機能

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
相手の電話番号が表示されない。	● NTTのナンバー・ディスプレイに加入していますか？	☞ 33
	● ナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっていませんか？	☞ 33
	●「表示圏外」などの表示が点灯していませんか？	☞ 34
呼び出し音声が出ない。	●「名のってる」の表示が消灯していませんか？	☞ 72
	● 誰からコールが正しく登録されているか確認してください。	☞ 65
	● ご指名コールが正しく登録されているか確認してください。	☞ 68
	● 呼び出し音声が正しく録音されているか確認してください。	☞ 70
	● 非通知理由音声呼び出し機能が解除されていませんか？	☞ 44
	● 電話帳に登録するときに市外局番から登録してありますか？	☞ 47
外出先から電話すると「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直しください」と聞こえる。	●「非通知」をおことわり先に指定していませんか？「186」を頭につけてダイヤルしてください。	☞ 42

留守番機能

こんなときは…?	もう一度お確かめください…	参照ページ
留守ボタンが点灯しない。	● 用件が満杯ではありませんか？不要な用件は消去してください。	☞ 104
留守中に電話がかかったのに応答しない。	● 電話回線コードや電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
	● 停電がありませんでしたか？停電中は留守録音しません。	☞ 123
	● 留守番状態を解除していませんか？	☞ 99

こんなときは...?	もう一度お確かめください...	参照ページ
相手の用件を最後まで録音しない。	● 相手の声が小さすぎたり、言葉が途切れて約7秒以上黙ったままでいると電話は切れてしまいます。	☞ 98
用件を録音できない。	● 用件が満杯ではありませんか？不要な用件は消去してください。	☞ 104
用件を録音した時間（タイムスタンプ）が実際とずれる。	● 日付、時刻の設定は合っていますか？	☞ 15
	● 電源アダプターを抜いたか停電がありませんでしたか？日時の設定をし直してください。	☞ 15
自作応答メッセージが流れない。	● 自作応答メッセージが正しく録音されていますか？	☞ 101
	● 応答メッセージを切り換えていませんか？	☞ 102

外出先からリモコン操作するとき

こんなときは...?	もう一度お確かめください...	参照ページ
6回ベルを鳴らしても応答しない。	● 留守番状態を解除しているのではありませんか？	☞99、108
	● ベルの鳴る回数を変えていませんか？	☞ 103
暗証番号を押しても受け付けない。	● ダイヤル回線の電話ではありませんか？プッシュホン（トーン）信号を出す機能のある電話機の場合はプッシュホン信号に切り換えてください。 ない場合は、プッシュ回線の電話（公衆電話など）からかけ直してください。	☞ 106
暗証番号を押すとすぐ「暗証番号を押してください」が流れる。	● 電話機に登録した暗証番号と違う番号を押していませんか？暗証番号を3回間違えると電話は切れます。	☞ 106
(#)(0)(#)と押しても留守番状態にならない。	● 用件が満杯ではありませんか？不要な用件を消してから、やり直してください。	☞104、107
本機と同じ回線につないだファクシミリが動作してしまう。	● ファクシミリのリモコンモードに入っていませんか？ ファクシミリのリモコン命令番号を変更してください。	—
「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直しください」が流れる。	● 「非通知」をおことわり先に指定していませんか？（ただし、おことわりメッセージが流れている間に暗証番号を押すと、リモコン操作はできます。）	☞ 42

外出先へ用件を転送するとき

こんなときは...?	もう一度お確かめください...	参照ページ
外出先で転送されてきた用件が聞けない。	● 転送先の電話がダイヤル回線ではありませんか？ プッシュ回線またはプッシュホン信号の出せる電話でないと用件は聞けません。	☞ 109
用件の転送ができない。	● 暗証番号を登録してありますか？暗証番号を登録していないと転送はできません。	☞ 105
	● 転送先の電話番号を登録してありますか? 登録していないときや、他の番号を登録してあるときは、登録し直してください。	☞ 110

警告音

	こんな警告音が聞こえたら	もう一度お確かめください…
子機	「ピッ.....ピッ..... (3秒間隔)」	● バッテリーが消耗しています。子機を充電台に戻して充電してください。通話中のときは、通話を切るか、19ページの方法で親機で続けて通話することもできます。
	「ピッ・ピッ・ピッ…(1秒間隔)」	● 親機との距離が通話可能な範囲（見通しで約50～100m)を越えています。約15秒間で通話が切れてしまうので、通話できる距離まで近づいてください（☞11ページ)。
		● 親機のアンテナをまっすぐ立ててください。
	「ピー・ピー・ピー・ピー・ピー」	● 子機でかけようとしたが、親機（または他の子機）で通話中または何らかの操作中のとき。 ➔このとき電話はかけられません。
		● 子機でかけようとしたが親機から離れすぎているとき。 ➔親機に近づいてみてください（☞11ページ)。
		● 子機でかけようとしたが停電のとき。 ➔このとき子機では電話はかけられません（☞123ページ)。
親機・子機共通	「ピー・ピー・ピー・ピー・ピー」	● 親機でかけようとしたが、子機で通話中または何らかの操作中のとき。 ➔このとき電話はかけられません。
		● 登録操作をしようとしたが、親機、または他の子機が通話中のとき。 ➔通話を切ってから操作をやり直してください。
		● 親機の設置場所をご確認ください（☞10ページ)。
	「ピピピピピ」	● 登録操作が間違っているとき。
	「プーッ・プーッ・プーッ（話し中の音)」	● 充電台の電源コードが抜けて通話ボタンのランプが点灯していませんか？ ➔充電台を電源コンセントにつないでください。
		● 親機の受話器がはずれていませんか？

アルファベットで始まる表示が出たら、次ページをご覧ください。

自己診断表示（アルファベットで始まる表示が出たら）

本機には自己診断表示がついています。
これは本機が正しく動作していないときに、表示窓にアルファベットと数字の表示でお知らせする機能です。表示によって、本機の状態がわかるようになっています。
以下の表をご覧になり、各表示にあった対応をしてください。

親機の表示	子機の表示	原因	対応のしかた
C42　１００件登録済み メモリ満杯	C42　１００件登録済 メモリ満杯	● 親機・子機の電話帳のメモリー満杯時にさらに登録しようとした。	不要な電話帳を消去してください（☞58ページ）。
C42　20件登録済み メモリ満杯		● おことわり先が20件登録されているときにさらにおことわり先登録を行おうとした。	不要なおことわり先を消去してください（☞43ページ）。
C42　子機電話帳 メモリ満杯		● 子機の電話帳のメモリー満杯時に親機から電話帳1件転送を行った。	子機の不要な電話帳を消去してください（☞58ページ）。
C42　50件録音済み メモリ満杯		● 親機の電話帳に50件の呼び出し音声が録音されているときにさらに呼び出し音声録音を行った。	不要な呼び出し音声を消去してください（☞71ページ）。
	C42　10件録音済み メモリ満杯	● 子機の電話帳に10件の呼び出し音声が録音されているときにさらに呼び出し音声録音を行った。	不要な呼び出し音声を消去してください（☞71ページ）。
C42　録音できません メモリ満杯	C42　録音デキマセン メモリ満杯	● 録音用のメモリーが満杯時に応答メッセージ録音、または呼び出し音声録音を行った。	不要な用件を消去してください（☞104ページ）。
C42　設定できません メモリ満杯		● 録音用のメモリーが満杯時に留守設定、または転送設定を行った。	不要な用件を消去してください（☞104ページ）。
C43　子機使用中		● 子機で通話中のため、親機の操作ができない。	子機の通話を終えてから操作してください。
C51　操作エラー	C51　操作エラー	● 制限時間内に有効な操作をしなかった。	操作をやりなおしてください。
		● 登録できる桁数より多く、または少なく入力した。	正しい桁数で登録してください。
	C52　他の子機で 予約済み	● ある子機で優先着信設定済みのときに、別の子機で設定しようとした。	設定済み子機の設定を解除してから操作してください。
	C53　時刻未設定	● 現在時刻を設定せずにモーニングコールの時刻を設定しようとした	日付・時刻を設定してから、やり直してください（☞15ページ）。
C61　用件未再生 無効キー操作		● 未再生用件が残っているときに消去しようとした。	用件をすべて再生してください。
C61　無効キー操作	C61　無効キー操作	● 登録時、無効なボタンを押した。	正しいボタンを押してください。
C62　暗証番号未登録 キー操作		● 暗証番号が未登録のまま転送設定を行った。	暗証番号を登録してから操作してください（☞105ページ）。
C62　転送先未登録 キー操作		● 転送先電話番号を登録せずに転送設定を行った。	転送先を登録してから操作してください（☞110ページ）。
C62　着信メロディー 未登録キー操作	C62　着信メロディー 未登録	● 着信メロディーを登録せずにメロディー設定や子機への転送をしようとした。	着信メロディーを登録してから操作してください。
C72　電話線外れ		● 電話回線がとだえた。	電話回線コードが正しく接続されているか確認してください（☞12ページ）。
			電話回線コードに重い物が乗っていたり、何かにはさまれていたりしないか確認してください。
		● 受話器が上がりっぱなしになっている。	受話器を戻してしばらくお待ちください。
		● パソコンコネクトに接続したパソコンが回線を使用している。	パソコンの使用が終わってから電話機を使用してください。

親機の表示	子機の表示	原因	対応のしかた
	C73	• 子機でベルが鳴る前に電話に出た。	子機でベルがなってから出てください。
	C73　着信記録	• 子機で着信記録が正しく受信されなかった。	親機で着信記録を確認してください。
C73　電話帳転送		• 電話帳転送に失敗した。	もう一度操作してください（☞59ページ）。
C73　メロディー転送		• 子機への着信メロディー転送に失敗した。	もう一度操作してください（☞90ページ）。
C74		• FAX、モデム、ISDN回線のターミナルアダプターを接続してある。	これらの機器をつないでいると、ナンバー・ディスプレイが正しく受信されないことがあります。FAX、モデム、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。
		•ナンバー・ディスプレイが正しく受信されなかった。	回線事情や雑音によってナンバー・ディスプレイの情報が正しく受信できなかったときは、電話番号が表示されません。この場合は、「C74」という表示が出ますが、本機は正常に動作しているので、そのままお使いいただけます。
			この表示が頻繁に出るときは、お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。
E01　故障	E01　故障	• 故障	お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

機器名	SPP-T55またはSPP-T55PG
適合認定番号	親機の底面に記載
ダイヤル方式	回転ダイヤル回線/プッシュホン回線切り換え可能
付属品	受話器（1個） 受話器コード（1本） 電話回線コード（長さ2m）（1本） 電源アダプターAC-T34（長さ1.8m）（1本） バッテリーパック（充電式ニカド電池）BP-T50（子機用）（SPP-T55:1個、SPP-T55PG:2個） 子機（SPP-T55:1台、SPP-T55PG:2台） 充電台（SPP-T55:1台、SPP-T55PG:2台） 「東京電話オートコネクト.2」パンフレット（1式） 取扱説明書（1部） 保証書（1部） ソニーご相談窓口のご案内（1部） 内線呼び出し番号一覧シール（SPP-T55PGのみ）（3枚）

親機

電源	付属の電源アダプターAC-T34使用（入力：AC100V、10VA、50/60Hz 出力：DC9V）
消費電力	着信待機時：約1.5W 動作時最大：約3W
最大外形寸法	約182×83×199mm（幅/高さ/奥行き、アンテナ含む）
質量	約635g
保留メロディー	「主よ、人の望みの喜びを」

子機

電源	バッテリーパック（充電式ニカド電池）（BP-T50、DC2.4V、600mAh、Ni-Cd）
充電時間	約10時間
バッテリーの使用可能時間	待ち受け時：約240時間（約10日間） 連続通話時：約6時間
最大外形寸法	約48×189×40mm（幅/高さ/奥行き）
質量	約175g（付属のバッテリーを含む）

充電台

電源	AC100V
最大外形寸法	約78×59×105mm（幅/高さ/奥行き）
質量	約140g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売り品

- 増設用子機SPP-HC555、SPP-HG600
  別売りの子機を増やすことができます（SPP-T55にはあと2台、SPP-T55PGにはあと1台）。
  －SPP-T55/T55PGの子機として増設できるのは、上記の指定された別売りの増設用子機のみです。ソニー製の他の電話機に付属の子機はお使いになれません。
  －子機を増設してお使いいただくためには、ID コードの登録が必要です。コードレス子機をお買い上げの際、必ず親機と付属の子機をご持参のうえ、お買い上げ店でIDコードを登録していただくよう、お願いいたします（IDコードの登録は有料となります）。
- デジタルチューナーユニットSPP-TU1
- バッテリーパックBP-T50
- 壁かけ用アダプターTL-E96
- ドアホンTL-D1
- ドアホンターミナルTL-DT1

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

正常な使用状態で本製品に故障が生じた場合、当社は本製品の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本製品の故障、誤動作または不具合により、録音、通話などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、電話機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低7年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- **型名：**SPP-T55/T55PG
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **お買い上げ年月日**

アフターサービスを依頼するときは

必ず親機とすべての子機・充電台（増設子機を含む）とバッテリーをお持ちください。すべてそろっていないと修理できないことがあります。

各部の名前　**各部の説明は（　）内のページをご覧ください**

親機

変換ボタン(☞46､50､ 51)

名のってるボタン(☞72)

再生／停止ボタン
(☞38､99､101､104)

留守ボタン(赤)(☞98､99)

用件転送A/Bボタン
(☞95､110～112)

スピーカー(☞30)

表示窓(☞137)

ベル／受話／スピーカー音量－/＋
ボタン(☞20､22､30､85)

再ダイヤルボタン
(☞47､54､76)

着信記録ボタン
(☞36､40､52)

東京電話ボタン
(☞119)

着メロボタン
(☞120､121)

バックライト色切換えボタン(☞88)

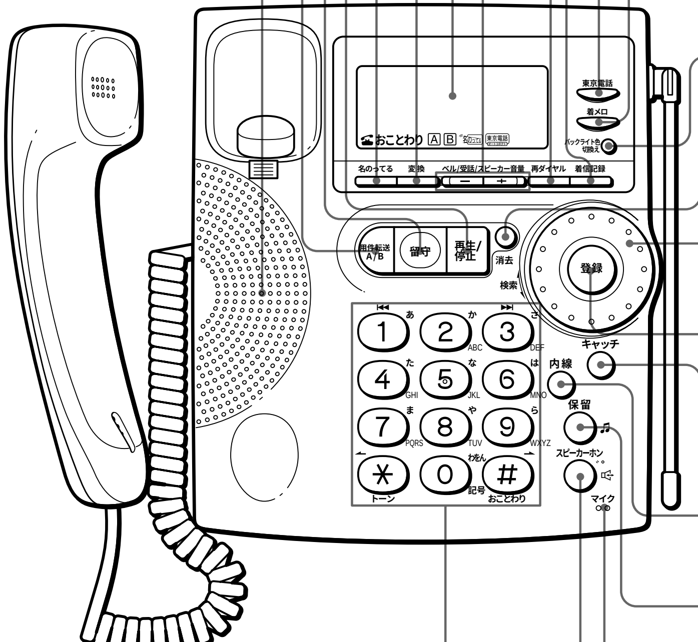
消去ボタン(☞43､56､58､67､
69､71､104)

ジョグダイヤル
(☞36､45､61､76)

登録ボタン(☞8､45)

キャッチボタン(☞75､79)

内線ボタン(☞24～28)



保留ボタン(☞23)

ダイヤルボタン(☞20､48､61)
　(＊)(トーン)ボタン
　(☞8､57､63､80)
　(#)(おことわり)ボタン(☞8､41～43､57､63)
　(1)(⏮)ボタン(☞100)
　(3)(⏭)ボタン(☞100)

マイク(☞30､70)

スピーカーホンボタン(☞30)

その他

つづく→

表示窓

次の表示が出ます
- 日付、現在時刻(操作をしていないとき)
- ダイヤルしている電話番号
- 着信記録(☞36、40、52)
- 再ダイヤル(☞54、76)
- おおよその通話時間
- 登録された名前、電話番号、グループ番号(☞45、61)
- 内線・取り次ぎ情報(☞24)
- 自己診断表示(☞132)



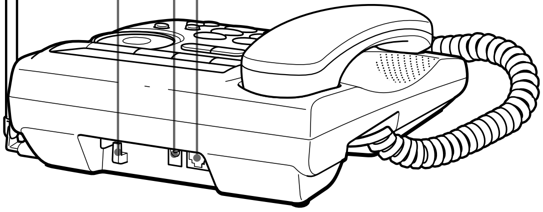
通話中、または受話器を上げているときに点灯

ナンバー・ディスプレイのおことわり機能を使うときに点灯(☞40〜43)

転送設定されているときに点灯(☞112)

点滅から点灯に変わると、東京電話オートコネクト.2の利用が可能(☞118、119)

音声呼び出し機能が設定されているときに点灯(☞72)

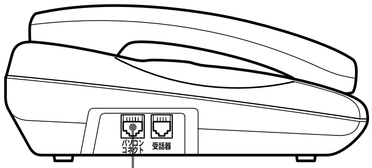


回線(電話回線接続)端子(☞12)

DC IN 9V(電源接続)端子(☞12)

コードかけ(☞12)

アンテナ(☞12)



パソコンコネクト(パソコン接続用)端子(☞12)

その他

子機

着メロボタン(☞91)

着信記録ボタン(☞36、52)

ジョグダイヤル(子機間通話／登録)(☞9、27、36、45、61、76)

通話ボタン(☞21、22、24、28、31、71、83)

音量ボタン(☞21、22)

①(⏮)ボタン(☞100)

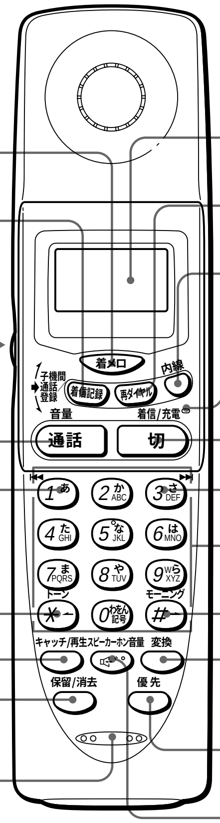
(✳)ボタン(☞57、63)

トーンボタン(☞80)

キャッチ／再生ボタン(☞75、79、100)

保留／消去ボタン (☞23、56、58、67、69、71)

マイク(☞31、70)



表示窓(☞下記)

再ダイヤルボタン(☞47、54、76)

内線ボタン(☞25、26、29)

着信／充電ランプ(☞18)

切ボタン(☞21、22)

③(⏭)ボタン(☞100)

ダイヤルボタン(☞48、61)

(#)ボタン(☞57、63)

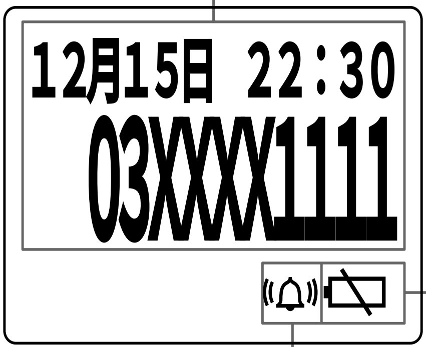
モーニングボタン(☞81、82)

変換ボタン(☞46、50、51)

優先ボタン(☞84)

(スピーカーホン音量)ボタン(☞31、32)

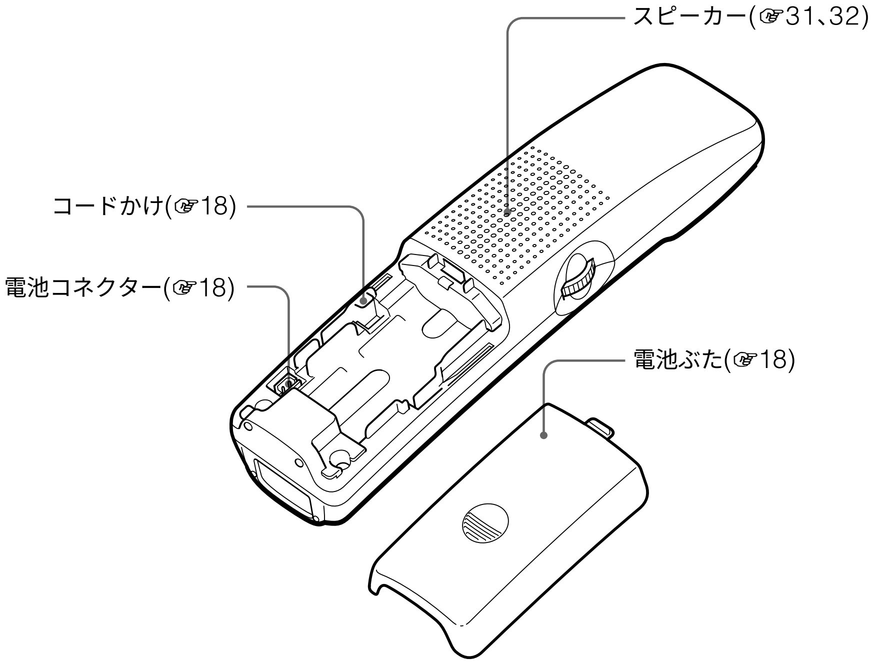
表示窓



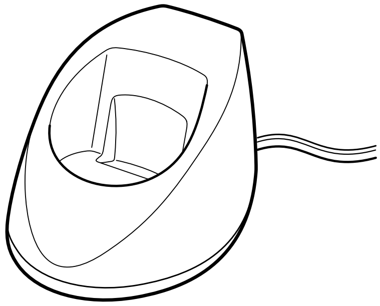
次の表示が出ます
- ダイヤルしている電話番号
- 着信記録(☞36、52)
- 再ダイヤル(☞54、76)
- おおよその通話時間
- 登録された名前、電話番号、グループ番号(☞45、61)
- 内線・取り次ぎ情報(☞25)
- モーニングコール設定／設定された時間(☞81)
- 自己診断表示(☞132)

バッテリーが消耗したときに点灯(☞19)

モーニングコール予約が設定されているときに点灯(☞81、82)



子機用充電台



索引

あ行

暗証番号 .... 105、110
応答メッセージ .. 98、101、102
おことわり機能 40
おやすみ応答 86
音声呼び出し機能 64
オンライン通信 117
音量調節
受話音量 .... 20、21、22
スピーカー音量 ... 30、31、32

か行

回線ごと非通知 34
回線選択 17
壁かけ 125
キャッチホン 79
キャッチホン・ディスプレイ .. 74
クイック通話 83
グループ番号 47
警告音 131
検索 61
公衆電話 34
高速ダイヤル回線 17
子機間通話 27
ご指名コール 68
コントラスト調整 87

さ行

再生 ....38、99、100、101、104
再ダイヤル ....54、76
自己診断表示 132
自動回線選択 .... 16、17
自動切り換え応答 102
充電 18
充電台 18
受話音量
親機 ....20、22
子機 ....21、22
消去（用件の）...................... 104
ジョグダイヤル
.... 9、27、36、45、61、76
スキップ .... 100、107
スピーカー音量
親機 30
子機 ....31、32
スピーカーホン 30

た行

タイムスタンプ .... 15、99
ダイヤル回線 17
ダイレクト用件再生 38
誰からコール 65
着信記録 .... 36、40、52
着信メロディー .... 90、91
着信メロディー呼出 ..... 91、120
着メロシャッフル機能 91
通常非通知 34
低速ダイヤル回線 17
停電時の動作 123
デジタルチューナーリンク機能
.... 97
電源アダプター 12
転送 .... 59、90、95、109
電波障害 10
電話回線のコンセント 12
電話回線の種類の切り換え 17
電話帳機能 45
電話帳転送 59
トールセーバー機能 106
トーン信号の切り換え 80
トーンボタン 80
東京電話オートコネクト.2機能
.... 114
時計合わせ 15

な行

内線通話 ....27、28
「名のってる」ボタン 72
鳴り分け機能 39
ナンバー・ディスプレイ 33
日時設定 15

は行

パソコンコネクト機能 96
バックライト色切換え 88
バッテリーパック 19
非通知 .... 34、42、43、44
日付・時刻設定 15
表示窓 .... 137、138
プッシュ回線 .... 17、80
プッシュホンサービス 80
ベル音
大きさの調節 85
切る 85
鳴る回数を変える 103
ボイスガイド 7
ポーズ（待ち時間）................. 47
ポケベル 111
保留 23

ま行

無接点充電方式 19
モーニングコール機能 81

や行

優先着信 84
用件
用件の再生 38、99、100、104
用件の消去 104
用件転送 109
呼び出し音声 70

ら行

リピート .... 100、107
リモコン操作 105
留守番状態 99
留守番状態解除 99
レディメイドメッセージ（あらかじめ録音されている応答メッセージ）............................... 98、102
録音 .... 70、101

A~Z

DSP録音 8
PPS 17
TTNet 114

その他

保証期間中のお取り扱いと技術的なお問い合わせは
●テクニカルインフォメーションセンターへ

フリーダイヤル　**0120－51－7411**
受付時間　9:00〜18:00
（土・日・祝祭日を除く）

http://www.world.sony.com/

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル............... 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は… 03-5448-3311
● Fax 0466-31-2595
受付時間：月〜金 9:00〜20:00、土・日・祝日 9:00〜17:00

この説明書は再生紙を使用しています。

VOC（揮発性有機化合物）1%以下植物油インキ使用

Printed in Japan